

令和 5 年度 佐賀市上下水道事業統計年報

(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日)



佐賀市上下水道局

はじめに

この年報は、第1章「組織」、第2章「財務」、第3章「上水道編」、第4章「工業用水道編」、第5章「下水道編」の5編で構成され、上下水道局の組織や財務状況（水道事業・工業用水道事業・下水道事業）、また、各事業の事業実績、業務統計や料金体系などについて、佐賀市上下水道事業の運営状況を明らかにするために、毎年統計資料を収集し発行するものです。

資料は、原則として令和5年度の決算値（令和6年3月31日現在）を掲載しています。なお、時系列データの掲載期間については、資料の性質及び編集の都合により適宜省略して掲載しています。

なお、下水道事業につきましては、令和2年度末に東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行ったため、令和3年度からは東与賀処理区を公共下水道事業に含み、特定環境下水道事業から除いた財務状況を掲載しています。

令和6年8月

目 次

	頁
佐賀市の状況	
1 位置と地勢	1
2 市勢	1
第1章. 組織	
1 機 構	1 - 1
2 職 員 配 置 表	1 - 1
3 年 齢 別 職 員 構 成	1 - 2
4 勤続年数別職員構成	1 - 2
5 歴 代 事 業 管 理 者	1 - 3
6 事 務 分 掌	1 - 4
第2章. 財務	
1 水 道 事 業 会 計	2 - 1
2 下 水 道 事 業 会 計	2 - 8
3 工 業 用 水 道 事 業 会 計	2 - 15
第3章. 上水道編	
第1節 事 業 の 概 況	
1 事 業 の 沿 革	3 - 1
2 年 表	3 - 8
3 事 業 経 過	3 - 16
4 事 業 の 推 移	3 - 18

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧	3 - 21
2 位 置 図	3 - 23
3 浄水場施設	3 - 24
4 管種別延長	3 - 38

第3節 取水・給水統計

1 取 水 量	3 - 39
2 給 水 量	3 - 40
3 薬品使用量	3 - 41
4 水質試験成績表	3 - 43
5 試験室設備一式	3 - 49
6 電力量及び電力料金月別表	3 - 50

第4節 業 務 統 計

1 配 水 分 析	3 - 53
2 加入金の推移と変遷	3 - 54
3 用途別使用水量状況	3 - 56
4 口径別使用水量状況	3 - 57
5 検針業務状況	3 - 58
6 水道料金調定及び収入状況	3 - 59
7 給水装置工事施工状況	3 - 62
8 量水器設置個数、取付・取替・撤去数	3 - 62

第5節 資 料

1 水道料金の変遷	3 - 63
2 協定水量と用水単価の経緯	3 - 68
3 広 報 活 動	3 - 70
4 神野浄水場及び神野第2浄水場水処理フロー図	3 - 73

第4章. 工業用水道編

1 事 業 の 経 緯	4 - 1
2 現在の給水状況	4 - 1

3 施設 の 所 在 地	4 - 1
4 施設 の 位 置 図	4 - 2
5 浄 水 場 施 設	4 - 2

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 1
2 基本計画と事業計画	5 - 9
3 整備状況	5 - 16
4 普及状況	5 - 17
5 建設事業投資状況	5 - 20
6 汚水処理施設	5 - 22
7 ポンプ場	5 - 24
8 管渠の維持管理	5 - 37
9 水洗便所改造資金融資あっせん状況	5 - 37
10 下水道使用料	5 - 38
11 責任技術者及び排水設備指定工事店制度	5 - 39
12 受益者負担金	5 - 40
13 公共下水道維持管理費決算状況	5 - 42
14 企業債に関する調	5 - 42

第2節 雨水事業

1 雨水路整備	5 - 43
2 水環境整備事業	5 - 44

第3節 特定環境保全公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 45
2 基本計画と事業計画	5 - 48
3 整備状況	5 - 48
4 普及状況	5 - 49
5 建設事業投資状況	5 - 49
6 汚水処理施設	5 - 50

7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 52
8	使用料収入状況	5 - 53
9	企業債に関する調	5 - 53

第4節 農業集落排水事業

1	事業のあゆみ	5 - 55
2	基本計画と事業計画	5 - 58
3	整備状況	5 - 59
4	普及状況	5 - 61
5	建設事業投資状況	5 - 62
6	汚水処理施設	5 - 63
7	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 78
8	使用料収入状況	5 - 79
9	企業債に関する調	5 - 80

第5節 市営浄化槽事業

1	事業概要	5 - 81
2	事業計画	5 - 81
3	整備状況	5 - 82
4	普及状況	5 - 83
5	建設事業投資状況	5 - 83
6	水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 84
7	使用料収入状況	5 - 84
8	企業債に関する調	5 - 85

第6節 資 料

1	下水道事業の業務状況（まとめ）	5 - 87
2	広報活動	5 - 89
	佐賀市下水道等エリアマップ	5 - 93

佐賀市の状況

1 位置と地勢

佐賀市は、有明海に面した佐賀平野のほぼ中央に位置し、旧鍋島藩35万7千石の城下町で農業を中心として栄え、古くから県政、教育文化及び商工業の中心都市として発展してきました。

平成17年10月1日には諸富町、大和町、富士町及び三瀬村と合併し、脊振山地から有明海へと広がる新たな県都「佐賀市」が誕生し、福岡市と大川市の2箇所福岡県と接することになりました。さらに平成19年10月1日には川副町、東与賀町及び久保田町と合併し、人口233,301人（令和2年国勢調査）、面積431.84平方キロメートルの市となっております。

地形は、北部の脊振山地に位置する山間地帯と南部の有明海に向かって広がる沖積平野で構成されており、嘉瀬川が両地域を結ぶ自然環境に恵まれた地域です。

また、佐賀平野を流れる嘉瀬川、筑後川は有明海へと流れ込み、市南部の中小河川を含む大半は有明海の感潮区域でもあります。

この平野部の地質は軟弱であり、地表より20～25mまでは粘土、シルト、砂質が複雑に変化し重なった互層で形成されています。

2 市勢

項目 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	備考
行政区域面積 (ha)	43,184	43,184	43,184	43,184	43,182	43,182	43,182	年度末現在
行政区域内人口※1 (人)	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553	227,066	年度末現在
行政区域内世帯数(世帯)	99,221	100,726	101,132	102,057	102,377	103,284	103,966	年度末現在
D I D面積※2 (ha)	2,745	2,745	2,745	2,837	2,837	2,837	2,837	令和2年国調
D I D人口 (人)	139,012	139,012	139,012	139,060	139,060	139,060	139,060	令和2年国調
市街化区域面積 (ha)	2,950	2,955	2,955	2,955	2,955	2,955	2,955	年度末現在

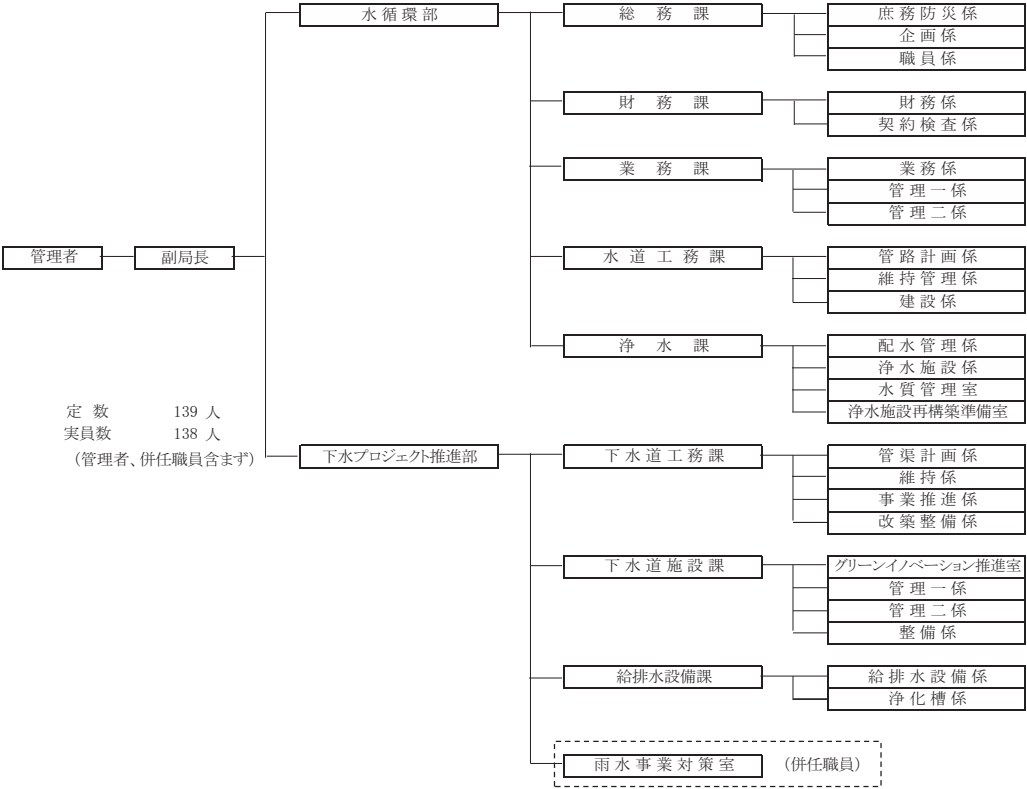
※1 行政区域内人口は、住民基本台帳登録者数に外国人登録者数を加えたものとなっている。

※2 D I D（人口集中地区）とは、国勢調査区を単位地域として、人口密度の高い国勢調査区（人口密度1k㎡当たり4千人以上）が隣接して、人口5千人以上を有する地域をいう。

第1章. 組織

1 機 構

(令和6年4月1日現在)



2 職 員 配 置 表

職名 課・係名	副局長 部長	副部長 副理事	課長 室長 参事	副課長 主幹	係長 室長 主査	主任	主事 技師	再任用	計
上下水道局	1								1
水循環部	(1)	1							1(1)
総務課			1(1)	(1)					1(2)
庶務防災係					2	2			4
企画係					2(1)				2(1)
職員係					1	2			3
財務課			1	3					4
財務係					3(1)		2		5(1)
契約検査係					3				3
業務課			1	7					8
業務係					(1)	2			2(1)
管理一係					1			1	2
管理二係					2	2		1	5
水道工務課			1	6					7
管路計画係					2(1)				2(1)
維持管理係					(1)		2	1	3(1)
建設係					4		2	1	7
浄水課			2	6					8
配水管理係					2			【短2】	2【短2】
浄水施設係					4	1	4	2	11
水質管理室					(1)	1	3	【短1】	4(1)【短1】
浄水施設再構築準備室					2(1)				2(1)
下水プロジェクト推進部	(1)	1							1(1)
下水道工務課			1	4					5
管渠計画係					2(1)			1	3(1)
維持係					3		1		4
事業推進係					2(1)			1	3(1)
改築整備係					1	2			3
下水道施設課			1	7					8
グリーンイノベーション推進室					1(1)	1		【短1】	2(1)【短1】
管理一係					2(1)		1		3(1)
管理二係					(1)	1	1		2(1)
整備係					(1)	1	2		3(1)
給排水設備課			1	6					7
給排水設備係					1(1)	1		1【短2】	3(1)【短2】
浄化槽係					1(1)	3		【短1】	4(1)【短1】
計	1(2)	2	9(1)	39(1)	41(15)	19	18	9【短7】	138(19)【短7】

※1 ()は兼務

※2 【短】は定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

(令和6年4月1日現在)

3 年齢別職員構成

年 齢		20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	計	平均年齢
部 課 名												
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	55.0
	総務課	0	0	0	4	0	0	5	1	0	10	41.9
	財務課	0	0	1	1	1	2	2	0	2	9	43.8
	業務課	0	0	0	3	1	0	2	3	8	17	50.2
	水道工務課	0	1	0	0	0	2	1	0	3	7	46.4
	浄水課	0	0	1	0	0	0	1	3	0【短1】	5【短1】	45.4
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	52.0
	下水道施設課	0	0	0	0	1	1	0	1	0【短1】	3【短1】	42.0
	給排水設備課	0	0	1	1	0	0	1	4	3【短2】	10【短2】	49.5
	計	0	1	3	9	3	5	12	14	17【短4】	64【短4】	46.8
	計	1	1	10	19	14	7	19	30	37【短7】	138【短7】	46.0
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	58.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	52.3
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水道工務課	0	0	2	1	1	1	1	1	5	12	46.3
	浄水課	1	0	2	3	3	1	3	4	5【短2】	22【短2】	43.7
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	54.0
	下水道工務課	0	0	1	2	4	0	2	3	4	16	46.1
	下水道施設課	0	0	2	3	2	0	0	4	4	15	44.3
	給排水設備課	0	0	0	1	1	0	1	1	0【短1】	4【短1】	42.3
	計	1	0	7	10	11	2	7	16	20【短3】	74【短3】	45.4
	計	1	1	10	19	14	7	19	30	37【短7】	138【短7】	46.0
比 率 (%)		0.7	0.7	7.2	13.8	10.1	5.1	13.8	21.7	26.9	100.0	

※【短】は定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

4 勤続年数別職員構成

年 数		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計	平均勤続 年数
課 名												
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	31.0
	総務課	0	0	1	1	2	0	4	2	0	10	17.7
	財務課	0	0	1	2	1	0	1	1	3	9	19.4
	業務課	0	3	0	2	2	0	1	3	6	17	21.1
	水道工務課	0	1	0	0	0	1	1	1	3	7	24.0
	浄水課	0	1【短1】	0	0	0	0	0	3	1	5【短1】	22.4
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	28.5
	下水道施設課	0	0	0【短1】	0	1	1	0	0	1	3【短1】	20.3
	給排水設備課	0	0【短1】	1【短1】	2	0	0	0	1	6	10【短2】	24.2
	計	0	5【短2】	3【短2】	7	6	2	7	12	22	64【短4】	21.6
	計	4	11【短3】	10【短4】	20	18	2	8	22	43	138【短7】	19.3
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	39.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3	26.0
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水道工務課	1	2	1	2	1	0	0	2	3	12	15.4
	浄水課	3	1	3【短2】	4	2	0	0	4	5	22【短2】	15.0
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	31.0
	下水道工務課	0	1	1	2	6	0	1	1	4	16	17.1
	下水道施設課	0	2	2	3	1	0	0	2	5	15	18.8
	給排水設備課	0	0【短1】	0	2	1	0	0	0	1	4【短1】	14.5
	計	4	6【短1】	7【短2】	13	12	0	1	10	21	74【短3】	17.3
	計	4	11【短3】	10【短4】	20	18	2	8	22	43	138【短7】	19.3
比 率 (%)		2.9	8.0	7.2	14.5	13.0	1.4	5.8	15.9	31.3	100.0	

※【短】は定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用短時間勤務職員(定数に含まない。)

5 歴代事業管理者

	職 名	任命年月日	退任年月日	氏 名
【参考】旧佐賀市	水 道 課 長	昭和23年1月1日	昭和31年3月31日	小林 芳之助
	水 道 部 長	昭和31年4月1日	昭和34年8月31日	小林 芳之助
	助 役 兼 水 道 部 長	昭和34年9月1日	昭和34年9月30日	橋本 与一
	水 道 部 長	昭和34年10月1日	昭和38年4月30日	堤 健太
	水 道 部 長	昭和38年5月1日	昭和40年5月30日	山口 虎雄
	水 道 部 長	昭和40年6月1日	昭和42年3月31日	重永 武夫
	水 道 ・ ガ ス 局 長	昭和42年4月1日	昭和48年3月31日	吉野 一紀
	水 道 局 長	昭和48年4月1日	昭和50年10月31日	吉野 一紀
	職 務 代 理 者	昭和50年11月1日	昭和51年8月11日	田村 政雄
	水 道 局 長	昭和51年8月12日	昭和56年1月17日	川副 隆正
	水 道 局 長	昭和56年1月18日	昭和57年9月30日	今泉 松次
	職 務 代 理 者	昭和57年10月1日	昭和57年10月31日	仁位 次治
	水 道 局 長	昭和57年11月1日	平成元年10月31日	堤 堅治
	水 道 局 長	平成元年11月1日	平成9年10月31日	内堀 彌太郎
	水 道 局 長	平成9年11月1日	平成11年5月23日	久米 康夫
	水 道 局 長	平成11年5月24日	平成15年5月23日	秀島 敏行
	水 道 局 長	平成15年5月24日	平成17年9月30日	福田 忠利
佐賀市	水 道 局 長	平成17年10月1日	平成17年12月31日	福田 忠利
	水 道 局 長	平成18年1月1日	平成24年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成24年4月1日	平成28年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成28年4月1日	令和5年3月31日	田中 泰治
	上 下 水 道 局 長	令和5年4月1日	現 在	姉川 久

6 事務分掌

水循環部

総務課

- (1) 公印に関すること。
- (2) 文書の收受、発送及び文書の管理に関すること。
- (3) 条例、規程及び通達に関すること。
- (4) 議会に関すること。
- (5) 審査請求に係る事務に関すること。
- (6) 訴訟に関すること。
- (7) 防災及び災害対策に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (8) 公有財産（備品を除く。）の取得、管理及び処分に関すること。
- (9) 公用車の運用管理に関すること。
- (10) 庁舎の管理に関すること。
- (11) 情報公開制度及び上下水道事業管理者が保有する個人情報の保護制度の総括に関すること。
- (12) 日本水道協会及び下水道協会（排水設備工事責任技術者に係る試験及び更新講習に関する事務を除く。）に関すること。
- (13) 局内及び部内事務の連絡調整に関すること。
- (14) 事業経営の企画調整、調査分析及び改善に関すること。
- (15) 事業計画及び統計に関すること。
- (16) 水道料金及び下水道使用料制度の総括に関すること。
- (17) 広報広聴に関すること。
- (18) 環境マネジメントシステムに関すること。
- (19) 電子計算業務に係る総合的企画調整に関すること。
- (20) 職員の任免、分限、懲戒、服務、表彰その他人事に関すること。
- (21) 職員の定数及び配置に関すること。
- (22) 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関すること。
- (23) 報酬、費用弁償、旅費及び児童手当に関すること。
- (24) 職員の研修及び人材育成に関すること。
- (25) 職員の人事評価に関すること。
- (26) 職場の安全及び衛生に関すること。
- (27) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関すること。
- (28) 苦情処理共同調整会議及び労働組合に関すること。
- (29) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

財務課

- (1) 局内の予算編成事務の総括、予算書の作成及び予算執行管理に関すること。
- (2) 局内の決算事務の総括並びに財務諸表及び決算書の作成に関すること。
- (3) 財政計画及び資金計画に関すること。
- (4) 企業債及び一時借入金に関すること。
- (5) 他会計からの繰入金に関すること。
- (6) 水道料金及び下水道使用料の算定に関すること。
- (7) 収入及び支出諸表の審査に関すること。
- (8) 支出に係る出納事務に関すること。
- (9) 会計諸帳簿、会計伝票その他附属書類の整理及び保管に関すること。
- (10) 固定資産の評価及び償却並びに固定資産台帳の整理及び保管に関すること。
- (11) 公有財産（備品に限る。）の取得、管理及び処分に関すること。
- (12) 入札及び契約に関すること。
- (13) 指名登録に関すること。
- (14) 工事等の検査に関すること。
- (15) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

業務課

- (1) 水道料金、工業用水道料金及び下水道使用料その他諸収入（以下「水道料金等」という。）の制度に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (2) 水道、工業用水道及び下水道の使用に係る諸届の受付及び処理に関すること。
- (3) 水道、工業用水道及び下水道の使用及び使用量の認定に関すること。
- (4) 水道料金等の調定、更正及び減免に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (5) 水道料金等の納入通知及び収納に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (6) 受益者負担金（分担金）に係る調査及び賦課徴収に関すること。
- (7) 給水の停止処分（水道料金の未納に係る場合に限る。）に関すること。
- (8) 水道料金等及び受益者負担金（分担金）の滞納整理に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (9) 下水道の供用開始に関すること。
- (10) 水道及び下水道の普及及び啓もうに関すること。
- (11) 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給等に関すること。
- (12) メーターに関すること。
- (13) 収入に係る出納事務に関すること。
- (14) 収納に係る金融機関との連絡調整に関すること。
- (15) 現金及び有価証券の保管に関すること。

(16) 他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

水道工務課

- (1) 配水管の整備計画の策定に関すること。
- (2) 配水管及び給水管（配水管から第一止水栓までの範囲に限る。）の維持管理に関すること。
- (3) 配水管工事の設計に関すること。
- (4) 配水管工事の施工管理並びに工事関係図面その他書類の作成及び保管に関すること。
- (5) 配水管工事に係る諸申請に関すること。
- (6) 配水管工事に係る用地の取得及び借上げに関すること。
- (7) 水道施設台帳（管路に係る水道施設に限る。）の運用、整備及び管理に関すること。
- (8) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (9) 消火栓の新設、移設工事及び維持管理に関すること。
- (10) 貯蔵品に関すること。
- (11) 受託工事収益その他諸収入の調定及び収納に関すること。
- (12) 他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

浄水課

- (1) 取水、受水、浄水、送水及び配水の総合計画及び連絡調整に関すること。
- (2) 水需要計画に関すること。
- (3) 水道事業等の認可及び届出に関すること。
- (4) 水資源の確保及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (5) 水道施設及び工業用水道施設（配水管に係るものを除く。以下「浄水場」という。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (6) 浄水場に係る設備全般の計画、設計及び施工に関すること。
- (7) 水源及び浄水場内の監視に関すること。
- (8) 水道施設台帳（管路を除く水道施設に限る。）の運用、整備及び管理に関すること。
- (9) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (10) 水質試験に関すること。
- (11) 水質の管理に関すること。
- (12) 水安全計画に関すること。
- (13) 他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水プロジェクト推進部

下水道工務課

- (1) 下水道事業の計画及び認可に関すること。
- (2) 公共下水道施設及び農業集落排水処理施設（以下「下水道施設等」という。）の管渠の整備計画の策定に関すること。
- (3) 下水道施設等の管渠及びマンホールポンプの建設並びに下水道施設等の管渠の維持管理に関すること。
- (4) 下水道台帳の運用、整備及び管理に関すること。
- (5) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (6) 区域外流入の許可に関すること。
- (7) 部内事務の連絡調整に関すること。
- (8) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道施設課

- (1) 下水道施設等（管渠を除く。）の整備計画の策定に関すること。
- (2) 下水道施設等（管渠を除く。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (3) 下水道施設等（管渠を除く。）の建設及び増改築事業に関すること。
- (4) 下水道施設等のマンホールポンプの維持管理に関すること。
- (5) 水処理計画に関すること。
- (6) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (7) 下水汚泥の処理、処分及び利用促進に関すること。
- (8) バイオマス事業の計画及び運営に関すること。
- (9) バイオマス事業に係る施設等の建設及び維持管理に関すること。
- (10) バイオマス事業に係る関係機関との連絡調整に関すること。
- (11) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

給排水設備課

- (1) 給水装置及び排水設備に関すること。
- (2) 加入金及び手数料その他諸収入の調定、収納、滞納整理に関すること。ただし、他の課の所管に係るものを除く。
- (3) 給水管の寄附受納に関すること。
- (4) 開発に伴う配給水管及び排水設備の協議及び申請に関すること。
- (5) 専用水道に関すること。
- (6) 簡易専用水道及び小規模貯水槽水道に関すること。
- (7) 給水の停止処分（水道料金の未納に係る場合を除く。）に関すること。
- (8) 指定給水装置工事事業者及び排水設備指定工事店に関すること。

- (9) 排水設備工事責任技術者の登録に関すること。
- (10) 下水道協会（排水設備工事責任技術者に係る試験及び更新講習等に関する事務に限る。）
に関すること。
- (11) 除害施設装置の指導に関すること。
- (12) 特定事業場からの下水の排除に関すること。
- (13) 水道、工業用水道及び下水道の不正使用の取締りに関すること。
- (14) 市営浄化槽の建設及び維持管理に関すること。
- (15) 市営浄化槽の設置及び帰属に係る申請に関すること。
- (16) 所管の事務に係る国庫補助金及び県交付金の調整、申請及び請求に関すること。
- (17) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

雨水事業対策室

- (1) 公共下水道雨水幹線事業に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

第2章. 財務

1 水道事業会計

(1) 損益計算書

(単位：円・%)

科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	4,142,600,002	100.0	100.1	4,230,786,773	100.0	102.1	4,232,196,950	100.0	100.0	4,176,371,416	100.0	98.7	4,234,784,428	100.0	101.4
営業収益	3,807,199,578	91.9	99.8	3,935,367,487	93.0	103.4	3,923,850,765	92.7	99.7	3,868,225,525	92.6	98.6	3,848,743,113	90.9	99.5
給水収益	3,610,931,625	87.2	99.2	3,735,198,924	88.3	103.4	3,722,544,605	88.0	99.7	3,677,260,216	88.1	98.8	3,649,456,487	86.2	99.2
受託工事収益	15,837,509	0.4	226.2	13,465,119	0.3	85.0	10,179,541	0.2	75.6	5,394,170	0.1	53.0	12,464,914	0.3	231.1
その他の営業収益	180,430,444	4.3	108.1	186,703,444	4.4	103.5	191,126,619	4.5	102.4	185,571,139	4.4	97.1	186,821,712	4.4	100.7
営業外収益	290,487,314	7.0	89.1	295,199,824	7.0	101.6	307,662,158	7.3	104.2	308,067,461	7.4	100.1	332,919,525	7.9	108.1
受取利息及び配当金	4,490,617	0.1	51.4	2,227,794	0.0	49.6	2,468,973	0.1	110.8	1,478,727	0.0	59.9	1,827,472	0.0	123.6
加入金	85,230,000	2.1	73.3	96,247,000	2.3	112.9	94,140,000	2.2	97.8	90,121,000	2.2	95.7	85,802,000	2.0	95.2
雑収益	13,976,494	0.3	148.3	7,567,544	0.2	54.1	8,084,767	0.2	106.8	10,022,052	0.2	124.0	41,483,259	1.0	413.9
他会計補助金	4,938,143	0.1	93.7	8,395,006	0.2	170.0	4,206,997	0.1	50.1	3,831,432	0.1	91.1	3,449,038	0.1	90.0
他会計負担金	3,388,597	0.1	74.7	6,525,648	0.2	192.6	2,642,466	0.1	40.5	2,752,018	0.1	104.1	2,919,307	0.1	106.1
国庫補助金	0	0.0	-	0	0.0	-	7,791,000	0.2	-	89,000	0.0	1.1	0	0.0	0.0
長期前受金戻入	178,463,463	4.3	98.2	174,236,832	4.1	97.6	188,327,955	4.4	108.1	199,773,232	4.8	106.1	197,438,449	4.7	98.8
特別利益	44,913,110	1.1	75624.0	219,462	0.0	0.5	684,027	0.0	311.7	78,430	0.0	11.5	53,121,790	1.2	67731.5
過年度損益修正益	406,402	0.0	684.3	219,462	0.0	54.0	684,027	0.0	311.7	78,430	0.0	11.5	239,790	0.0	305.7
その他特別利益	44,506,708	1.1	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	52,882,000	1.2	-
事業費	3,545,300,872	85.6	100.9	3,558,971,727	84.1	100.4	3,479,958,471	82.2	97.8	3,558,425,626	85.2	102.3	3,790,941,394	89.5	106.5
営業費用	3,412,929,879	82.5	100.2	3,471,413,383	82.1	101.7	3,401,575,648	80.3	98.0	3,490,715,572	83.6	102.6	3,686,549,767	87.0	105.6
原水及び浄水費	1,428,202,989	34.5	110.0	1,528,209,977	36.1	107.0	1,464,477,549	34.6	95.8	1,537,764,658	36.8	105.0	1,613,490,833	38.1	408.9
配水及び給水費	413,894,112	10.0	90.8	419,095,556	9.9	101.3	382,322,761	9.0	91.2	394,597,425	9.4	103.2	448,821,334	10.6	113.7
受託工事費	15,397,328	0.4	238.0	12,207,205	0.3	79.3	9,546,620	0.2	78.2	4,508,284	0.1	47.2	10,768,987	0.2	238.9
業務費	300,901,564	7.3	115.6	317,203,129	7.5	105.4	321,614,899	7.6	101.4	316,771,100	7.6	98.5	303,134,442	7.2	95.7
総務費	271,567,472	6.5	125.3	222,713,147	5.3	82.0	230,728,643	5.5	103.6	245,310,981	5.9	106.3	246,693,902	5.8	100.6
減価償却費	926,506,608	22.4	100.6	939,744,481	22.2	101.4	954,527,810	22.5	101.6	962,866,841	23.1	100.9	985,198,199	23.3	102.3
資産減耗費	56,459,806	1.4	90.2	32,239,888	0.8	57.1	38,357,366	0.9	119.0	28,896,283	0.7	75.3	78,442,070	1.8	271.5
営業外費用	120,089,296	2.8	112.1	87,047,106	2.0	72.5	76,025,606	1.8	87.3	66,727,939	1.6	87.8	102,062,667	2.4	153.0
支払利息及び企業債取扱諸費	93,483,691	2.2	89.6	84,936,394	2.0	90.9	75,692,172	1.8	89.1	66,385,931	1.6	87.7	60,303,871	1.4	90.8
雑支出	4,978,500	0.1	175.4	2,110,712	0.0	42.4	333,434	0.0	15.8	342,008	0.0	102.6	41,758,796	1.0	12209.9
その他営業外費用	21,627,105	0.5	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
特別損失	12,281,697	0.3	1759.7	511,238	0.0	4.2	2,357,217	0.1	461.1	982,115	0.0	41.7	2,328,960	0.1	237.1
過年度損益修正損	412,479	0.0	59.1	511,238	0.0	123.9	2,357,217	0.1	461.1	982,115	0.0	41.7	2,328,960	0.1	237.1
その他特別損失	11,869,218	0.3	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
純利益	597,299,130	14.4	95.3	671,815,046	15.9	112.5	752,238,479	17.8	112.0	617,945,790	14.8	82.1	443,843,034	10.5	71.8

(2) 貸借対照表

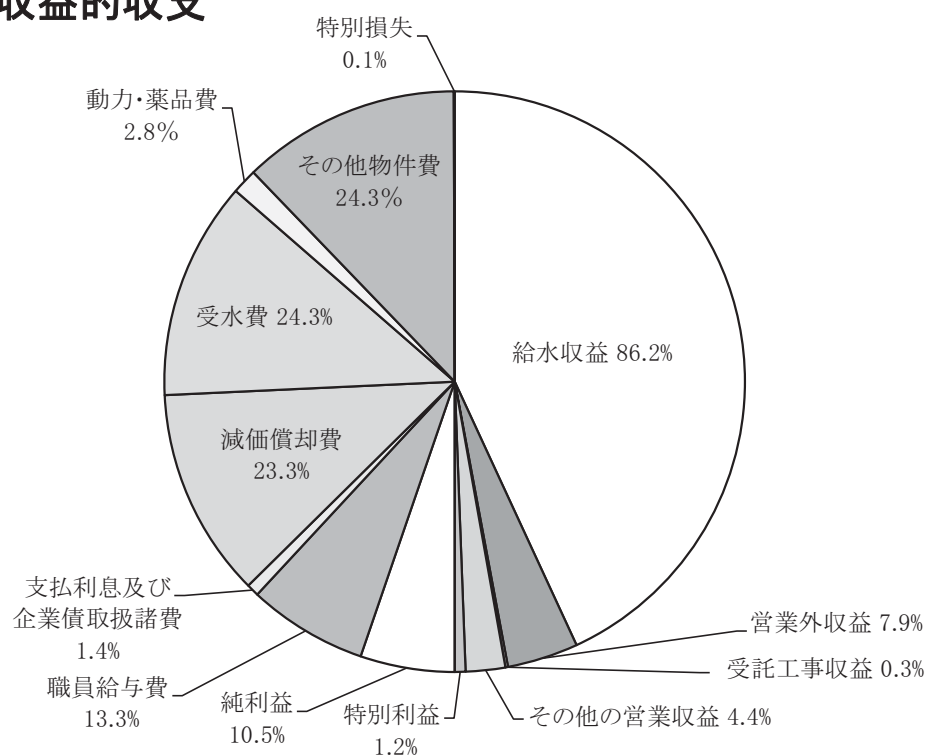
(単位：円・%)

年度 科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	23,116,382,005	78.6	101.5	24,587,322,656	79.0	106.4	25,034,689,210	79.7	101.8	25,617,974,627	80.5	104.2	26,537,511,695	80.9	103.6
(1)有形固定資産	22,233,680,486	75.6	101.6	23,725,596,202	76.2	106.7	24,190,921,171	77.0	102.0	24,794,300,003	77.9	104.5	25,723,479,356	78.4	103.7
イ 土地	625,555,929	2.1	100.0	625,555,929	2.0	100.0	624,615,233	2.0	99.9	624,615,233	2.0	99.9	624,615,233	1.9	100.0
ロ 建物	510,801,748	1.7	95.2	488,342,815	1.6	95.6	466,197,299	1.5	95.5	496,428,750	1.6	101.7	633,676,833	1.9	127.6
ハ 構築物	19,310,368,978	65.7	102.3	20,694,698,448	66.5	107.2	21,363,788,403	68.0	103.2	22,153,361,189	69.6	107.0	22,248,177,362	67.8	100.4
ニ 機械及び装置	1,602,894,276	5.5	94.4	1,503,253,414	4.8	93.8	1,387,774,241	4.4	92.3	1,277,765,579	4.0	85.0	1,724,071,954	5.3	134.9
ホ 車両運搬具	12,101,895	0.0	83.2	19,686,824	0.0	162.7	18,669,122	0.1	94.8	17,434,734	0.0	88.6	17,350,455	0.1	99.5
ヘ 工具器具及び備品	75,535,958	0.3	83.6	62,563,810	0.2	82.8	70,921,983	0.2	113.4	79,170,518	0.2	126.5	76,807,183	0.2	97.0
ト 建設仮勘定	96,421,702	0.3	378.9	331,494,962	1.1	343.8	258,954,890	0.8	78.1	145,524,000	0.5	43.9	398,780,336	1.2	274.0
(2)無形固定資産	882,701,519	3.0	97.7	861,726,454	2.8	97.6	843,768,039	2.7	97.9	823,674,624	2.6	95.6	814,032,339	2.5	98.8
イ 電話加入権	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0
ロ 商標権	57,350	0.0	172.2	36,630	0.0	63.9	32,560	0.0	88.9	28,490	0.0	77.8	24,420	0.0	85.7
ハ ダム使用权	880,273,269	3.0	97.8	860,483,924	2.8	97.8	840,694,579	2.7	97.7	820,905,234	2.6	95.4	801,115,889	2.5	97.6
ニ ソフトウェア	2,330,000	0.0	66.7	1,165,000	0.0	50.0	3,000,000	0.0	257.5	2,700,000	0.0	231.8	12,851,130	0.0	476.0
流動資産	6,293,205,189	21.4	98.6	6,543,869,074	21.0	104.0	6,394,691,549	20.3	97.7	6,211,204,326	19.5	94.9	6,272,248,121	19.1	101.0
(1)現金預金	5,663,793,140	19.2	98.4	5,889,770,072	18.9	104.0	5,761,136,992	18.3	97.8	5,571,196,820	17.5	94.6	5,544,095,318	16.9	99.5
(2)未収金	605,167,071	2.1	99.3	629,343,328	2.0	104.0	608,184,957	1.9	96.6	614,512,199	1.9	97.6	643,243,109	1.9	104.7
イ 営業未収金	580,890,982	2.0	101.0	590,644,538	1.9	101.7	581,836,034	1.8	98.5	583,167,901	1.8	98.7	588,105,079	1.8	100.8
ロ 営業外未収金	6,116,329	0.0	26.9	13,713,017	0.0	224.2	9,920,973	0.0	72.3	15,035,148	0.0	109.6	46,577,349	0.1	309.8
ハ その他未収金	18,159,760	0.1	156.2	24,985,773	0.1	137.6	16,427,950	0.1	65.7	16,309,150	0.1	65.3	8,560,681	0.0	52.5
(3)貯蔵品	21,581,350	0.1	118.8	22,908,594	0.1	106.2	23,385,600	0.1	102.1	23,558,407	0.1	102.8	28,199,486	0.1	119.7
(4)前払金	2,663,628	0.0	255.3	1,847,080	0.0	69.3	1,984,000	0.0	107.4	1,936,900	0.0	104.9	1,157,170	0.0	59.7
(5)その他流動資産	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	55,553,038	0.2	-
資産合計	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0	31,829,178,953	100.0	102.2	32,809,759,816	100.0	103.1

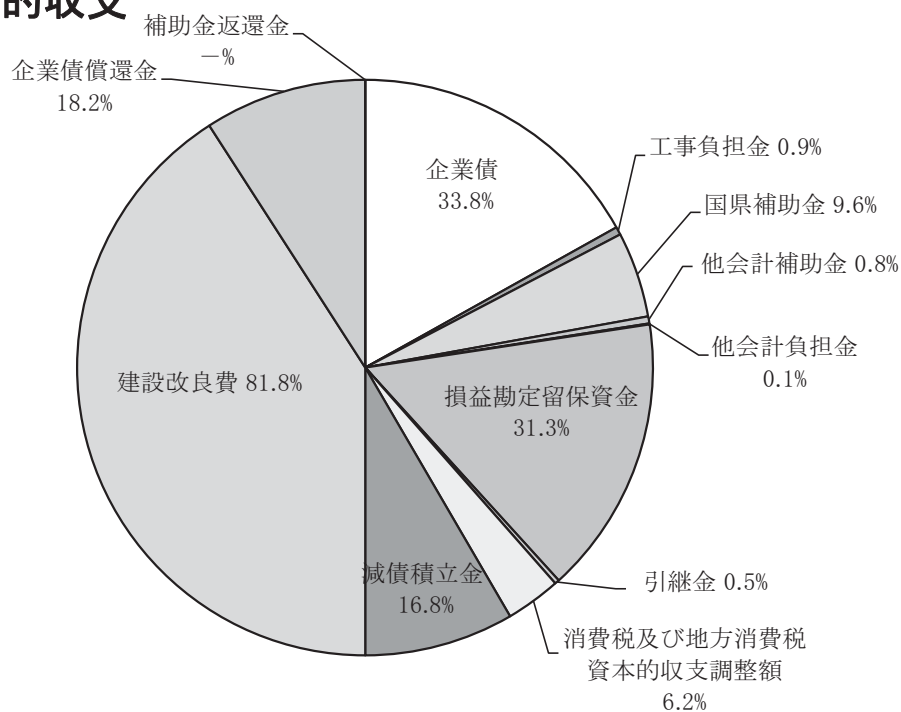
年度 科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
負債	10,670,085,005	36.3	96.8	11,145,501,048	35.7	104.5	10,691,297,038	34.0	95.9	10,433,847,442	32.7	93.6	10,970,585,271	33.5	105.1
固定負債	5,672,607,368	19.3	95.2	5,841,396,819	18.7	103.0	5,673,541,225	18.1	97.1	5,514,374,464	17.3	94.4	5,928,768,761	18.1	107.5
(1)企業債	4,290,941,650	14.6	97.0	4,496,675,281	14.4	104.8	4,357,085,144	13.9	96.9	4,290,871,754	13.5	95.4	4,702,883,367	14.3	109.6
(2)引当金	1,381,665,718	4.7	100.7	1,344,721,538	4.3	97.3	1,316,456,081	4.2	97.9	1,223,502,710	3.8	91.0	1,225,885,394	3.8	100.2
流動負債	1,366,393,674	4.7	102.3	1,460,992,305	4.7	106.9	1,143,439,770	3.6	78.3	1,089,969,686	3.4	74.6	1,109,315,048	3.4	101.8
(1)企業債	493,981,628	1.7	104.4	500,121,210	1.6	101.2	513,386,836	1.6	102.7	476,213,390	1.5	95.2	473,988,387	1.4	99.5
(2)未払金	752,424,792	2.6	95.7	828,054,574	2.7	110.1	505,622,787	1.6	61.1	407,696,473	1.3	49.2	502,027,937	1.5	123.1
(3)未払費用	59,747,820	0.2	323.6	72,573,927	0.2	121.5	71,167,713	0.2	98.1	149,208,333	0.4	205.6	49,471,787	0.2	33.2
(4)引当金	50,219,400	0.2	102.1	49,760,210	0.2	99.1	48,065,341	0.2	96.6	48,512,831	0.2	97.5	49,767,611	0.2	102.6
(5)その他流動負債	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6	8,338,659	0.0	79.5	34,059,326	0.1	408.5
イ 預り金	10,020,034	0.0	116.6	10,482,384	0.0	104.6	5,197,093	0.0	49.6	8,338,659	0.0	79.5	34,059,326	0.1	408.5
繰延収益	3,631,083,963	12.3	97.6	3,843,111,924	12.3	105.8	3,874,316,043	12.3	100.8	3,829,503,292	12.0	99.6	3,932,501,462	12.0	102.7
資本	18,739,502,189	63.7	103.3	19,985,690,682	64.3	106.7	20,738,083,721	66.0	103.8	21,395,331,511	67.3	107.1	21,839,174,545	66.5	102.1
資本金	15,864,587,698	53.9	102.9	16,891,196,771	54.3	106.5	17,363,722,990	55.3	102.8	17,842,164,205	56.1	105.6	18,320,022,622	55.8	102.7
剰余金	2,874,914,491	9.8	105.2	3,094,493,911	10.0	107.6	3,374,360,731	10.7	109.0	3,553,167,306	11.2	114.8	3,519,151,923	10.7	99.0
(1)資本剰余金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,507,498	0.1	100.7	61,809,498	0.2	276.5	61,809,498	0.2	100.0
イ 国庫補助金	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0
ロ 受贈財産寄付金	0	0.0	-	0	0.0	-	154,560	0.0	-	39,456,560	0.1	-	39,456,560	0.1	100.0
(2)利益剰余金	2,852,561,553	9.7	105.3	3,072,140,973	9.9	107.7	3,351,853,233	10.6	109.1	3,491,357,808	11.0	113.6	3,457,342,425	10.5	99.0
イ 減価積立金	462,432,457	1.6	104.2	463,906,238	1.5	100.3	477,465,023	1.5	102.9	454,606,606	1.4	98.0	458,580,086	1.4	100.9
ロ 利益積立金	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0
ハ 建設改良積立金	1,153,168,092	3.9	115.6	1,276,467,222	4.1	110.7	1,456,282,268	4.6	114.1	1,753,520,747	5.5	137.4	1,927,466,537	5.9	109.9
ニ 当年度未処分利益剰余金	1,049,534,756	3.6	97.1	1,144,341,265	3.7	109.0	1,230,679,694	3.9	107.5	1,095,804,207	3.5	95.8	883,869,554	2.6	80.7
負債・資本合計	29,409,587,194	100.0	100.9	31,131,191,730	100.0	105.9	31,429,380,759	100.0	101.0	31,829,178,953	100.0	102.2	32,809,759,816	100.0	103.1

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説 明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }} \times 100$	93.78	93.27	94.20	88.71	94.91	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	90.44	90.73	91.10	91.29	91.30	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	44.32	45.20	44.77	44.19	43.69	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	47.26	48.46	47.53	49.81	46.03	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m³/m	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量}}{\text{導 送 配 水 管 延 長}}$	21.26	20.37	20.09	19.79	19.61	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値は大きいほど良いが、給水区域の人口密度によって影響を受け、一般的に数値が大きいほど人口密度が高いと考えられる。
固定資産使用効率	m³/万円	$\frac{\text{年 間 総 配 水 量}}{\text{有 形 固 定 資 産}}$	9.73	9.49	9.22	8.88	8.49	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
職員一人当たり給水人口	人	$\frac{\text{現 在 給 水 人 口}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	3,012	2,777	2,765	2,720	2,783	職員一人当たりどれだけの給水人口があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益}-\text{受託工事収益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	60,180	55,238	55,122	53,650	54,804	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	57,316	52,608	52,430	51,073	52,135	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
職員一人当たり有収水量	m³	$\frac{\text{年 間 総 有 収 水 量}}{\text{損 益 勘 定 職 員 数}}$	310,571	287,827	286,279	279,183	284,721	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。
給水原価	円/m³	$\frac{\text{経常費用}-\text{(受託工事費+付帯事業費+材料及び不用品売却原価+長期前受金収入)}}{\text{年 間 総 有 収 水 量}}$	170.66	165.01	161.35	166.81	179.63	有収水量1 m³当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m³当たりの原価。
供給単価	円/m³	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{年 間 総 有 収 水 量}}$	184.55	182.78	183.14	182.94	183.11	有収水量1 m³当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m³当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供 給 単 価}}{\text{給 水 原 価}} \times 100$	108.14	110.77	113.50	109.67	101.94	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収 益 的 収 入}} \times 100$	4.27	4.27	3.90	4.11	4.09	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資 本 的 収 入}} \times 100$	9.48	5.62	8.33	8.25	4.09	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

【財務分析】

項目	単位	算出式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	76.07	76.54	78.31	79.25	78.55	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	82.43	82.87	82.66	83.34	83.71	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%を超える場合は、不良債権の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債権が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	103.33	103.18	101.72	101.56	102.97	財務的安全性を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産を賄いなお余りがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	460.57	447.91	559.25	569.85	565.42	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	458.80	446.21	557.03	567.51	557.76	企業の支払能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても、未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	116.85	118.88	121.62	117.37	111.71	損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄っているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	115.98	118.89	121.68	117.40	110.37	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	111.59	113.38	115.38	110.80	104.37	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外して、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きいほど経営が悪化している。
企業償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	51.09	53.65	53.78	53.32	48.34	内部留保資金である減価償却費で、企業償還元金が賄われているかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	13.11	13.50	13.79	13.96	13.05	企業償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	2.59	2.27	2.03	1.81	1.65	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	132.51	133.78	130.84	129.64	141.85	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	25.66	25.16	25.64	26.18	27.00	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
職員給与費対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	16.37	14.65	14.17	15.00	15.39	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

				年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収益	費用	項目									
収入	附帯	供給単価	給水原価（基礎経費）	営業費用	原水及び浄水費	72.99	74.78	72.05	76.50	80.96	
					配水及び給水費	21.15	20.51	18.81	19.63	22.52	
					業 務 費	15.38	15.52	15.82	15.76	15.21	
					総 係 費	13.88	10.90	11.35	12.21	12.38	
					減 価 償 却 費	38.23	37.46	37.70	37.96	39.52	
					資 産 減 耗 費	2.89	1.58	1.89	1.44	3.93	
					小 計	164.52	160.75	157.62	163.50	174.52	
				営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	4.78	4.16	3.72	3.30	3.03	
					その他営業外費用	1.11	0.00	0.00	0.00	0.00	
					雑 支 出	0.25	0.10	0.01	0.01	2.08	
					小 計	6.14	4.26	3.73	3.31	5.11	
			(A)	(B)	(給水原価) 合 計		170.66	165.01	161.35	166.81	179.63
					供 給 単 価		184.55	182.78	183.14	182.94	183.11
					販 売 利 益 (A－B)		13.89	17.77	21.79	16.13	3.48
							14.96	15.12	15.30	14.66	16.26
					特 別 利 益		2.30	0.01	0.03	0.00	2.67
					特 別 損 失		0.63	0.03	0.12	0.05	0.12
					純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)		30.52	32.87	37.00	30.74	22.29
					販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100		7.53	9.72	11.90	8.82	1.90

2 下水道事業会計

(1) 損益計算書

(単位：円・％)

科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	7,441,225,154	100.0	98.2	7,369,423,932	100.0	99.0	7,391,839,858	100.0	100.3	7,467,391,728	100.0	101.0	7,608,017,530	100.0	101.9
営業収益	3,630,918,727	48.8	100.0	3,627,062,638	49.2	99.9	3,660,765,915	49.5	100.9	3,695,717,767	49.5	101.0	3,802,667,254	50.0	102.9
下水道使用料	3,420,724,158	46.0	100.2	3,419,218,053	46.4	100.0	3,430,620,433	46.4	100.3	3,457,010,455	46.3	100.8	3,452,919,339	45.4	99.9
受託工事収益	11,377,050	0.2	65.4	4,312,000	0.1	37.9	6,424,000	0.1	149.0	0	0.0	0.0	6,239,200	0.1	—
雨水処理負担金	195,670,587	2.6	98.0	201,349,566	2.7	102.9	221,357,662	3.0	109.9	236,328,817	3.2	106.8	263,219,630	3.5	111.4
バイオマス受託事業収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78,099,136	1.0	—
その他の営業収益	3,146,932	0.0	96.3	2,183,019	0.0	69.4	2,363,820	0.0	108.3	2,378,495	0.0	100.6	2,189,949	0.0	92.1
営業外収益	3,809,094,182	51.2	96.5	3,736,855,792	50.7	98.1	3,730,124,184	50.5	99.8	3,771,568,871	50.5	101.1	3,804,968,620	50.0	100.9
受取利息及び配当金	952,874	0.0	125.6	174,713	0.0	18.3	45,930	0.0	26.3	336,211	0.0	732.0	400,422	0.0	119.1
雑収益	17,108,591	0.2	97.3	17,110,305	0.2	100.0	20,361,341	0.3	119.0	29,216,133	0.4	143.5	29,228,601	0.4	100.0
他会計補助金	659,376,840	8.9	82.8	605,392,086	8.2	91.8	520,678,797	7.1	86.0	503,592,134	6.7	96.7	590,241,075	7.7	117.2
他会計負担金	24,546,188	0.3	114.8	17,354,668	0.3	70.7	1,978,000	0.0	11.4	42,049,931	0.6	2125.9	8,796,965	0.1	20.9
国県補助金	45,328,070	0.6	1007.3	22,700,000	0.3	50.1	14,170,000	0.2	62.4	36,894,800	0.5	260.4	28,934,161	0.4	78.4
長期前受金戻入	3,061,781,619	41.2	98.6	3,074,124,020	41.7	100.4	3,172,890,116	42.9	103.2	3,159,479,662	42.3	99.6	3,147,367,396	41.4	99.6
特別利益	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3	105,090	0.0	11.1	381,656	0.0	363.2
過年度損益修正益	1,212,245	0.0	169.5	5,505,502	0.1	454.2	949,759	0.0	17.3	105,090	0.0	11.1	381,656	0.0	363.2
事業費	7,345,929,337	98.7	99.8	7,264,997,229	98.6	98.9	7,278,467,026	98.5	100.2	7,353,344,036	98.5	101.0	7,499,692,667	98.6	102.0
営業費用	6,275,670,714	84.3	100.6	6,270,068,380	85.1	99.9	6,341,818,689	85.9	101.1	6,468,960,699	86.7	102.0	6,627,671,017	87.1	102.5
管渠費	262,241,704	3.5	117.2	226,849,925	3.1	86.5	260,939,845	3.5	115.0	234,583,434	3.1	89.9	244,054,186	3.2	104.0
処理場費	935,113,978	12.6	107.1	917,590,157	12.4	98.1	856,507,893	11.6	93.3	927,102,442	12.5	108.2	953,661,618	12.5	102.9
ポンプ場費	113,828,274	1.5	97.3	118,153,966	1.6	103.8	162,680,775	2.2	137.7	157,777,722	2.1	97.0	129,992,700	1.7	82.4
浄化槽費	204,179,124	2.8	107.2	221,219,673	3.0	108.3	240,656,666	3.3	108.8	257,650,854	3.5	107.1	280,048,882	3.7	108.7
雨水排水費	83,483,464	1.1	89.2	88,005,675	1.2	105.4	96,051,744	1.3	109.1	103,553,455	1.4	107.8	134,061,991	1.8	129.5
受託工事費	10,423,800	0.1	63.6	3,920,000	0.1	37.6	5,840,000	0.1	149.0	0	0.0	0.0	5,672,000	0.1	—
バイオマス事業費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	69,616,398	0.9	—
業務費	192,527,410	2.6	101.8	200,491,421	2.7	104.1	198,800,097	2.7	99.2	197,698,042	2.6	99.4	192,514,911	2.5	97.4
総係費	215,323,416	2.9	95.3	218,463,920	3.0	101.5	180,243,437	2.4	82.5	222,317,340	3.0	123.3	199,569,217	2.6	89.8
減価償却費	4,248,390,860	57.1	100.1	4,266,290,135	57.9	100.4	4,262,235,376	57.7	99.9	4,290,266,308	57.5	100.7	4,401,914,870	57.9	102.6
資産減耗費	10,158,684	0.1	15.5	9,083,508	0.1	89.4	77,872,856	1.1	857.3	78,011,102	1.0	100.2	16,564,244	0.2	21.2
営業外費用	1,068,071,649	14.4	95.1	993,999,777	13.5	93.1	934,557,654	12.6	94.0	883,128,672	11.8	94.5	870,143,363	11.5	98.5
支払利息及び企業債取扱い諸費	1,030,356,331	13.9	93.9	958,469,805	13.0	93.0	895,540,024	12.1	93.4	842,251,582	11.3	94.1	820,468,107	10.8	97.4
雑支出	37,715,318	0.5	143.1	35,529,972	0.5	94.2	39,017,630	0.5	109.8	40,877,090	0.5	104.8	49,675,256	0.7	121.5
特別損失	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0	1,254,665	0.0	60.0	1,878,287	0.0	149.7
過年度損益修正損	2,186,974	0.0	307.7	929,072	0.0	42.5	2,090,683	0.0	225.0	1,254,665	0.0	60.0	1,878,287	0.0	149.7
純利益	95,295,817	1.3	44.2	104,426,703	1.4	109.6	113,372,832	1.5	108.6	114,047,692	1.5	100.6	108,324,863	1.4	95.0

(2) 貸借対照表

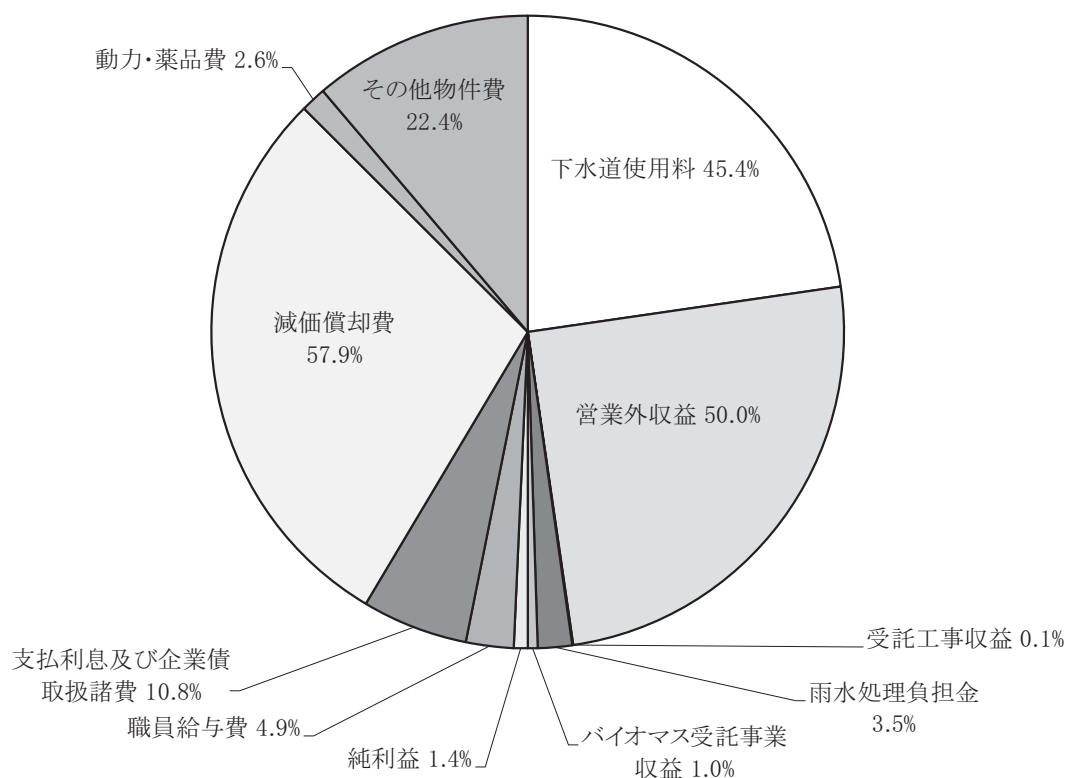
(単位：円・%)

科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	133,618,476,577	98.3	98.7	132,358,138,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1	133,177,765,719	97.7	100.6	132,197,921,004	97.6	99.3
(1)有形固定資産	133,616,746,577	98.3	98.7	132,357,273,308	98.1	99.1	132,435,104,854	98.1	100.1	133,177,765,719	97.7	100.6	132,186,663,004	97.6	99.3
イ 土地	3,406,528,734	2.5	100.3	3,501,783,872	2.6	102.8	3,501,786,544	2.6	100.0	3,501,944,770	2.6	100.0	3,518,679,332	2.6	100.5
ロ 建物	2,456,041,521	1.8	102.4	2,433,006,327	1.8	99.1	2,334,004,307	1.8	95.9	2,610,877,811	1.9	111.9	3,777,336,262	2.8	144.7
ハ 構築物	118,357,390,390	87.0	99.0	115,956,053,936	85.9	98.0	114,206,000,697	84.6	98.5	112,429,519,279	82.5	98.4	111,189,723,206	82.1	98.9
ニ 機械及び装置	8,079,301,429	6.0	97.3	8,201,638,230	6.1	101.5	9,078,210,667	6.7	110.7	10,626,072,352	7.8	117.1	12,280,982,216	9.1	115.6
ホ 車両運搬具	4,246,632	0.0	138.1	5,425,235	0.0	127.8	4,037,025	0.0	74.4	5,988,613	0.0	148.3	8,580,066	0.0	143.3
ヘ 工具器具及び備品	37,969,331	0.0	80.9	31,468,119	0.0	82.9	41,857,141	0.0	133.0	57,082,699	0.0	136.4	57,226,024	0.0	100.3
ト 建設仮勘定	1,275,268,540	1.0	74.9	2,227,897,589	1.7	174.7	3,269,208,473	2.4	146.7	3,946,280,195	2.9	120.7	1,354,135,898	1.0	34.3
(2)無形固定資産	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-	11,258,000	0.0	-
イ ソフトウェア	1,730,000	0.0	66.7	865,000	0.0	50.0	0	0.0	0.0	0	0.0	-	11,258,000	0.0	-
流動資産	2,373,312,246	1.7	102.3	2,612,703,388	1.9	110.1	2,584,014,685	1.9	98.9	3,077,595,122	2.3	119.1	3,271,231,370	2.4	106.3
(1)現金預金	1,746,917,530	1.3	104.2	1,934,057,962	1.4	110.7	1,884,678,916	1.4	97.4	2,342,224,232	1.7	124.3	2,558,813,086	1.9	109.2
(2)未収金	626,394,716	0.4	97.3	678,645,426	0.5	108.3	699,335,769	0.5	103.0	735,370,890	0.6	105.2	691,044,789	0.5	94.0
イ 営業未収金	422,433,125	0.3	100.0	417,542,875	0.3	98.8	413,518,007	0.3	99.0	412,901,656	0.3	99.9	437,265,591	0.3	105.9
ロ 営業外未収金	12,421,882	0.0	8.2	17,887,921	0.0	144.0	42,364,302	0.0	236.8	27,446,412	0.0	64.8	8,097,762	0.0	29.5
ハ その他未収金	191,539,709	0.1	273.8	243,214,630	0.2	127.0	243,453,460	0.2	100.1	295,022,822	0.3	121.2	245,681,436	0.2	83.3
(3)その他流動資産	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	21,373,495	0.0	-
資産合計	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0	136,255,360,841	100.0	100.9	135,469,152,374	100.0	99.4

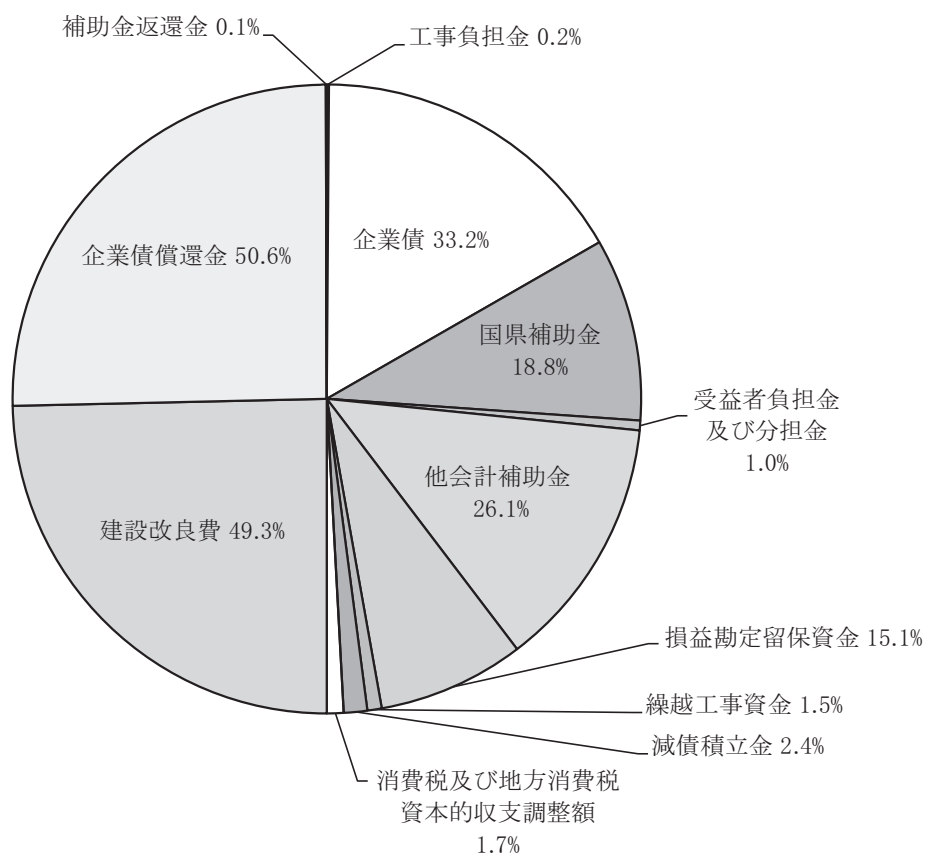
年度 科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
負債	117,482,644,692	86.4	98.4	116,288,100,093	86.1	99.0	116,208,838,989	86.1	99.9	117,309,182,284	86.1	100.9	116,396,827,172	85.9	99.2
固定負債	56,136,932,947	41.3	97.6	54,699,421,664	40.5	97.4	53,868,782,572	39.9	98.5	53,368,640,703	39.2	99.1	52,212,632,288	38.5	97.8
(1)企業債	55,933,241,609	41.1	97.5	54,507,809,925	40.4	97.5	53,658,181,004	39.7	98.4	53,144,548,438	39.0	99.0	51,968,806,631	38.3	97.8
(2)引当金	203,691,338	0.2	115.4	191,611,739	0.1	94.1	210,601,568	0.2	109.9	224,092,265	0.2	106.4	243,825,657	0.2	108.8
流動負債	4,413,523,357	3.2	98.6	4,651,642,725	3.4	105.4	4,573,997,429	3.4	98.3	4,985,201,757	3.6	109.0	5,073,568,673	3.8	101.8
(1)企業債	3,621,337,152	2.7	103.9	3,807,631,684	2.8	105.1	3,863,828,921	2.9	101.5	3,837,632,566	2.8	99.3	3,929,594,241	2.9	102.4
(2)未払金	663,521,819	0.5	76.4	693,933,238	0.5	104.6	603,561,345	0.5	87.0	983,531,036	0.8	163.0	1,032,516,664	0.8	105.0
(3)未払費用	28,683,959	0.0	101.5	50,897,491	0.0	177.4	9,242,208	0.0	18.2	58,772,778	0.0	635.9	13,013,478	0.0	22.1
(4)引当金	46,821,602	0.0	105.2	45,892,194	0.0	98.0	45,889,291	0.0	100.0	44,784,017	0.0	97.6	43,341,807	0.0	96.8
(5)その他流動負債	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6	60,481,360	0.0	117.5	55,102,483	0.1	91.1
イ 預り金	53,158,825	0.0	105.6	53,288,118	0.1	100.2	51,475,664	0.0	96.6	60,481,360	0.0	117.5	55,102,483	0.1	91.1
繰延収益	56,932,188,388	41.9	99.3	56,937,035,704	42.2	100.0	57,766,058,988	42.8	101.5	58,955,339,824	43.3	102.1	59,110,626,211	43.6	100.3
資本	18,509,144,131	13.6	100.6	18,682,741,603	13.9	100.9	18,810,280,550	13.9	100.7	18,946,178,557	13.9	100.7	19,072,325,202	14.1	100.7
資本金	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6	15,305,365,767	11.2	100.8	15,455,365,767	11.4	101.0
(1)自己資本金	15,005,365,767	11.0	100.0	15,095,365,767	11.2	100.6	15,185,365,767	11.2	100.6	15,305,365,767	11.2	100.8	15,455,365,767	11.4	101.0
剰余金	3,503,778,364	2.6	103.2	3,587,375,836	2.7	102.4	3,624,914,783	2.7	101.0	3,640,812,790	2.7	100.4	3,616,959,435	2.7	99.3
(1)資本剰余金	2,462,231,466	1.8	100.5	2,531,402,235	1.9	102.8	2,545,565,350	1.9	100.6	2,567,418,665	1.9	100.9	2,585,240,447	1.9	100.7
イ 国庫補助金	1,827,099,269	1.3	100.0	1,875,276,588	1.4	102.6	1,875,276,588	1.4	100.0	1,881,066,148	1.4	100.3	1,883,513,482	1.4	100.1
ロ 受贈財産寄付金	8,052,625	0.0	100.0	8,109,961	0.0	100.7	8,112,633	0.0	100.0	8,112,633	0.0	100.0	8,112,633	0.0	100.0
ハ 受益者負担金及び分担金	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0
ニ 他会計補助金	82,435,528	0.1	117.5	103,371,642	0.1	125.4	117,535,085	0.1	113.7	133,595,840	0.1	113.7	148,970,288	0.1	111.5
ホ 他会計負担金	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0
(2)利益剰余金	1,041,546,898	0.8	110.1	1,055,973,601	0.8	101.4	1,079,346,433	0.8	102.2	1,073,394,125	0.8	99.4	1,031,718,988	0.8	96.1
イ 減価償立金	512,500,000	0.4	140.4	720,000,000	0.5	140.5	680,000,000	0.5	94.4	643,000,000	0.5	94.6	577,000,000	0.5	89.7
ロ 当年度未処分利益剰余金	529,046,898	0.4	91.0	335,973,601	0.3	63.5	399,346,433	0.3	118.9	430,394,125	0.3	107.8	454,718,988	0.3	105.7
負債・資本合計	135,991,788,823	100.0	98.7	134,970,841,696	100.0	99.2	135,019,119,539	100.0	100.0	136,255,360,841	100.0	100.9	135,469,152,374	100.0	99.4

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析 【経営分析】

項目	単位	算出式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説	明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日平均処理水量}}{1 \text{ 日最大処理水量}} \times 100$	86.23	85.53	90.51	91.05	87.48	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。	
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	85.57	84.83	85.45	87.80	84.50	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。 ※パイオマス受入量は、下水道使用料の対象ではないため、有収率の算出から除いている。	
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日平均処理水量}}{1 \text{ 日処理能力}} \times 100$	76.54	78.40	77.80	75.91	78.95	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。	
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日最大処理水量}}{1 \text{ 日処理能力}} \times 100$	88.76	91.66	85.96	83.38	90.25	先行投資の適正を示す指標。数値が大きいほど良好であるが、100%に近い場合は、処理能力に余裕がないため安定した処理の面で問題がある。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。	
固定資産使用効率	m³/万円	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$	1.71	1.77	1.76	1.71	1.80	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。	
職員一人当たり水洗化人口	人	$\frac{\text{現在水洗化人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	5,116	4,233	4,360	4,363	3,913	職員一人当たりどれだけの水洗化人口があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
職員一人当たり下水道使用料	千円	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{損益勘定職員数}}$	90,019	74,331	76,236	76,822	69,058	職員一人当たりどれだけの下水道使用料収入があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
職員一人当たり有収水量	m³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	514,663	431,855	442,493	444,576	399,579	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。 ※令和2年度から職員数に会計年度任用職員を含む。	
汚水処理原価	円/m³	$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	161.33	154.80	150.98	153.57	152.77	有収水量1 m³当たりの汚水処理に要した費用であり、汚水資本費・汚水維持管理費の両方を含めた汚水処理に係るコストを表した指標である。有収水量1 m³当たりの原価。	
使用料単価	円/m³	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$	174.91	172.12	172.29	172.80	172.83	有収水量1 m³当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m³当たりの売価。	
経費回収率	%	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費}} \times 100$ (公費負担分を除く)	108.41	111.19	114.11	112.52	113.13	使用料で回収すべき経費をどの程度使用料で賄えているかを表した指標であり、使用料水準等を評価することが可能である。数値が100%を下回っている場合、汚水処理に係る費用が使用料以外の収入により賄われていること示す。	
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	11.82	11.18	10.07	10.47	11.33	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。	
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	39.19	34.71	28.74	26.43	31.64	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。	

【財務分析】

項目	単位	算式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説	明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	55.47	56.03	56.72	57.17	57.71	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。	
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	101.55	101.56	101.53	101.45	101.38	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。	
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	177.12	175.03	172.95	170.96	169.09	財務的安全性の判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産をまかないないお余力があり、繰延資産等にも向けられている事を示す。	
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	53.77	56.17	56.49	61.73	64.48	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。	
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	53.77	56.17	56.49	61.73	64.05	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であって未収金回転率と併せて判断する必要がある。	
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	101.30	101.44	101.56	101.55	101.44	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。	
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	101.31	101.37	101.57	101.57	101.46	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。	
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	57.77	57.81	57.68	57.13	57.33	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くして、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。	
企業債残高対事業規模比率	%	$\frac{\text{企業債現在残高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	736.26	719.60	761.57	761.01	731.54	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。明確な数値基準はないが、経年比較や類似団体との比較等により、状況を把握・分析する必要がある。	
職員給与費対下水道使用料	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	10.28	10.59	9.68	10.88	10.72	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。	

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

収益		費用		年度 項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
収入	附帯	使用料単価	汚水処理原価	維持管理費	管渠費	13.41	11.42	13.10	11.73	12.22				
					処理場費	47.80	46.17	43.01	46.32	47.70				
					ポンプ場費	4.52	4.67	6.63	6.23	5.34				
					浄化槽費	10.44	11.14	12.09	12.88	14.02				
					業務費	9.82	10.09	9.98	9.88	9.63				
					総係費	11.01	10.99	9.05	11.11	9.99				
					その他	1.93	1.96	1.96	2.04	2.49				
					小計	98.93	96.44	95.82	100.19	101.39				
				資本費	企業債利息等	48.46	44.38	41.31	38.61	36.36				
					減価償却費	25.97	23.62	19.73	19.62	21.35				
					資産減耗費	0.18	0.17	0.98	0.93	0.26				
					小計	74.61	68.17	62.02	59.17	57.97				
				分流式に要する経費△					△ 12.21	△ 9.81	△ 6.86	△ 5.78	△ 6.59	
				(A)	(B)（汚水処理原価）合計					161.33	154.80	150.98	153.57	152.77
				使用料単価					174.91	172.12	172.29	172.80	172.83	
				販売利益（A－B）					13.58	17.32	21.31	19.23	20.06	
									42.38	38.24	34.00	35.51	38.35	
特別利益					0.06	0.28	0.05	0.01	0.02					
特別損失					0.11	0.05	0.10	0.06	0.09					
純利益 （販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失）					55.91	55.79	55.26	54.69	58.34					
販売利益比率(%) 販売利益／使用料単価×100					7.76	10.06	12.37	11.13	11.61					

3 工業用水道事業会計

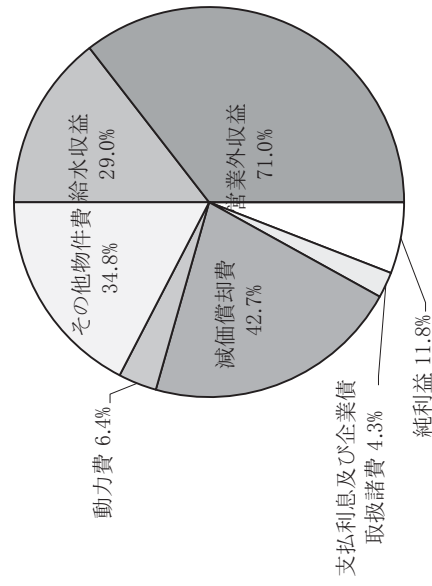
(1) 損益計算書

科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度(注)		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
事業収益	15,923,980	100.0	127.2	14,461,136	100.0	90.8	14,484,909	100.0	100.2	13,865,573	100.0	95.7	12,160,619	100.0	87.7
営業収益	3,827,308	24.0	101.2	3,863,838	26.7	101.0	3,863,904	26.7	100.0	3,863,838	27.9	100.0	3,522,300	29.0	91.2
給水収益	3,827,308	24.0	101.2	3,863,838	26.7	101.0	3,863,904	26.7	100.0	3,863,838	27.9	100.0	3,522,300	29.0	91.2
営業外収益	12,096,672	76.0	138.4	10,597,298	73.3	87.6	10,621,005	73.3	100.2	10,001,735	72.1	94.2	8,638,319	71.0	86.4
受取利息及び配当金	0	0.0	0.0	29,917	0.2	-	19,945	0.1	66.7	25,000	0.2	125.3	30,000	0.2	120.0
他会計補助金	8,968,165	56.3	128.1	8,225,645	56.9	91.7	8,211,462	56.7	99.8	7,496,290	54.0	91.3	6,540,180	53.8	87.2
雑収益	10,500	0.1	100.0	10,500	0.1	100.0	10,500	0.1	100.0	10,500	0.1	100.0	10,500	0.1	100.0
長期前受金戻入	3,118,007	19.6	185.9	2,331,236	16.1	74.8	2,379,098	16.4	102.1	2,469,945	17.8	103.8	2,057,639	16.9	83.3
事業費	14,458,643	90.8	131.0	13,972,768	96.6	96.6	13,844,549	95.6	99.1	12,924,157	93.2	93.4	10,729,711	88.2	83.0
営業費用	13,799,911	86.7	133.4	13,347,897	92.3	96.7	13,254,140	91.5	99.3	12,368,787	89.2	93.3	10,209,960	83.9	82.5
原水及び浄水費	4,441,767	27.9	102.7	5,310,184	36.7	119.6	5,425,584	37.5	102.2	5,076,681	36.6	93.6	4,115,809	33.8	81.1
総係費	1,000,417	6.3	97.0	934,752	6.5	93.4	927,499	6.4	99.2	940,275	6.8	101.4	901,703	7.4	95.9
減価償却費	6,846,377	43.0	137.3	6,805,961	47.1	99.4	6,802,722	47.0	100.0	6,090,623	43.9	89.5	5,192,448	42.7	85.3
資産減耗費	1,511,350	9.5	-	297,000	2.0	19.7	98,335	0.6	33.1	261,208	1.9	265.6	0	-	0.0
営業外費用	658,732	4.1	95.7	624,871	4.3	94.9	590,409	4.1	94.5	555,370	4.0	94.1	519,751	4.3	93.6
支払利息及び企業債取扱諸費	658,732	4.1	95.7	624,871	4.3	94.9	590,409	4.1	94.5	555,370	4.0	94.1	519,747	4.3	93.6
雑支出	0	0.0	-	0	0.0	-	0	-	-	0	-	-	4	-	-
純利益	1,465,337	9.2	98.4	488,368	3.4	33.3	640,360	4.4	131.1	941,416	6.8	147.0	1,430,908	11.8	152.0

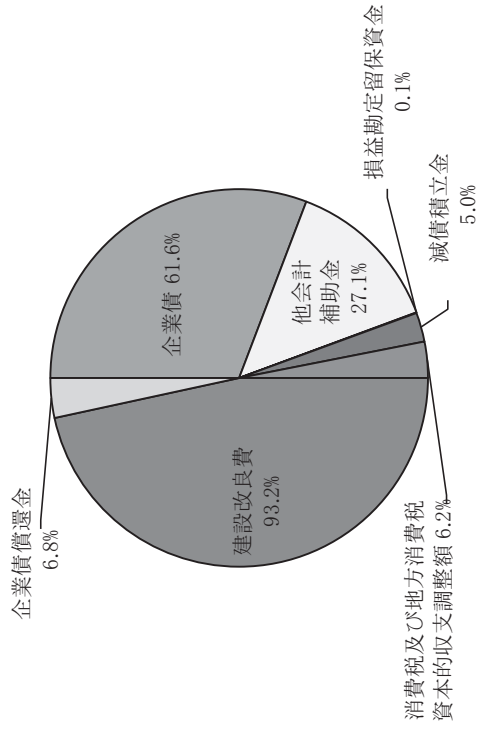
(注) 令和4年度までは消費税込み、令和5年度からは消費税抜きで記載している。この変更は、適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に伴い、免税事業者から課税事業者になったためである。

(2) 収益的収支、資本的収支

① 収益的収支



② 資本的収支



(3)貸借対照表

(単位：円・%)

科目 年度	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3	131,138,885	74.7	95.4	162,651,737	77.7	124.0
(1)有形固定資産	151,142,734	80.8	94.8	144,336,773	78.8	95.5	137,490,716	76.7	95.3	131,138,885	74.7	95.4	162,651,737	77.7	124.0
イ 土地	28,128,812	15.0	100.0	28,128,812	15.3	100.0	28,128,812	15.7	100.0	28,128,812	16.0	100.0	28,128,812	13.4	100.0
ロ 建物	3,704,000	2.0	97.3	3,599,500	2.0	97.2	3,495,000	1.9	97.1	3,390,500	2.0	97.0	3,286,000	1.6	96.9
ハ 構築物	73,250,772	39.2	95.8	70,089,273	38.3	95.7	66,832,678	37.3	95.4	64,152,499	36.5	96.0	62,069,941	29.7	96.8
ニ 機械及び装置	46,059,150	24.6	90.1	42,519,188	23.2	92.3	39,034,226	21.8	91.8	35,467,074	20.2	90.9	32,513,984	15.5	91.7
ホ 建設仮勘定	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	36,653,000	17.5	-
流動資産	35,860,252	19.2	115.6	38,838,192	21.2	108.3	41,846,490	23.3	107.7	44,482,936	25.3	106.3	46,746,638	22.3	105.1
(1)現金預金	34,006,118	18.2	116.5	36,993,894	20.2	108.8	39,991,566	22.3	108.1	42,649,248	24.3	106.6	34,049,014	16.2	79.8
(2)未収金	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7	613,998	0.3	96.7	3,167,984	1.5	516.0
イ 営業未収金	635,184	0.3	105.4	624,558	0.3	98.3	635,184	0.3	101.7	613,998	0.3	96.7	635,184	0.3	103.5
ロ 営業外未収金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	2,532,800	1.2	-
(3)貯蔵品	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.6	100.0
(4)前払金	710	0.0	100.0	1,500	0.0	211.3	1,500	0.0	100.0	1,450	0.0	96.7	8,311,400	4.0	573200.0
資産合計	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9	175,621,821	100.0	97.9	209,398,375	100.0	119.2

年度 科目	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比	金額	構成比	前年度 対比
負債	88,877,755	47.5	94.7	84,561,366	46.2	95.1	80,083,247	44.6	94.7	75,426,446	43.0	94.2	107,772,092	51.5	142.9
固定負債	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3	37,792,012	21.5	92.8	61,501,978	29.4	162.7
(1)企業債	46,548,606	24.9	94.2	43,664,735	23.8	93.8	40,746,065	22.7	93.3	37,792,012	21.5	92.8	61,501,978	29.4	162.7
流動負債	6,174,408	3.3	103.3	6,273,126	3.5	101.6	6,292,775	3.5	100.3	6,259,972	3.6	99.5	6,200,291	3.0	99.0
(1)企業債	2,849,649	1.5	101.2	2,883,871	1.6	101.2	2,918,670	1.6	101.2	2,954,053	1.7	101.2	2,990,034	1.4	101.2
(2)未払金	3,324,759	1.8	105.2	3,389,255	1.9	101.9	3,374,105	1.9	99.6	3,305,919	1.9	98.0	3,210,257	1.6	97.1
繰延収益	36,154,741	19.3	94.0	34,623,505	18.9	95.8	33,044,407	18.4	95.4	31,374,462	17.9	94.9	40,069,823	19.1	127.7
資本	98,125,231	52.5	101.5	98,613,599	53.8	100.5	99,253,959	55.4	100.6	100,195,375	57.0	100.9	101,626,283	48.5	101.4
資本金	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3	65,388,222	37.2	103.3	67,506,892	32.2	103.2
(1)自己資本金	59,238,709	31.7	103.5	61,254,702	33.4	103.4	63,304,351	35.3	103.3	65,388,222	37.2	103.3	67,506,892	32.2	103.2
剰余金	38,886,522	20.8	98.7	37,358,897	20.4	96.1	35,949,608	20.1	96.2	34,807,153	19.8	96.8	34,119,391	16.3	98.0
(1)資本剰余金	24,857,695	13.3	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.9	100.0	24,857,695	14.2	100.0	24,857,695	11.9	100.0
イ 受贈財産寄付金	24,857,695	13.3	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.9	100.0	24,857,695	14.2	100.0	24,857,695	11.9	100.0
(2)利益剰余金	14,028,827	7.5	96.4	12,501,202	6.8	89.1	11,091,913	6.2	88.7	9,949,458	5.6	89.7	9,261,696	4.4	93.1
イ 減価償立金	10,547,497	5.6	95.2	9,963,185	5.4	94.5	8,367,682	4.7	84.0	6,889,372	3.9	82.3	5,676,735	2.7	82.4
ロ 当年度未処分 利益剰余金	3,481,330	1.9	100.2	2,538,017	1.4	72.9	2,724,231	1.5	107.3	3,060,086	1.7	112.3	3,584,961	1.7	117.2
負債・資本合計	187,002,986	100.0	98.2	183,174,965	100.0	98.0	179,337,206	100.0	97.9	175,621,821	100.0	97.9	209,398,375	100.0	119.2

(4)経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説 明
現在配水能力に対する契約率	%	$\frac{\text{契約水量}}{\text{現在配水能力}} \times 100$	32.08	32.08	32.08	32.08	32.08	経営状況（収益性及び施設効率性）を判断する指標。給水の能力に対する契約状況を示し、数値が大きいほど効率的。
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日最大配水量}} \times 100$	49.79	46.42	54.76	49.62	48.97	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	12.10	12.30	13.80	12.90	11.90	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日最大配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	24.30	26.50	25.20	26.00	24.30	先行投資の適正を示す指標。100％に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については負荷率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m³/m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	43.12	43.84	49.26	45.82	42.57	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値は大きいほど良いが、給水対象の密度によって影響を受け、一般的に数値が高いほど密度が高いと考えられる。
固定資産使用効率	m³/万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	2.93	3.12	3.68	3.58	2.69	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きいほど良い。
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きいほど良い。
職員一人当たり有収水量	m³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほど良い。
給水原価	円/m³	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{付帯事業費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{長期間受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	256.37	258.82	226.85	222.37	198.57	有収水量1 m³当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m³当たりの原価。
供給単価	円/m³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	86.52	85.90	76.45	82.19	80.65	有収水量1 m³当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m³当たりの売価。
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	33.75	33.19	33.70	36.96	40.62	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100％を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	56.32	56.88	56.69	54.06	53.78	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	100.00	100.00	100.00	100.00	30.56	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

(注) 令和4年度までは消費税込み、令和5年度からは消費税抜きで記載している。この変更は、適格請求書等保存方式（インボイス制度）導入に伴い、免税事業者から課税事業者になったためである。

【財務分析】

項目	単位	算出式	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	71.81	72.74	73.77	74.92	67.67	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益、資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	83.58	81.59	79.45	77.43	80.05	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	112.56	108.33	103.92	99.67	114.79	財務的安全性の判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合は、自己資本が固定資産をまかないなお余りがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	580.79	619.12	664.99	710.59	753.94	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + \text{(未収金} - \text{貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	561.05	599.68	645.61	691.11	600.25	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	110.13	103.50	104.63	107.28	113.34	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	110.13	103.50	104.63	107.28	113.34	100%を超える場合は単年度赤字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	27.73	28.95	29.15	31.24	34.50	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本求の活動とは直接結びつかない収支を除外して、企業固有の経営活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
果積欠損金比率	%	$\frac{\text{果積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	果積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きいほど経営が悪化している。
企業償償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	41.13	41.87	42.39	47.92	56.89	内部留保資金である減価償却費で、企業償償還元金が賄われているかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業償償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	73.58	73.75	74.64	75.54	83.87	企業償償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	17.21	16.17	15.28	14.37	14.76	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
企業債残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	1290.68	1204.72	1130.07	1054.55	1830.96	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	178.88	176.15	176.06	157.63	147.42	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。
職員給与費対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほど良い。

(5) 1m³当たりの原価

(単位：円)

年度					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
収益	費用		項目								
付 帯 収 入	供 給 単 価 (A)	原 (B)	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	100.41	118.06	107.35	107.99	94.24		
				総 係 費	22.62	20.78	18.35	20.00	20.65		
				減 価 償 却 費	84.28	99.49	87.52	77.01	71.78		
				資 産 減 耗 費	34.17	6.60	1.95	5.56	0.00		
				小 計	241.48	244.93	215.17	210.56	186.67		
			費 営 業 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	14.89	13.89	11.68	11.81	11.90		
				小 計	14.89	13.89	11.68	11.81	11.90		
			(B) (給 水 原 価) 合 計				256.37	258.82	226.85	222.37	198.57
			供 給 単 価				86.52	85.90	76.45	82.19	80.65
			販 売 利 益 (A - B)				△ 169.85	△ 172.92	△ 150.40	△ 140.18	△ 117.92
					202.97	183.78	163.07	160.20	173.47		
純 利 益 (販売利益＋付帯収入＋特別利益－特別損失)					33.12	10.86	12.67	20.02	55.55		
販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100					△ 196.31	△ 201.30	△ 196.73	△ 170.56	△ 146.21		

(注) 令和4年度までは消費税込み、令和5年度からは消費税抜きで記載している。
この変更は、適格請求書等保存方式(インボイス制度)導入に伴い、免税事業者から課税事業者になったためである。

第3章. 上水道編

第1節 事業の概況

1 事業の沿革

◎旧佐賀市水道事業

創設期

本市は藩政の初期に多布施川を改良し、嘉瀬川の清流を城下に導いて住民の生活用水としていましたが、明治になりますと年々川の水質が悪化し、そのうえに伝染病の大流行もあり上水道布設の要望が高まりました。大正元年10月21日に市議会の議決を得て、国へ水道事業の認可申請書を提出しました。しかし、さく井式水道は我が国で最初の試みであったため内務省内でも慎重に調査検討が行われ、大正3年3月18日付でようやく認可され、大正3年10月から順次3か所の水源地の建設と配水管等の布設を行いました。大正5年8月22日に給水認可の申請をし、同年11月6日付で認可があり、同年11月25日には通水式が盛大に行われました。創業当初は循誘、勸興、日新の3水源地で日量4,500 m³の施設能力で2,343戸に給水していました。

増設の時代

需要量が増加して揚水量が不足するようになり、更には神野村との合併も計画されたため、大正11年7月には水質不良で廃井になっていた赤松水源地进行を復活させ、給水を開始しました。この後は施設の増設や改良で順調に維持されてきましたが、昭和20年以後は人口の急増等によって極端な水不足となりました。そこで5本のさく井を新設しましたが、需要量に追いつかない状態になり終日断水地区も発生しました。市民からも新水源地の建設の要望が高まり、昭和25年11月に上水道事業拡張建設本部を設置し、水源を河川表流水に求めることとしました。関係諸機関と協議の末、昭和26年9月28日に日量5,000 m³の取水の許可が得られましたので浄水場用地を取得し、昭和29年3月多布施川の河畔に神野浄水場が完成しました。この浄水場の竣工と同時に循誘水源地进行を廃止しました。また、昭和29年3月、10月、同30年4月の3回にわたる市町村合併に伴い、嘉瀬新村、蓮池の簡易水道を引継ぎ、新たに本庄、兵庫、高木瀬、鍋島に水源地进行を建設しまして昭和38年度には10か所（河川水1、さく井15本）で施設能力は19,500 m³/日となりました。

拡張の時代

第一期拡張事業 （計画給水人口122,000人 一日最大給水量32,000 m³）

人口の増加と生活様式の変化により大幅に需要量が増大するとともに、昭和37年8月には地下水規制法が施行されました。そこで、表流水への切替えを促進し、昭和40年3月8日に多布施川から日量30,000 m³（計35,000 m³）の取水許可を得るとともに同年3月26日に事業認可を得ましたので、昭和40年度から44年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を築造し、市内の幹線配水管の布設工事を行いました。

第二期拡張事業 （計画給水人口120,100人 一日最大給水量58,800 m³）

市街地周辺の住宅の激増で水需要は急速に伸び、計画最大給水量を上回るようになり、運休計画をしていた地下水源を継続運転する一方で、新規水利権として更に日量50,000 m³（計85,000 m³）の表流水を求めて、昭和45年2月にその許可を得ました。そこで、昭和45年度から49年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を増設し、市内の管網を整備しました。また兵庫、赤松、蓮池、嘉瀬、本庄、勸興、日新の7水源地进行を廃止しました。

第三期拡張事業（計画給水人口 150,000 人 一日最大給水量 85,000 m³）

地下水揚水に対して世論も厳しくなる一方、市民の水需要はますます増加するばかりで、地下水源を含めて 60,900 m³/日の施設能力では危ぶまれる状況になりました。そこで昭和 50 年度から 54 年度までの 5 か年計画で事業の認可申請をし、昭和 50 年 3 月に許可を得たため、多布施川右岸に用地を購入し、処理能力 35,000 m³/日の施設を築造しました。それと同時に市の北部地区の水圧調整のため金立圧送所を建設しました。また、神野浄水場にあった 5,000 m³/日の施設を廃止しました。

維持管理の時代

配水施設整備事業

昭和 55 年度から 58 年度までの 4 か年計画で普及率の向上を目標に、北部山麓に金立高所配水池を築造し、給水区域の拡大を図りました。また、市内 6 か所に水圧監視用のテレメータを設置し、配水効率の向上を目指しました。

第二期配水施設整備事業

昭和 50 年 4 月に設立された佐賀東部水道企業団からの用水供給 40,600 m³/日に対応するため、昭和 59 年度から平成 2 年度までの 7 か年計画で実施しました。この事業は従来の一元給水から二元給水となるため、幹線配管網の拡充や市内全域の水圧を自動的にコントロールするための集中監視システムを導入し、老朽管及び経年石綿管の布設替を最重点に事業を推進しまして、事業の効率化を図りました。

配水管整備事業

目標年次を平成 22 年度末として、市の総合計画に基づいて給水人口を 220,000 人、一日最大給水量を佐賀東部水道企業団からの受水を考慮して 127,000 m³に変更する事業変更を行いました。その中で将来の直結給水の普及に対応できるように、平成 3 年度から 12 年度までの 10 か年間で残存石綿管 177 km の更新事業を行いました。また、平成 13 年度からは老朽化した硬質塩化ビニル管の更新も実施しています。

浄水部門では、臭気対策として粉末活性炭注入装置や PH 調整用の消石灰注入装置の導入、それに安全性を考慮して塩素ガスから次亜塩素酸ナトリウムへの変換等を行ってきました。また、水質の測定項目の増加に伴い水質試験設備の充実を図りました。工事部門では平成元年にそれまでの鉛管からポリエチレン管への変更や、平成 6 年には三階建直結給水を開始しました。また、1/500 給水戸番図をベースに種々の情報を一元管理できるように水道施設管理システムを導入し、配管工事の積算システムを導入してきました。事務部門では事務の簡素化、IT に対応できるよう水道料金システムの更新、情報ネットワークシステムの導入、情報公開の一環として平成 13 年 10 月にホームページを開設しました。また、大量消費・大量廃棄の社会から循環型社会への転換が大きな流れとなるなかで、自らの環境負荷を減らすことはもとより、市民、事業者には様々な普及・啓発活動を行う一環として平成 15 年 1 月に環境マネジメントシステム（ISO14001）を取得しました。

◎旧大和町水道事業

旧大和町の水道事業は、昭和32年10月に平野部落営水道を引継ぎ平野簡易水道とし、同じく春日丘部落営水道を引継ぎ春日丘簡易水道として、それぞれ給水を開始しました。

また、尼寺地区部落営の水道を引継ぎ春日簡易水道として設立し、昭和35年9月より給水を開始しました。さらに、昭和35年11月には、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願

寺の各部落が組合営として創設され、昭和36年には江熊野、久池井がそれぞれ組合営として創設され、給水を開始されました。

伸び続ける人口増加により将来予測される水不足に対処するため嘉瀬川ダム建設事業に参画するとともに、平野簡易水道、春日丘簡易水道、春日簡易水道を統合し、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願寺、江熊野、久池井の12組合営簡易水道を合併することとし、平成4年に大和町上水道事業を発足しましたが、惣座、平田、久池井の3組合営簡易水道はその後も合併することなく、現在も独立して簡易水道事業を継続しています。

その後、平成8年に横馬場地区高所配水池を新設し、平成12年には川上浄水場を整備し、7,610m³/日の給水能力を有しています。

◎旧諸富町水道事業

旧諸富町の水道事業は、昭和32年に創設の認可を受け、筑後川から最大1,650m³/日を取水し、筑後川の中州である大中島に浄水場を築造して昭和35年から給水を開始しました。しかし、取水地点が河口に近いこともあって、昭和38年には猛暑の影響で有明海からの塩水が逆流し、浄水処理不能となったことで水源を地下水に転換すべく調査し、昭和40年に深度215mの深井戸を大中島浄水場内に新設し、当面の水需要に対応しました。

しかし、その後も利用者の増加と生活環境の変化による水不足が生じ、また水源水質の不安定化が顕著となり、昭和47年以降、抜本的な計画変更を迫られることとなりました。

当時、既に筑後川総合開発に伴う新規都市用水配分も論議されており、旧諸富町においても恒久的水源として5,000m³/日が確保されておりましたが、その処分が決定するまでの措置として、県営工業用水道事業からの暫定分水を水源とした浄水場の新設に着手し、昭和51年に完成しました。

これにより水道の安定給水が確保され、昭和55年には普及率も100%に達しました。昭和62年11月からは佐賀東部水道企業団用水の一部供用開始により、工業用水と併用の形で給水することとなり、平成6年4月に他の4町と共に佐賀東部水道企業団水道事業に統合し、経営を移管しました。

◎旧久保田町水道事業

旧久保田町の水道事業は、自然環境の変化や人為的環境の移り変わりによって、地下水の流れや量に変動があり、特に炭坑鉱害の影響を受けたことで、久保田、牛津、芦刈の3町を給水区域とし、臨時石炭鉱害復旧事業法に基づく、特別鉱害水道事業として、昭和28年12月1日に着工し、昭和33年3月31日に竣工し創設されました。

昭和30年10月1日、受益3町は県営水道協議会を設置し、昭和33年10月県有各施設の貸し付けを受けた協議会は西佐賀水道組合を設立しました。

さらに、昭和34年三日月町へ、昭和37年には福富町へ分水し、西佐賀水道組合は昭和41年「公営企業法」の改正により昭和42年3月西佐賀水道企業団と改称し昭和50年10月1日に分水の三日月町、福富町とも合併し、給水区域も5町となりました。

◎簡易水道事業

○大和町松梅北部簡易水道事業

平成10年に創設の認可を受け、平成13年5月から松梅北部地区に給水を開始し、192m³/日の給水能力を有しています。

○大和町柚木飲料水供給施設

平成10年12月に新設し、平成13年5月から柚木地区に給水を開始し、25m³/日の給水能力を有しています。当初、小規模水道として整備しましたが、1日最大給水量が20m³/日を超えた場合、全て専用水道と解釈されていたことから、事業の種類について、平成15年3月に「専用水道」に変更しました。

○富士町南部簡易水道事業

平成15年2月に創設の認可を受け、平成16年4月から松瀬地区及び内野地区の一部に給水を開始し、108m³/日の給水能力を有しています。

○富士町中央簡易水道事業

平成4年2月に認可を受け、古湯地区を中心に13大字地区の給水を図る事業として、嘉瀬川ダム貯留水から2,000m³/日の水利を求め（平成21年5月15日 水利使用許可）、第1期整備として平成23年度末に585m³/日の給水能力を有する施設整備を完了し、平成24年4月より、古湯地区に給水を開始しました。

残る第2期、第3期の整備については、平成27年2月に「佐賀市公共事業評価監視委員会」による事業再評価の結果、「残事業の中止が妥当である」との答申を受け、残事業の整備を中止しました。

以上の3簡易水道事業及び1飲料水供給施設について、平成17年10月の市町村合併により佐賀市環境課の所管する事業となり、名称をそれぞれ佐賀市大和簡易水道事業、佐賀市大和柚木専用水道、佐賀市富士南部簡易水道事業、佐賀市富士中央簡易水道事業に変更しました。その後、平成21年度より経営の一元化、管理の一体化のため簡易水道の所管を佐賀市水道局へ移管しています。

※佐賀市大和柚木専用水道については、平成19年1月に水道事業の位置付けを実態に合わせるため、事業の種類を「小規模水道（飲料水供給施設）」に、また、平成21年4月に簡易水道等施設整備費国庫補助金取扱要領に定義されている水道事業名に合わせるため、「飲料水供給施設」に変更しています。

◎佐賀市水道事業

佐賀市は、平成17年10月1日、平成19年10月1日の2度にわたり市町村合併を行いました。平成17年の1市3町1村との合併時には、それまでの旧佐賀市・旧大和町・旧諸富町の水道事業を統合し、新たに佐賀市水道事業として発足しました。しかしながら、諸富町については佐賀東部水道企業団の構成市町であったため、諸富町に係る水道事業の全般を佐賀東部水道企業団へ委託しました。また、平成19年の南部3町との合併においては、合併した町がそれぞれ異なる広域圏に属する水道企業団の構成市町であったため、事業統合は行わずに合併後、関係機関と協議することといたしました。

なお、諸富町に係る水道事業の委託に関しては、平成30年度末をもって委託を廃止しました。これは、諸富町における下水道工事の終了に伴い、これに伴う配水管の移設工事が終了、更には石綿管の更新工事も終了するなど、主要事業が一段落し、委託業務にかかる背景が当時と変わってきたこと、また、委託の

廃止により、佐賀市と佐賀東部水道企業団の双方にとってメリットが生じると見込まれたためです。

水源については、水道事業の統合に伴い新たな水需給計画を作成した結果、旧大和町が新たな水源として予定していた 5,000 m³/日の嘉瀬川ダム使用权については不要であると判断し、水道水源開発施設整備事業の再評価結果に基づき、国土交通大臣にダム使用权設定の取り下げ申請を行いました。

一方、伸び悩む給水収益の一因として考えられる大口需要家の地下水を水源とした専用水道への移行に歯止めをかけるため、平成 19 年 3 月検針分から一定の水量を超えて使用する大口需要者についての料金値下げを実施いたしました。また、一般の需要家については水道水の安全性やおいしさを直接市民に P R し、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施するなど給水収益の確保に向けた様々な取り組みを行っています。また、水道局オリジナルボトル水「水とっと」の作製を平成 21 年度から開始し、災害時用の非常用飲料水としてだけでなく、水道水の P R にも活用しています。

平成 21 年 4 月から、平成 17 年の市町村合併以降、佐賀市環境課で所管をしていた 3 簡易水道事業及び 1 飲料水供給施設事業の地方公営企業法適用に伴い、佐賀市水道局に事務を移管するとともに会計を統合しました。また、水道事業の一本化を図るため策定した「簡易水道統合計画」に基づき、平成 27 年度末に市営の簡易水道 3 事業及び飲料水供給施設の 1 施設については事業を廃止し、佐賀市水道事業への統合について、平成 28 年 3 月 31 日付け厚生労働省発生食 0331 第 47 号により、計画給水人口 188,500 人、計画 1 日最大給水量 66,800m³の変更認可を取得しています。

平成 28 年 11 月 25 日、大正 5 年に通水を開始して 100 周年の節目を迎え、同日に『佐賀市水道 100 周年記念式典』を開催しました。また、「佐賀市水道 100 年誌」の発刊や公募による局章の決定等を行いました。

西佐賀水道企業団を含む佐賀県西部地区では、平成 25 年 8 月から佐賀西部広域水道企業団（用水供給事業）とその構成団体である 4 市 3 町 1 企業団（末端給水事業）との事業統合（令和 2 年 4 月 1 日）について協議が行われていましたが、この統合過程において、西佐賀水道企業団は解散となることから、佐賀西部広域水道企業団への統合参加の判断を西佐賀水道企業団の構成団体である佐賀市、小城市及び白石町のそれぞれで判断することとなりました。

検討の結果、平成 30 年 3 月、佐賀市は、西佐賀水道企業団の給水区域である佐賀市久保田町を佐賀市水道事業の給水区域とし、久保田町に必要な水量は佐賀西部広域水道企業団から全量受水する方針を決定しました。そこで、令和元年度に変更認可申請を行い、令和 2 年 3 月 26 日付け厚生労働省発生食 0326 第 5 号により、計画給水人口 201,500 人、計画 1 日最大給水量 91,700m³の変更認可を取得しています。

【佐賀市上下水道ビジョン】

平成24年4月から下水道事業が地方公営企業法の全部を適用し「佐賀市上下水道局」として新たに発足したことに加え、前身の「佐賀市水道ビジョン」の最終年度が平成26年度であったことから、平成27年3月に、平成27年度から平成36年度（令和6年度）までを計画年度とした「佐賀市上下水道ビジョン」を策

定しました。

水需要の低下による収入の減少や施設の老朽化に伴う改築修繕経費の増加という厳しい経営状況の中、「佐賀市上下水道ビジョン」では安全、災害、環境、お客様サービス、経営という5つの視点から、将来に渡って安定的に上下水道事業を展開していくことを基本方針に掲げています。

安全・災害面では、老朽管更新、耐震化を計画的に行うとともに、上水、下水それぞれの処理施設の耐震化を行います。

環境面では「佐賀市バイオマス産業都市計画」の一部として、下水から新たなエネルギーを生み出す事業の取り組みによりお客様から喜ばれる施設を目指しています。

お客様サービスの面では、窓口サービスの向上、出前講座によりお客様と直接接しながら上下水道事業のPR、ホームページや上下水道だよりによる情報の提供などの更なる充実を図っていきます。

経営面では、平成27年度末に簡易水道と上水道を統合し、事業の効率化を図りました。また、料金・使用料の見直しを行い、将来の事業運営を見据えた経営の健全化を図ります。

なお、令和2年9月には、成果指標等の達成状況を検証するとともに、社会情勢の変化に応じて事業の修正を行い、「佐賀市上下水道ビジョン」を改訂しました。

将 来 像

安全と安心を未来へ

～信頼される上下水道を目指して～

基本方針

安全
■安心して飲める水の供給と適切な汚水の処理に努めます。
災害
■災害に強い上下水道の整備に努めます。
環境
■環境負荷を減らした水の循環と再生エネルギーの生産に努めます。
お客様サービス
■上下水道をお客様と共に考え、満足度の向上に努めます。
経営
■経営基盤の安定化に努めます。

【佐賀市上下水道局経営戦略】

平成27年3月に策定した「佐賀市上下水道ビジョン」を確実に実行していくには、より具体的・実践的な経営手段の策定が必要と判断し、平成29年3月に「佐賀市上下水道局経営戦略」を策定しました。

佐賀市上下水道局経営戦略の位置付けは、佐賀市上下水道ビジョンを実行するための経営手段であるた

め、その計画期間は、ビジョンに合わせて平成 36 年度までの 8 年間としています。ただし、将来的に想定される厳しい経営環境を見据える必要があるため、投資試算は 1 回以上の施設の更新サイクルを踏まえて 100 年間、財源試算は、事業の主たる財源である料金収入を見込むための基礎となる給水人口及び汚水処理人口について 50 年間で見込んでいます。つまり、50～100 年先を見据えた上での計画期間 8 年ということになります。

令和 2 年 3 月には、下水道事業の経営戦略について、前回の経営戦略では未策定であった計画（公共下水道事業におけるストックマネジメント計画、管路・施設の耐震化計画、圧送管の強靱化計画）等を新たに反映し改訂を行っております。

今後も毎年度、進捗管理を行うとともに、適切な事後検証・見直しを実施し、「佐賀市上下水道ビジョン」の基本方針実現を目指します。

2 年表

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
明治					
	24	上水道計画、内務省による調査			
	42	水源地調査			
	44	水道布設調査費可決			
		海軍技師吉村長策 河川式水道の調査研究			
		工事費巨額のためさく井式水道を検討			
	45	2 神戸市水道技師長 佐野藤次郎に調査依頼			
		3 さく井式水道に決定。設計に着手			
大正					
元	10	野口能毅市長水道設計案及び国、県補助申請案市議会可決			
	2	5 内務、大蔵両省に認可申請			
		10 反対派内務、大蔵両省に不認可請願書提出			
	3	3 内務省水道布設認可			
		3 佐賀市水道事業予算可決			
		4 水道布設委員会設置			
	10	第三（日新）水源地工事着工			
	12	第一（循誘）水源地工事着工			
	4	2 第二（赤松）水源地工事着工			
		水質不良のため廃井。勸興に移転計画			
	8	第二（勸興）水源地工事着工			
	5	7 水道工事竣工前給水開始認可			
		8 佐賀市水道課設置			
		9 一部給水開始			
	11	給水開始認可。通水式(25日)			
	9	8 第四（赤松）水源地復活利用認可			
	11	6 // 竣工			
		7 // 給水開始			
	10	神野村合併			
昭和					
	21	一日 8 時間の給水制限。一部断水			
		4 水道料金改定			
	22	4 //			
	23	1 //			
	23	一日 2 時間の給水制限。管末は終日断水			
	24	一日 2 時間の給水制限。管末は終日断水			
		4 水道料金改定			
	25	11 上水道事業拡張建設本部設置			
	25	11 佐賀土地改良区（旧大井手土地改良区）に 5,000m ³ /日取水申し入れ			
	26	4 水道料金改定			
		9 佐賀土地改良区側の覚書案（5,000m ³ /日）で合意、調印			
		市議会覚書案を否決し、改訂を要求			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
26	10	応急拡張工事着工			
27	4	水道料金改定			
	10	地方公営企業法適用（職員数48名）			
28	4	水道料金改定			
29	3	神野浄水場完成（処理能力5,000m ³ /日）			
	3	循誘水源地廃止			
	3	高木瀬、兵庫、巨勢、西与賀、嘉瀬村合併			
	3	嘉瀬新村簡易水道事業引継ぎ			
	5	水道料金改定			
	10	北川副、本庄、鍋島、金立、久保泉村合併			
30	3	改訂覚書案に合意、調印（効力発生日29年4月1日）			
	4	蓮池町合併			
	10	蓮池町簡易水道事業引継ぎ			
	10	循誘水源地処分し、循誘公民館に譲渡			
31	1	南部地区簡易水道着工（31年9月30日本庄水源地完成）			
	4	水道部となる。松原一丁目に移転			
	11	配水管拡張工事着工（32年12月30日竣工）	昭和		
32	12	東部地区拡張工事着工（34年3月31日竣工）	32	12	平野部落簡易水道を引き継ぎ、平野簡易水道を設立
				12	春日丘部落簡易水道を引き継ぎ、春日丘簡易水道を設立
34	4	西部地区拡張工事着工（36年12月20日竣工）			
	4	高木瀬、鍋島水源地完成	34	9	尼寺部落簡易水道を引き継ぎ、春日簡易水道を設立
37	8	地下水規制法施行			
38	10	3課8係となる			
39	4	水道料金改定			
40	1	佐賀土地改良区（旧嘉瀬川土地改良区連合）との間で30,000m ³ /日の取水交渉成立			
40	3	第一期拡張工事認可			
	3	多布施川水利権許可（35,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	10	水道料金徴収事務委託となる			
41	1	第一期拡張工事着工			
	5	3課1事務所11係となる			
	5	城南圧送所運転開始			
42	1	佐賀市管工事協同組合法人化			
			42	4	野口簡易水道を設立
	5	水道ガス局水道部となる。3課1事務所12係			
	5	城東圧送所運転開始			
43	5	松原二丁目、旧公会堂に仮事務所として移転			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
43	11	兵庫水源地廃止			
44	4	水道料金改定			
	7	城西圧送所運転開始			
	7	本庄水源地運転中止			
	10	嘉瀬水源地運転中止			
	12	蓮池水源地運転中止			
45	2	佐賀土地改良区との間で新たに50,000m ³ /日の取水について合意			
	3	赤松水源地県に売却			
	3	第二期拡張工事認可			
	4	〃 着工			
	6	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	8	嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
	9	水道局庁舎、城内二丁目に完成			
46	8	本庄、嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
47	1	東与賀町に分水開始			
	3	5課16係となる			
48	4	水道ガス局分離、水道局となる			
	5	臭気対策のため粉末活性炭の注入を始める			
	9	勸興、日新水源地廃止			
	11	嘉瀬水源地市に譲渡			
49	4	5課17係となる			
	4	城東圧送所閉鎖			
	10	蓮池水源地市に譲渡			
50	3	第二期拡張工事竣工			
	3	第三期拡張工事認可			
	4	第三期拡張工事着工	50	4	水道料金改定
	4	佐賀東部水道企業団発足			
	8	水道料金改定		10	春日簡易水道第一期拡張事業
51	4	隔月検針・徴収制度開始			
	4	検針業務委託実施			
	4	城南圧送所閉鎖			
	9	6課1室19係となる			
52	3	神野第2浄水場完成			
	3	神野浄水場旧施設（5,000m ³ /日）廃止			
	6	日新水源地用地売却			
53	4	勸興水源地市に売却			
	8	節水対策協議会設置（11日から10月1日まで）			
	10	城西圧送所閉鎖			
54	5	高木瀬、鍋島水源地運転休止			
	9	金立圧送所完成			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
55	3	第三期拡張工事竣工			
	4	水道料金改定。加入金制度新設			
	4	配水施設整備事業着工			
57	6	北山ダム利水関係団体渇水対策協議会及び水道局渇水対策委員会設置（30日から7月13日まで）			
	7	長崎大水害給水支援			
	7	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方建設局長許可）			
	9	金立高所配水池完成。通水式（21日）			
59	3	配水コントロール・テレメータ設備完成			
	4	第二期配水施設整備事業着工			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	水道料金計算システム導入			
	8	佐賀市異常日照り対策本部及び水道局渇水対策本部設置（13日から8月23日まで）			
			60	4	水道料金改定
				10	野口簡易水道を春日簡易水道へ統合
60	12	流水占用料の徴収（建設省）及び水源税の創設（林野庁）見送りとなる			
	12	城東圧送所用地一部売却			
61	1	城西圧送所用地売却			
			61	4	平野簡易水道を春日簡易水道へ統合
	11	通水70周年記念式典（25日）			
	12	森林河川緊急整備税新設見送りとなる			
62	1	城東資材倉庫一部売却			
			62	2	春日第3水源用地確保（春日簡易水道）
	3	鍋島水源用地一部売却			
	10	若宮三丁目に新庁舎新築工事着工		10	春日丘簡易水道を春日簡易水道へ統合
	12	高木瀬水源用地一部売却			
63	3	粉末活性炭注入装置及びPAC注入装置更新			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	鍋島水源用地売却			
	6	神野第2浄水場用地一部売却			
	8	水道局庁舎完成			
	9	旧水道局庁舎（城内）用地売却			
	11	城東資材事務所用地売却	63	11	集中監視装置設置（春日簡易水道）
				11	嘉瀬川ダムに関する取水権確保を県へ陳情
平成			平成		
元	4	消費税法の施行に伴い水道料金及び加入金改定	元	4	水道料金改定
	9	給水管を鉛管からポリエチレン管に変更			
	10	水道料金システム導入			
			2	2	春日第2配水池新設（春日簡易水道）

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
2	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)						
	6	庁舎内に中央操作室完成						
			2	12	春日第3水源地新設（春日 簡易水道）			
3	3	配水コントロール・テレメー タ子局（10か所）増設						
	4	西佐賀水道企業団に分水開 始						
	10	上下水道料金同時徴収開始						
	12	P H調整施設竣工	3	12	嘉瀬川ダム建設に関する基 本計画の通知			
4	2	佐賀東部水道企業団から試 験受水				4	2	事業認可（富士中央簡易水 道）
	3	配水管整備事業認可	4	3	春日第2浄水場新設（春日 簡易水道）			
	4	佐賀東部水道企業団から受 水開始	4		大和町上水道事業認可（第 2期拡張事業）			
	4	水道施設管理システム構築 （6年度まで）						
			5		春日第4水源地新設			
	9	集金制の廃止						
	12	水道料金及び加入金改定						
6	3	次亜塩素酸ナトリウム注入 設備竣工						
	4	3階建直結給水開始						
7	2	阪神淡路大震災復旧支援 （2月2日から3月3日ま で）						
8	4	東与賀町への分水を停止						
			8	8	横馬場地区高所配水池新設			
				11	水道料金改定			
9	4	消費税法の改正に伴い水道 料金及び加入金改定						
			10	4	第三期拡張事業認可			
				6	川上第5水源地用地購入			
						10	12	事業認可（大和簡易水道）
11	3	上水道工事積算システム導 入	11	3	川上第3浄水場井戸竣工		12	小規模水道布設工事設計確 認通知（大和飲料水供給施 設）
	5	6課1室20係となる		5	川上第2配水池・管理道路 用地購入			
	11	水道料金システム更新						
12	3	情報ネットワークシステム 導入	12	3	川上浄水場浄水施設・第2 配水池施設竣工	12	3	取水地点の追加に伴う変更 認可（大和簡易水道）
	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)		3	遠方監視制御装置竣工（川 上浄水場）			
			4		川上浄水場給水開始			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
			12	5	水道料金改定	12	5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
12	6	水道料金改定						
	10	資材管理システム導入						
	12	ハンディーターミナル導入						
13	2	水道施設管理システム更新						
	3	西佐賀水道企業団への分水を停止				13	3	給水区域の拡大に伴う変更認可（大和簡易水道）
							5	給水開始（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
	8	城南圧送所用地、市へ返却						
	10	ホームページ開設						
14	3	北川副受水地購入	14	3	川上浄水場原水処理施設竣工			
	4	鉛給水管更新事業の開始						
	4	神園水道管布設箇所用地購入				14	5	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
15	1	環境マネジメントシステム（ISO14001）取得				15	2	事業認可（富士南部簡易水道）
							3	専用水道に変更（大和飲料水供給施設）
	4	工場用料金新設						
	10	排水処理設備更新						
	12	本庄水源地売却						
			16	3	川上浄水場凝集沈殿槽増設			
				3	嘉瀬川ダム建設に関する基本計画の変更通知			
						16	4	給水開始（富士南部簡易水道）
				5	水道料金改定		5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
17	3	第三次佐賀市行政改革推進会議 提言						
	3	福岡県西方沖地震発生						
	9	宮崎市台風被害給水支援	17	9	大和町水道事業経営の廃止許可			
	9	佐賀市水道事業経営の廃止許可						

年	月	上水道事業	年	月	簡易水道事業
17	10	市町村合併に伴う事業統合（合併創設認可）	17	10	市町村合併に伴い佐賀市環境課で所管（水道局へ事務委任）
	10	6課1事務所1室21係となる			
18	4	水道料金改定（事業統合に伴う）			
	4	6課1事務所1室15係となる			
	8	嘉瀬川ダム使用権に関する水道施設整備事業の再評価実施	19	1	小規模水道に変更（大和飲料水供給施設）
				2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
19	3	佐賀市水道ビジョン策定			
	3	水道料金改定（大口使用者対象）			
	4	4課1事務所1室12係となる			
	4	水道局広報誌「水道だより」定期発行開始			
	6	嘉瀬川ダム使用権の設定申請の取り下げ（通知）			
	11	幹線配水管更新開始（布設替工事は20年度から）			
20	1	電算システム改修（バーコード導入）	20	4	第1期整備事業着工（富士中央簡易水道）
				6	簡易水道事業統合計画書策定及び提出（厚生労働省、総務省、県知事）
21	3	配水コントロールシステム更新	21	4	地方公営企業法適用に伴い水道局へ事務移管
	4	佐賀市水道局ボトル水「水とっと」作製		4	飲料水供給施設に変更（大和飲料水供給施設）
	4	営業関連業務委託（第1期）実施			
	4	4課2室10係となる	21	5	嘉瀬川水系嘉瀬川水利権許可（2,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成31年3月31日
	7	佐世保市台風被害給水支援（7月27日から30日まで）			
	9	緊急貯水槽設置（嘉瀬小学校 容量50m ³ ）			
22	5	佐賀市営バスへのスポット広告を開始			
	10	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（1年間） （85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可）			
23	3	佐賀市水道ビジョン改訂			
	3	東日本大震災給水支援（3月14日～23日）	23	4	水道料金改定（上水道事業と統一）
	4	水道料金改定（合併後の料金格差解消のため）			
	6	佐賀市立野球場内壁への広告掲載を開始			
	11	高木瀬水源地売却	11		事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
24	3	上下水道統合に伴う電算システム更新（企業会計、料金、人事給与システム）	24	3	第1期整備事業竣工（富士中央簡易水道）
	4	水道料金等コンビニエンスストア収納開始			
	4	下水道事業との組織統合により7課1室19係（雨水事業対策室及び7事務所除く）の佐賀市上下水道局となる			
	4	営業関連業務委託（第2期）実施			
25	3	太陽光発電システム竣工（神野第2浄水場内）			
	11	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成33年3月31日			
26	4	消費税法の改正に伴い水道料金及び加入金改定			
	6	佐賀市営バスへのスポット広告を全面広告（ラッピングバス）に変更し上下水道のPRを開始	27	2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）第2～3期整備事業の中止を決定する
27	3	佐賀市上下水道ビジョン策定			
	4	営業関連業務委託（第3期）実施			
28	1	大寒波による時間断水（大和地区：最大6,000戸）	28	3	簡易水道事業を廃止、水道事業へ統合認可変更・取得

年	月	水道事業
28	4	水循環部・下水プロジェクト推進部の2部制を導入し、2部7課1室23係（雨水事業対策室除く）となる
	4	熊本地震給水・復旧支援（4月15日～5月23日）
	11	佐賀市水道100周年記念式典開催
29	3	佐賀市上下水道局経営戦略策定
	4	下水プロジェクト推進部に下水道企画室を新設し、2部7課2室24係（雨水事業対策室除く）となる
	4	経営戦略に基づく「重要管路耐震化30年プラン」実行
	4	経営戦略に基づく「老朽管70年プラン」実行
	9	九州で初となる断水訓練実施
30	7	日本水道協会九州地方支部総会を佐賀市で開催
	7	平成30年7月豪雨災害給水派遣（7月9日～7月27日）尾道市、三原市
	12	佐賀市及び佐賀東部水道企業団における諸富町の水道事業に関する事務の委託を廃止（廃止：平成31年3月31日）
31	2	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の更新申請（2,000m ³ /日⇒585m ³ /日）
	4	諸富町の水道事業を直営化
	4	営業関連業務委託（第4期）実施
令和		
元	8	8月28日の令和元年8月豪雨に伴う土砂災害により金立高所配水池までの送水管及び配水管が被災し、金立町大字金立及び久保泉町大字川久保の一部（約750戸）で8月30日まで断水
2	3	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の許可（585m ³ /日） 許可期限：令和11年3月31日
	3	取水規程（嘉瀬川水系嘉瀬川）の承認
	3	下水道事業経営戦略を改訂
	3	久保田町を給水区域とする水道事業変更認可の取得
	4	久保田町の水道事業が佐賀市の給水区域となる
	9	佐賀市上下水道ビジョンを改訂
	9	台風10号（接近時の予想勢力が過去最強クラスの最大瞬間風速80m/sで特別警報の発表が予定）の接近に伴い、上下水道局の窓口を9月7日（月）終日閉鎖
3	3	上下水道局ホームページからの電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）及びスマートフォン対応ため、上下水道局ホームページをリニューアル
	6	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の更新申請（85,000m ³ /日）
	6	佐賀市立野球場内壁への広告コピーを一新
	10	佐賀市営バスへの全面広告（ラッピングバス）のデザインを一新
4	1	水利権（嘉瀬川水系多布施川）の許可（85,000m ³ /日） 許可期限：令和13年3月31日
	1	佐賀東部水道企業団と「上下水道料金システム及び公営企業会計システム共同利用事業」の実施に関する協定書を締結
5	6	蛇口回帰に繋がる水道水PRのため、佐賀市立図書館内にボトルフィルター型の給水スポットを設置
	4	下水プロジェクト推進部に給排水設備課を新設し、2部8課25係（雨水事業対策室除く）となる
	6	佐賀市立体育館に2台目となる給水スポットを設置
6	10	佐賀東部水道企業団との上下水道料金システム・公営企業会計システムの共同利用を開始
	2	能登半島地震復旧支援（2月20日～3月27日）輪島市
	2	上下水道局敷地内に非常用自家発電設備（1,250KVA）を設置
	4	営業関連業務委託（第5期）実施

3 事業経過

(1) 水道事業

〔旧佐賀市〕

事業名	着工年月日	竣工年月日	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	大正3年10月31日	大正11年6月	562	全市
応急拡張	昭和26年10月1日	昭和29年3月31日	153,273	全市
嘉瀬新村簡易水道	昭和27年9月1日	昭和28年3月31日	6,132	嘉瀬
蓮池町簡易水道	昭和29年3月9日	昭和30年3月31日	27,227	蓮池
南部地区簡易水道	昭和31年1月10日	昭和31年9月30日	20,820	本庄
配水管拡張	昭和31年11月20日	昭和32年12月30日	23,611	神野
東部地区上水道	昭和32年12月25日	昭和34年3月31日	44,073	兵庫
西北部地区上水道	昭和34年4月10日	昭和36年12月20日	66,139	高木瀬、鍋島
第一期拡張	昭和41年1月10日	昭和45年3月31日	941,550	全市
第二期拡張	昭和45年4月1日	昭和50年3月31日	1,558,555	全市
第三期拡張	昭和50年4月1日	昭和55年3月31日	3,453,965	全市
配水施設整備	昭和55年4月1日	昭和59年3月31日	1,604,152	全市、 未給水地区
第二期配水施設整備	昭和59年4月1日	平成3年3月31日	3,007,390	全市
配水管整備	平成3年4月1日	平成13年3月31日	5,828,306	全市
配水管整備※	平成13年4月1日	平成18年3月31日	1,175,301	全市

〔旧大和町〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考
創設	昭和34年9月	昭和35年9月	14,150	春日簡易水道
第1次拡張事業	昭和56年1月	昭和57年4月	103,434	春日簡易水道
第2次拡張事業※	平成4年4月	平成24年3月	3,418,740	大和町上水道
第3次拡張事業※	平成10年4月	平成24年3月	943,260	大和町上水道

※〔旧佐賀市〕配水管整備事業の工事費に関しては平成17年度分まで、〔旧大和町〕第2次拡張工事、第3次拡張工事の工事費に関しては、平成18年度分までを積み上げ。

〔佐賀市〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
合併創設	平成17年10月	平成24年3月	2,100,000	全市
配水管整備	平成18年4月	平成29年3月	2,363,124	全市
簡易水道統合	平成28年4月	平成43年3月	12,153,693	全市
管路耐震化30年プラン	平成29年4月	現在	4,720,480	全市
老朽管70年プラン	平成29年4月	現在	345,220	全市
第一期拡張 (久保田町統合)	令和2年4月	令和13年3月	0	全市

(2) 旧簡易水道事業

※平成28年3月に水道事業に統合

〔旧大和簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成11年3月	平成13年3月	382,450	大和町松梅北部
区域拡張	平成13年10月	平成15年3月	150,465	大和町梅野及び 富士町梅野

〔旧大和飲料水供給施設〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
新設	平成11年5月	平成13年3月	125,354	大和町柚木

〔旧富士南部簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成15年4月	平成16年3月	18,000	富士町松瀬及び 内野(一部)

〔旧富士中央簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設(第1期整備)	平成4年2月	平成24年3月	2,355,542	富士町古湯
ダム負担金	平成4年2月	平成24年3月	1,076,460	
ダム負担金精算※	-	-	△ 26,152	
施設整備費	平成20年4月	平成24年3月	1,305,234	

※嘉瀬川ダム建設事業の精算に伴う減少(平成30年度)

4 事業の推移

項目	年度	単位	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比	令和3年度	前年度 対 比	令和4年度	前年度 対 比	令和5年度	前年度 対 比
行政区域内人口		人	231,896	99.7	230,970	99.6	229,433	99.3	228,553	99.6	227,066	99.3
行政区域内戸数		戸	101,132	100.9	102,057	100.9	102,377	100.3	103,284	100.9	103,966	100.7
給水区域内人口		人	195,630	99.9	202,888	103.7	201,783	99.5	201,327	99.8	200,295	99.5
給水区域内戸数		戸	87,353	101.0	91,172	104.4	91,496	100.4	92,358	100.9	93,031	100.7
給水人口		人	189,754	100.0	197,157	103.9	196,311	99.6	195,875	99.8	194,816	99.5
給水世帯数		世帯	84,923	101.0	88,772	104.5	89,178	100.5	90,023	100.9	90,659	100.7
普及率		%	97.0	100.1	97.2	100.2	97.3	100.1	97.3	100.0	97.3	100.0
年間給水量		m ³	21,634,202	99.1	22,524,123	104.1	22,311,568	99.1	22,019,033	98.7	21,829,669	99.1
1日最大給水量		m ³	R1.7.31 63,028	96.5	R2.12.23 66,165	105.0	R3.12.15 64,892	98.1	R5.1.26 68,002	104.8	R5.12.4 62,843	92.4
1日平均給水量		m ³	59,110	98.8	61,710	104.4	61,128	99.1	60,326	98.7	59,644	98.9

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

項目	年度	単位	令和元年度	前年度 対 比	令和2年度	前年度 対 比	令和3年度	前年度 対 比	令和4年度	前年度 対 比	令和5年度	前年度 対 比
1人1日最大給水量		L	332	96.6	336	101.0	331	98.5	347	105.0	323	92.9
1人1日平均給水量		L	312	98.8	313	100.5	311	99.5	308	98.9	306	99.4
年間有収水量		m³	19,565,972	99.4	20,435,714	104.4	20,325,839	99.5	20,101,176	98.9	19,930,488	99.2
有収率		%	90.4	100.2	90.7	100.3	91.1	100.4	91.3	100.2	91.3	100.0
配水管総延長		m	1,006,244	100.3	1,094,242	108.7	1,099,233	100.5	1,101,046	100.2	1,101,424	100.0
年間取水 (受水含む)		m³	22,371,796	98.6	23,154,622	103.5	22,937,717	99.1	22,733,281	99.1	22,698,099	99.8
1日最大取水量		m³	R1.6.25 66,168	95.5	R2.9.1 70,762	106.9	R3.4.21 67,954	96.0	R5.1.26 69,757	102.7	R6.2.17 67,954	97.4
年間受水量		m³	8,632,889	100.5	9,435,992	109.3	9,385,916	99.5	9,266,667	98.7	9,301,565	100.4
1日平均受水量		m³	23,587	100.2	25,852	109.6	25,715	99.5	25,388	98.7	25,414	100.1
1日協定水量		m³	39,703	100.0	42,539	107.1	42,539	100.0	42,539	100.0	42,794 41,156	100.6 96.7

(注)令和元年度までの行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

(注)令和2年度以降の行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区及び東与賀地区の実績を除いた数値

(注)令和5年度の1日協定水量については、佐賀東部水道企業団の協定水量が令和6年1月に改定されたため、上段は令和5年4月から12月まで、下段は令和6年1月から3月までの数値

第3章. 上水道編

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧

施 設 の 名 称		概 要	
		所 在 地	施 設 規 模 等
① 上下水道局 庁舎		佐賀市若宮三丁目6番60号	RC6階建 延床面積:3,544.11㎡
佐賀地区	② 神野浄水場	佐賀市若宮三丁目6番60号	水 源:表流水(嘉瀬川水系多布施川) 処理能力:50,000㎥/日・配水池総容量:20,000㎥ 敷地面積:23,314.1㎡
	③ 神野第2浄水場	佐賀市卸本町3番1号	水 源:同上(神野浄水場を経由) 処理能力:35,000㎥/日・配水池容量:10,000㎥ 敷地面積:14,350㎡
	④ 金立圧送所	佐賀市金立町大字千布 3164番地、3159番地1	浄水池容量:RC 62.7㎥ 敷地面積:1,519.96㎡
	⑤ 金立高所配水池	佐賀市金立町大字金立 3413番地9	配水池容量:PC2槽式 総容量1,500㎥ 敷地面積:3,725㎡
	⑥ 春日第1浄水場 第1水源地 (春日第1浄水場内)	佐賀市大和町大字尼寺 1532番地4	水 源:第1、第2水源地より移送 処理能力:2,920㎥/日・調整池容量:200㎥
大和地区	⑦ 第2水源地		水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:1,420㎥/日
	⑧ 春日第2浄水場 第3水源地 (春日第2浄水場内)	佐賀市大和町大字久池井 3494番地6	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 120m) 取水能力:1,500㎥/日
	⑨ 第4水源地		水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:800㎥/日
	⑩ 川上浄水場 第5水源地 (川上浄水場内)	佐賀市大和町大字東山田 3510番地1、3510番地2	水 源:第3、第4水源地より移送 処理能力:2,380㎥/日・調整池容量:500㎥
	⑪ 春日配水池		水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 120m) 取水能力:1,580㎥/日
	⑫ 大願寺ブースター ポンプ場	佐賀市大和町大字川上 4093番地2、4093番地3	水 源:第5水源地 処理能力:2,310㎥/日・浄水池容量:101.2㎥
	⑬ 川上配水池	佐賀市大和町大字川上 4517番地他	水 源:表層地下水(浅井戸 ^{※2} 13.5m) 取水能力:2,310㎥/日
	⑭ 横馬場圧送所	佐賀市大和町大字久留間 4644番地2	配水池容量:PC1,000㎥×2基(2,000㎥)
	⑮ 横馬場高所配水池	佐賀市大和町大字久留間 5050番地23	水中ポンプ φ125mm×15kW×1台 (川上配水池への送水施設)
			配水池容量:PC2槽式 総容量1,750㎥

※1 深井戸とは被圧帯水層から取水する井戸であり、一般的には深さ30m以上の地下水を汲み上げる井戸とされる。

※2 浅井戸とは不圧帯水層から取水する井戸であり、一般的に深さ10mから30m以内の地下水を汲み上げる井戸とされる。

施 設 の 名 称			概 要	
			所 在 地	施 設 規 模 等
大和地区	⑯ 大和柚木水道施設	大和柚木水源地取水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ字土4051番地3	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:24.48m ³ /日
		大和柚木水源地配水施設	佐賀市大和町大字松瀬字庵ノ字土4045番地3	配水池容量:RC2槽式 総容量55m ³
	⑰ 松梅北部水道施設	松梅北部第1水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3237番地4	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:75.60m ³ /日 *現在、休止中
		松梅北部浄水池(第1水源地内)		構造形式:ステンレスパネル1池式 総容量 81m ³ (松梅北部第3水源地より送水)
		松梅北部第2水源地	佐賀市大和町大字松瀬字日田3711番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:134m ³ /日
		松梅北部配水池(第2水源地内)		構造形式:ステンレスパネル仕様2槽式 総容量135m ³
		松梅北部第3水源地	佐賀市大和町大字松瀬字宇土3489番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:58m ³ /日
		松梅北部低区配水池	佐賀市大和町大字梅野字原2010番地4、2010番地5	構造形式:ステンレスパネル電解滅菌室付1槽式 総容量100m ³
富士地区	⑱ 富士南部水道施設	富士南部水源地取水施設	佐賀市富士町大字内野字薬師18番1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 50.5m) 取水能力:108m ³ /日
		富士南部第1配水池(取水施設内)		構造形式:FRP製2槽式 総容量97.5m ³
		富士南部第2配水池	佐賀市富士町大字内野字薬師2番5	構造形式:ステンレスパネル機械室付2槽式 総容量30m ³
	⑲ 富士中央水道施設	富士中央取水ポンプ場	佐賀市富士町大字小副川2341番地1、2348番地、2349番地2	水 源:ダム・湖沼水(嘉瀬川ダム) 取水能力:585m ³ /日
		富士中央浄水場	佐賀市富士町大字古湯字大河内3074番地1・3075番地・3076番地1・3080番地1	水 源:富士中央取水ポンプ場より送水 処理能力:585m ³ /日 敷地面積:4,470.97m ²
		富士中央配水池(中央浄水場内)		配水池:P C 2槽式 総容量440m ³ 浄水池:ステンレスパネル機械室付2槽式 総容量72m ³
		貝野送水ポンプ場	佐賀市富士町大字古湯2201番地7	立型多段ポンプ φ25mm×2.2kW×2台 (貝野配水池への送水施設) 浄水池容量:2.5m ³
		貝野配水池	佐賀市富士町大字古湯字野畑1891番地3	構造形式:ステンレスパネル仕様2槽式 総容量15.8m ³

2 位置図

名 称	
①	上下水道局庁舎
②	神野浄水場
③	神野第2浄水場
④	金立圧送所
⑤	金立高所配水池
⑥	春日第1浄水場（第1水源地含む）
⑦	第2水源地
⑧	春日第2浄水場（第3水源地含む）
⑨	第4水源地
⑩	川上浄水場（第5水源地含む）
⑪	春日配水池
⑫	大願寺ブースターポンプ場
⑬	川上配水池
⑭	横馬場圧送所
⑮	横馬場高所配水池
⑯	大和柚木水道施設
⑰	松梅北部水道施設
⑱	富士南部水道施設
⑲	富士中央水道施設

令和6年3月31日現在



3 浄水場施設

神野浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模				
総 合 運 用 管 理	監 視 セ ン タ ー	配水管理コントロールシステム	上水道、簡易水道施設の浄水処理や水運用全般の管理監視				
		薬品注入システム	神野浄水場、神野第2浄水場での薬品の注入制御管理				
		監視カメラ防犯システム	神野浄水場をはじめ各施設に監視カメラを設置しての防犯対策			13台	
浄	取 水 設 備	取 水 口	鉄筋コンクリート 4.6m×7.3m×5.0m			1か所	
		沈 砂 池	12.3m×42.7m×5.5m 容量 1,755m³			1池	
		ポ ン プ 井	12.3m×3.65m×4.6m 容量 206m³			1池	
		取 水 ポ ン プ	No.1 立軸片吸込渦巻型	55kW	20.0m³/分 H=11.0m	1台	
			No.2 立軸片吸込渦巻型	65kW	23.5m³/分 H=11.5m	1台	
			No.3 立軸片吸込渦巻型	80kW	30.0m³/分 H=11.5m	1台	
			No.4 立軸斜流型	18.5kW	6.0m³/分 H=11.0m	1台	
	取 水 流 量 計	超音波流量計 φ600mm			1台		
	沈 殿 設 備	高 速 凝 集 沈 殿 池	上向流式脈動型真空塔方式 有効容量 2,915m³ 21.0m×18.4m×4.5m			2池	
	水	ろ 過 池 設 備	急 速 ろ 過 池	重力式開放型ろ過池 6.45m×6.4m (41.28m²) ろ過速度 151m/日 (計画最大)			8池
表 洗 ポ ン プ			横軸両吸込渦巻型 18.5kW 2.3m³/分 H=30.0m			1台	
逆 洗 ポ ン プ			立軸片吸込渦巻型 80.0kW 20.5m³/分 H=17.2m			1台	
処 理 施 設	配 水 設 備	配 水 池	No.1 32.0m×48.0m×3.5m 容量 5,300m³	HWL=5.0m LWL=1.5m		1池	
			No.2 28.0m×48.0m×3.5m 容量 4,700m³	HWL=5.0m LWL=1.5m		1池	
			No.3 72.0m×41.0m×3.5m 容量 10,000m³	HWL=5.0m LWL=1.5m		1池	
		ポ ン プ 井	18.0m× 9.0m×4.5m 容量 729m³			1池	
		配 水 ポ ン プ	横軸両吸込渦巻型 φ350mm×15.7m³/分×180kW H=48m 液体抵抗器による速度制御			3台	
		配 水 流 量 計	電磁式流量計 φ500mm			1台	
		制 御 方 式	市内末端圧設定による台数・速度自動配水制御 末端圧情報: TM/TC回線 TM子局佐賀地区9か所・大和地区2か所			1式	
	薬 品 注 入 設 備	原 水 pH 調 整	炭 酸 ガ ス 注 入 設 備	系列切換：30Kg/本 A系(8本)、B系(7本)、C系(7本)の3系列 集合装置：TN - 50 CN(ヒーター付) 流 量：Max 50 L/分			1式
		凝 集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	プログラマブル式調節計			
				貯槽 φ2.0m×3.5m 容量 10m³			2槽
ダイヤフラム式注入ポンプ 90W				3～600cc/分		5台	
消 毒		次亜塩素酸 注入設備	インバータ制御による比例注入方式				
	貯蔵タンク PE 8.0m³				2槽		
	ポンプ(No.1)		ギア式 0.4kW	1.0L/分(最大)		1台	
		ポンプ(No.2・3・4・5)	往復動式 0.1kW	1.0L/分(最大)		4台	

浄水処理施設	薬品注入設備	浄水pH調整	消石灰設備	注入装置 注入率 MAX6mg/L 最大処理量20,000m ³ /日 貯槽 φ2.42m×5.65m 容量 7.2m ³	1基
				注入ポンプ(神野浄水場用) 水中ポンプ2.2kW 8.2m ³ /時	1台
				注入ポンプ(神野第2浄水場用) 水中ポンプ1.5kW 5.6m ³ /時	1台
				2次溶解水ポンプ 3.75kW 0.35m ³ /分 H=20m	1台
		臭気除去	粉末活性炭設備	バッチ式スラリー注入方式 溶解槽 容量 10m ³	2槽
				スラリー注入ポンプ 2.2kW 20L/分 H=30m	2台
	排水処理設備	排水池		25m×10m×4m 容量 1,000m ³	1池
				常用 自吸式ポンプ 3.7kW 1.0m ³ /分 H=13m	2台
				予備 自吸式ポンプ 15.0kW 4.9m ³ /分 H=13m	1台
		排泥池		6.0m×4.0m×5.0m 容量 108m ³	1池
				水中ポンプ 5.5kW 0.5m ³ /分 H=28m	2台
		調整排水池		25.0m×5.0m×3.5m 容量 437.5m ³	2池
				水中ポンプ 7.5kW 0.84m ³ /分 H=20m	2台
				掻寄機 (水中牽引式) 0.75kW	2台
		濃縮槽		汚泥濃縮槽 φ11m×3.5m 容量 332m ³	2槽
		濃縮汚泥貯留槽		3.7m×3.7m×2.5m 容量 22.5m ³	1槽
		天日乾燥床		床面積317m ² 容量317m ³ ×1床	
	電気設備	受電所		受電電圧 6,600V 常用・予備切換式	2回線
				契約電力 500kW	
	非常用自家発電設備	原動機		ディーゼルエンジン 1,508kW	1台
		発電機		三相交流同期発電機 1,250kVA(1,000kW) 6,600V	1台
		燃料タンク		屋外地上式 φ2.9m×4.942m 容量 30,000ℓ	1基
建屋		管理本館		RC 3階建 (一部地下1階) 延床面積A=1251.19m ²	
		排水処理棟		鉄骨2階建 延床面積A=256.00m ²	
		取水ポンプ室		RC 1階建 延床面積A= 77.29m ²	
		P A C 注入室		RC 1階建 延床面積A= 15.54m ²	
		消石灰注入室		鉄骨1階建 延床面積A=115.33m ²	
		防災倉庫		RC 1階建 延床面積A=18.18m ²	
		雑排水ポンプ室		RC 1階建 延床面積A=16.22m ²	
		自家発電機室		RC 1階建 延床面積A=151.52m ²	

神野第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模			
浄 水 処 理 施 設	取 水 流 量 計		超音波流量計 φ700mm			1台
	沈 殿 設 備	着 水 井	6.5m×1.8m×6.6m	容量 77m ³		1池
		サ ー ジ ン グ 槽	6.5m×2.7m×1.4m	容量 24m ³		1池
		高 速 凝 集 沈 殿 池	上向流式脈動型回転弁方式 22.0m×25.8m×4.5m 有効容量:2,138m ³			1池
			回転弁 φ800mm	2.2kW 0.5~2rpm		2台
	ろ 過 池 設 備	急 速 ろ 過 池	重力式開放型ろ過池(グリーンリーフフィルター) 4.1m×8.2m(33.6m ²) ろ過速度 130m/日(計画最大)			8池
		表 洗 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	18.5kW 2.02m ³ /分	H=35m	1台
		補 給 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	22.0kW 10.00m ³ /分	H= 9m	1台
	配 水 設 備	配 水 池	64.0m×40.0m×4.0m	容量 10,000m ³	HWL=5.0m LWL=1.0m	1池
		ポ ン プ 井	27.5m×9.2m×4.0m	容量 1,000m ³		1池
		配 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型(No.1, No.2) φ250mm×10.4m ³ /分×120kW H=48m 液体抵抗器による速度制御			2台
			横軸両吸込渦巻型(No.3) φ450mm×20.8m ³ /分×220kW H=48m 液体抵抗器による速度制御			1台
		配 水 流 量 計	電磁式流量計 φ500mm			1台
		制 御 方 式	神野浄水場からの遠隔制御			1式
	薬 品 注 入 設 備	凝 集 PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	神野浄水場からの遠隔制御注入			
		消 毒 次 亜 塩 素 酸 注 入 設 備	神野浄水場からの遠隔制御注入			
		浄水 調整 pH 消石灰注入設備	神野浄水場からの遠隔制御注入			
	排 水 処 理 設 備	排 水 池	14.0m×26.0m×4.5m	容量 1,638m ³		1池
			移送用自吸式ポンプ	7.5kW	67m ³ /時	2台
			清掃用自吸式ポンプ	18.5kW	240m ³ /時	1台
		排 泥 池	6.0m×14.0m×4.5m	容量 280m ³		1池
			天日用水中ポンプ	3.7kW	48m ³ /時	1台
			移送用自吸式ポンプ	18.5kW	130m ³ /時	2台
		上 澄 水 槽	3.0m×3.0m×6.0m	容量 45m ³		1槽
			移送用自吸式ポンプ	11.0kW	85m ³ /時 H=20m	2台

浄水 処理 施設	排水 処理 設備	1 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m	容量 980m ³	1槽	
		2 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m	容量 980m ³	1槽	
			給泥用スラリー式ポンプ	5.5kW	0.8m ³ /分	H=13m
		汚 泥 貯 留 槽	3.5m×5.8m×1.0m	容量 12m ³	1槽	
			攪拌機	立軸パドル式	5.5kW	1台
		機 械 脱 水 設 備	無薬注圧搾機構付短時間型加圧脱水方式 処理量 99.6m ³ /日 処理固形物量 1.98t/日			
	加圧脱水機		ろ過面積 320m ² (88室)	1台		
	天 日 乾 燥 床	12.8m×83.4m	2分割	容量 535m ³ , 533m ³		
電 気 設 備	受 電 所	受電電圧 6,600V	常用・予備切換式	2回線		
		契約電力 349kW				
太 陽 光 設 備	太 陽 光 発 電 設 備 (第2浄水場へ供給)	100kW(250W 単結晶 発電パネル×400枚) 設置面積 約970m ² パワーコンディショナー 50kW×2基				
建 屋	管 理 棟	RC 2階建 (1階は、ろ過池設備) 延床面積A=468.50m ²				
	排 水 処 理 棟	RC 2階建 延床面積A=635.85m ²				
	配 水 ポ ン プ 室	RC 一部2階建 延床面積A=639.84m ²				

金立圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
送水設備	ポ ン プ 井	2.5m×2.0m×6.25m×2槽式 容量計 62.7m ³		1池
	送 水 ポ ン プ	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径125mm×100mm 揚程120m 揚水量1.042m ³ /分 電動機 37 kW 高効率型:IE3クラス		2台
	送 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 150mm		1台
配水設備	低 区 配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	構造物規模 3.4m×4.7m×6.5m 延床面積31.49m ²		1棟

金立高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	PC φ 17.7m×10.6m 2槽構造 容量計 1,500m ³ 標高 114m HWL=121.2m LWL=113.8m		1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 φ 200mm (地震・流量併用感知方式)		1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分 0.015kW		2台
		貯蔵タンク 120L×1槽		1式
建屋	電 気 室	RC1階建 延床面積A=50m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			

春日第1浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄水施設	薬品注入設備	次亜塩素酸設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分	2台
			自吸カスケードポンプ(サンプリング用) 0.15kW	1台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽	1式
	送水設備	送水ポンプ	水中型ポンプ φ80mm×1.5m ³ /分×30kW H=73m	3台
		送水流量計	タービン式流量計 φ200mm	1台
		送水管	DIP φ300mm 1,950m (春日配水池まで)	1か所
		調整槽	RC 7.00m×8.00m×3.70m 容量計 200m ³	1池
	電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線
契約電力 52kW				
建屋	管理室(電気室)		木造モルタル造り 延床面積A=37.72m ² (第1水源地ポンプ)	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		CB 延床面積A= 7.77m ²	1棟
	送水ポンプ室		CB 延床面積A=13.44m ²	1棟
	倉庫		木造平屋造り 延床面積A=13.69m ²	1棟

第1水源地(春日第1浄水場系・春日第1浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ300mm H=100m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ125mm×1.2m ³ /分×22kW H=69m	1台
	導水	導水管	DIP φ150mm	1か所
		流量計	タービン式 φ150mm	1台

第2水源地(春日第1浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	二重ケーシング HIVP250mm H=112m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm×1.05m ³ /分×22kW H=72m	1台
	導水	導水管	導水管 DIP φ200mm L=531m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²	1棟

春日第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
浄水施設	薬品注入設備	次 亜 塩 素 酸 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分		2台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽		1式
	送水（春日配水池）	送 水 ポ ン プ	ポンプ(地上式) φ100mm×0.63m ³ /分×22kW H=86.7m		3台
		送 水 流 量 計	タービン式流量計 φ150mm		1台
		送 水 管	DIP φ200mm 215m		1か所
		調 整 槽	PC φ13.60m×3.70m 2槽構造 容量計 500m ³		1池
非常用自家発電装置		ディーゼル発電装置120kVA(96kW) 燃料タンク容量 320L		1基	
電気設備	受 電 所		受電電圧 6,600V		1回線
			契約電力 18kW		
建屋	管 理 室 (電 気 室)		RC1階建 延床面積A=75m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室				
	送 水 ポ ン プ 室				

第3水源地(春日第2浄水場系) (春日第2浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
取水設備	取水	さく井	鋼管 ϕ 300mm H=100m		1井
		取水ポンプ	水中ポンプ ϕ 80mm×0.45m ³ /分×3.7kW H=27.5m		1台
	導水	導水管	DIP ϕ 100mm L=50m		1か所
		流量計	タービン式流量計 ϕ 80mm		1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²		1棟

第4水源地(春日第2浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模			
取水設備	取	さ く 井	鋼管	φ=350mm H=123m	1井	
	水	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ	φ 100mm×0.75m ³ /分×22kW H=84.8m	1台	
	導	導 水 管	DIP	φ 200mm L=1,400m	1か所	
	水	流 量 計	タービン式流量計	φ 150mm	1台	
非 常 用 自 家 発 電 装 置			ディーゼル発電装置100kVA (80kW) 燃料タンク容量 290L			1基
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室		RC1階建	延床面積A=5.94m ²	1棟	

川上浄水場 ・ 第5水源地

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水 処 理 施 設	取水設備	集 水 井	円筒RC(放射状) ϕ 6.00m $\times$ 7.00m 井筒深度 H=13.50m	1井
		集 水 管	鋼 管 ϕ 89.1mm $\times$ 10.5m(有効長)	94本
		取 水 ポ ン プ	水中型渦巻ポンプ ϕ 100mm $\times$ 1.6m ³ /分 $\times$ 11kW H=20m	2台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 ϕ 150mm	1台
	凝集沈殿設備	凝 集 沈 殿 槽	鋼板製縦型 ϕ 5.00m $\times$ 7.00m	2基
			傾斜管沈降装置 (波形傾斜管 PVC製)	1式
			急速攪拌機 0.2kW	2基
			攪拌装置 可変速式減速機 0.4kW	2基
			排泥用自動弁 電動ボール弁 ϕ 80mm	2基
			圧力水用自動弁 電動ボール弁 ϕ 50mm	2基
	薬品注入設備	凝 集	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 36mL/分 200V	2台
			貯 槽 PVC製角型 800L	1槽
			受入槽 ポリエチレン製 3,000L	1槽
		原水pH調整	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 360mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			予備槽 PVC製角型 1,000L	1槽
		消 毒	前塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 38mL/分 200V	2台
			後塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 25mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			小出槽 PVC製角型 100L	2槽
		薬 注 制 御 盤	比例注入ユニット 鋼板型屋内自立型	1面

浄水 処 理 施 設	浄水設備	急速ろ過器装置	鋼板製円筒型動式急速ろ過 φ 4,850mm×4,520mm (18.26㎡) 捨水弁 電動バタフライ弁 φ 150mm 強制逆洗弁 電動バタフライ弁 φ 150mm	2基
		浄水池	RC 6.20m×10.20m×2.20m 容量 101.2㎡	1池
	配水施設	配水ポンプ	水中渦巻ポンプ φ 125×1.6㎡/分×45kW H=20m	2台
		配水流量計	電磁式流量計 φ 150mm	1台
		配水管	DIP φ 200mm L=4,000m	1式
	場内配管		DIP φ 200mm～φ 100mm	1式
	排水処理設備	排水池	RC 4.50m×6.00m×4.00m 容量 59.40㎡	1池
			上澄水返送ポンプ 1.5kW	2台
			汚泥移送ポンプ 0.75kW	2台
		排泥池	RC 1.80m×4.50m×4.00m 容量 17.80㎡	1池
			排泥用水中ポンプ 0.75kW	2台
		濃縮槽	汚泥掻寄機 鋼板製中央懸垂式 (電動機直結可変速式減速機 0.4kW)	1基
			汚泥引抜ポンプ 横軸汚泥ポンプ 0.75kW	2台
			鋼板製 5.00m×5.00m×4.10m 容量 75.00㎡	1池
			天日乾燥床	RC 2.00m×5.00m× 6床 合計面積 60.00㎡
	非常用自家発電装置		ディーゼル発電装置 240kVA (192kW) 燃料タンク容量 150L	1基
	電気設備	受電所	受電電圧 6,600V	1回線
			契約電力 34kW	
建屋	管理室(電気室)	RC1階建 延床面積A=102.75㎡	1棟	
	次亜塩素酸貯蔵室			
	送水ポンプ室			

春日配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	PC $\phi 16\text{m} \times 5.00\text{m}$ 容量 $1,000\text{m}^3/\text{池}$ 標高 78m HWL= 83.1m LWL= 78.1m	2池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 300\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 300\text{mm}$	1台

大願寺ブースターポンプ場(川上配水池送水用)

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送 水 施 設	直 結 送 水 ブ ー ス タ ー ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 125 \times 2.4\text{m}^3/\text{分} \times 15\text{kW}$ $H=27\text{m}$	1台
		RC(一部半地下) 延床面積 $A=5.58\text{m}^2$	

川上配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	PC $\phi 21.50\text{m} \times 5.00\text{m}$ 2槽構造 容量計 $1,750\text{m}^3$ 標高 78m HWL= 82.9m LWL= 77.9m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 150\text{mm}$	1台

横馬場圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送 水 設 備	送 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 5.5\text{kW}$ $H=60\text{m}$	2台
	ポ ン プ 井	RC $2.85\text{m} \times 2.65\text{m} \times 1.50\text{m}$ 容量 7.55m^3	1池
	送 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建 屋	管 理 室 (電 気 室)	RC1階建 延床面積 $A=5.94\text{m}^2$	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		
	送 水 ポ ン プ 室		

横馬場高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配 水 施 設	配 水 池	RC $6.00\text{m} \times 8.00\text{m} \times 2.7\text{m}$ 2槽式 総容量 105.0m^3 標高 97m HWL= 99.4m LWL= 97.2m	1池
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台

大和柚木水源地（取水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 25\text{mm} \times 0.017\text{m}^3/\text{分} \times 0.75\text{kW}$ H=80m	1台
	取 水 流 量 計	電磁流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L $\times$ 2槽	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=9.67 m^2	1棟
	滅 菌 室		

大和柚木水源地（配水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	RC 4.75m $\times$ 7.40m $\times$ 3.25m 2槽式 総容量 55 m^3 標高 351.2m HWL=356.0m LWL=354.0m	1池
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 ブ ー ス タ ー ポ ン プ (高 所 給 水 用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 1.1\text{kW}$ H=37.5m 付属盤 自動交互	1式

松梅北部第1水源地・松梅北部浄水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
施取水	さ く 井 (休 止 中)	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
浄水池	浄 水 池	ステンレス製 3.0m $\times$ 8.0m $\times$ 4.0m 1池式 総容量 81 m^3 標高 203m	1池
	送 水 ポ ン プ	多段式ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.085\text{m}^3/\text{分} \times 3.2\text{kW}$ H=53.2m	2台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 1200 $\times$ 1槽	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5 m^2	1棟

松梅北部第2水源地・松梅北部配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 150\text{mm}$ H=107m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.07\text{m}^3/\text{分} \times 2.7\text{kW}$ H=63m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		小出し用タンク 100L $\times$ 2槽	1式
配水施設	配 水 池	ステンレス製 緊急遮断弁 2基 9.0m $\times$ 6.0m $\times$ 3.0m 2槽式 総容量 135 m^3 標高 236m HWL=238.4m LWL=235.9m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 ブースターポンプ (高所地区給水用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 0.4\text{kW}$ H=11m 付属盤 自動交互	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5 m^2	1棟
	滅 菌 室		

松梅北部第3水源地

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=65m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 32\text{mm} \times 0.047\text{m}^3/\text{分} \times 1.5\text{kW}$ H=60m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=10.5 m^2	1棟

松梅北部低区配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	ステンレス製電解滅菌室付仕様 緊急遮断弁 1基 5.0m $\times$ 7.0m $\times$ 4.5m 容量 100 m^3 標高 117m HWL=120.0m LWL=117.0m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
滅菌設備	淡水電解滅菌設備	電解滅菌装置 RC-04型	1式
		無試薬型固定電極式残塩計	1式

富士南部水源地・富士南部第1配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水施設	取水設備	さ く 井	VU $\phi 100\text{mm}$ H = 50.5m	1井
		取 水 ポ ン プ	深井戸用水中ポンプ 口径:40mm $\phi 40\text{mm} \times 0.11\text{m}^3/\text{分} \times 2.2\text{kW}$ H=45m	1台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 40\text{mm}$	2台
	建屋	取 水 ポ ン プ 室	CB 延床面積A=1.05m ²	1棟
配水施設	配水設備	配 水 池	FRPパネル仕様 8.2m×6.0m×2.0m 2槽式 総容量 97.5m ³ 標高 63m HWL=64.9m LWL=62.9m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 $\phi 80\text{mm}$	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3 ϕ 200V $\phi 40\text{mm} \times 0.33\text{m}^3/\text{分} \times 2.2\text{kW}$ H=40m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	液中ガスロックレスポンプ	2台
			貯蔵タンク 200L	1式
	建屋	電気・薬品注入室	CB 延床面積A=8.03m ²	1棟

富士南部第2配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
配水施設	配水設備	配 水 池	ステンレス製 3.0m×5.0m×2.0m 2槽式 総容量 30m ³ 標高 66m HWL=67.2m LWL=65.8m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 $\phi 80\text{mm}$	1台
		配水(加圧)ポンプ	電源:3 ϕ 200V $\phi 40\text{mm} \times 0.16\text{m}^3/\text{分} \times 1.1\text{kW}$ H=30m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	建屋	電気・薬品注入室	配水池付属電気・薬品室 延床面積A=6.00m ²	1棟

富士中央取水ポンプ場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取 水 施 設	ポ ン プ 井	RC+プレキャストコンクリート造 4.20m×1.20m×10.90m(地面下深度)	1井
	取 水 ポ ン プ	水中渦巻ポンプ φ 50mm×0.41m ³ /分×3.7kW H=31m	2台
	サ ン ド ポ ン プ	水中渦巻サンドポンプ φ 80mm×0.25m ³ /分×2.2kW H=10m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台

富士中央浄水場・富士中央配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水 処 理 施 設	着水・除マンガン設備	オートストレーナ	自動洗浄式(搔取方式)	1台
		着 水 井	RC造 角形水槽 1.70m×4.00m×1.80m C=12.2m ³ /槽	1井
		原 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台
		送 水 ポ ン プ	渦巻ポンプ φ 65mm×50mm 0.6m ³ /分 1.5kW	2台
		マンガン接触塔	上向流流動式 0.84m×0.84m×3.15m 760m ³ /日/基	2基
	凝集沈殿設備	混 和 槽	RC 第1混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第2混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第3混和槽 1.70m×1.80m×1.50m C=4.59m ³	1槽
		混 和 槽 攪 拌 機	縦軸パドル式	3台
	薬品注入設備	pH調整 酸 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			酸剤貯留槽 200L/槽	2槽
		消毒 次 亜 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	5台
			次亜貯留槽 300L/槽	2槽
		臭気除去 活性炭注入設備	1軸ネジ式注入ポンプ 0.63L/分×0.2MPa	2台
			粉末活性炭溶解槽 1,500L/槽	2槽
		凝集 PAC注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			凝集剤貯留槽 200L/槽	2槽
	ろ過装置	膜 ろ 過 装 置	内圧式モノリス型 セラミック膜 膜面積 24 m ² /エレメント×9エレメント	2ユニット
			膜供給ポンプ 0.41m ³ /分×0.25MPa	2台
			逆洗装置、給水ユニット、薬品洗浄設備	1式

浄水処理施設	排水施設	排水池	RC 流入槽 1.50m×1.00m×1.50m C=2.25m³	2槽	
			RC 沈殿分離槽 1.50m×3.60m×1.50m C=8.10m³	2槽	
			RC 上澄水槽 3.40m×1.00m×1.30m C=4.42m³	1槽	
		汚泥移送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ 50mm×6m×0.4kW Q=0.14m³/分	2台	
		上澄水返送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ 50mm×6m×0.4kW Q=0.14m³/分	2台	
	天日乾燥床	RC 4.00m×5.00m×1.00m	4床		
建屋	膜処理施設棟	RC 18.80m×15.40m A=283.36m² 浄水処理施設類、電気室、活性炭室			
送水施設	送水設備	浄水池	ステンレス製 3.00m×4.00m×3.50m 2槽式 総容量 72m³	1池	
		送水ポンプ	バレルドモータポンプ φ 50mm×0.371m³/分×3.2kW H=29m	1台	
			片吸込渦巻ポンプ φ 50mm×0.371m³/分×3.7kW H=29m	1台	
	建屋	送水ポンプ室	浄水池付属ポンプ室 6.00m×3.50m、A=21m²		1室
配水施設	配水設備	配水池	PC φ 12.20m×4.00m 2槽式 総容量 440m³ 標高 247m HWL=251.0m LWL=247.0m	1池	
		緊急遮断弁	蓄電器内蔵型電動弁 φ 200mm		1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ 80mm		1台
	建屋	配水池構造物	全高21.2m×外径12.7m 配水池底部地上高 15.0m		

貝野送水ポンプ場

主要施設			規格・規模	
送水施設	送水設備	ポンプ井	ステンレス製 2.50m×1.00m×1.50m 有効容量 2.50m ³	1池
		送水ポンプ	立型多段渦巻ポンプ 25A×0.011m ³ /分×2.2kW H=114m	2台
		送水流量計	電磁式流量計 φ 15mm	1台
	建屋	送水ポンプ室	送水池附属ポンプ室 2.32m×2.44m×2.50m A=14.2m ²	

貝野配水池

主要施設			規格・規模	
配水施設	配水設備	配水池	ステンレス製 3.50m×3.00m×2.00m 2槽式 総容量 15.8m ³ /池 標高 331m HWL=332.52m LWL=331.02m	1池
		次亜注入設備	薬注ユニット(注入ポンプ2台) 30mL/分	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ 25mm	1台
	建屋	配水池電気室	送水池附属ポンプ室 2.50m×3.00m×2.50m A=7.50m ²	

4 管種別延長

○導送水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	導水管延長	送水管延長
铸铁管及び鋼管		
350mm以下	3,084	7,388
800mm	70	0
1200	20	0
小 計	3,174	7,388
ポリエチレン管 (350mm以下)	0	998
計	3,174	8,386

導水管総延長 3,174m
送水管総延長 8,386m

○配水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	年度別	R4年度末延長	R5年度中増加	R5年度中減少	R5年度末延長
铸铁管及び鋼管					
75mm		73,613	44	60	73,597
100		158,962	405	185	159,182
125		1	0	0	1
150		150,198	44	43	150,199
200		105,465	862	152	106,175
250		5,961	0	8	5,953
300		69,806	853	844	69,815
350		1,341	0	0	1,341
400		8,801	0	139	8,662
450		212	0	0	212
500		11,925	0	0	11,925
600		4,264	0	0	4,264
700		848	0	0	848
800		888	0	0	888
1500		29	0	0	29
小 計		592,314	2,208	1,431	593,091
ビニル管					
75mm		153,945	3	2,817	151,131
100		186,573	25	2,838	183,760
125		1,324	0	0	1,324
150		26,020	0	257	25,763
小 計		367,862	28	5,912	361,978
石綿管					
75mm		1,696	0	0	1,696
100		325	0	0	325
150		2,513	0	0	2,513
200		1,981	0	0	1,981
250		1,751	0	678	1,073
300		220	0	0	220
400		25	0	0	25
小 計		8,511	0	678	7,833
ポリエチレン管					
75mm		8,603	3,418	0	12,021
100		9,466	2,573	0	12,039
150		1,558	596	0	2,154
250		35	0	0	35
350		577	0	0	577
小 計		20,239	6,587	0	26,826
計 (A)		988,926	8,823	8,021	989,728

○配水補助管布設延長 (口径50mm以下)

(単位：m)

管種	年度別	R4年度末延長	R5年度中増加	R5年度中減少	R5年度末延長
铸铁管及び鋼管		4,922	0	28	4,894
ビニル管		102,086	0	396	101,690
石綿管		624	0	0	624
ポリエチレン管		4,488	0	0	4,488
計 (B)		112,120	0	424	111,696

○総 延 長

(単位：m)

年 度	R4年度末延長
合計 (A) + (B)	1,101,424

配水管総延長 1,101,424m

第3章. 上水道編

第3節 取水・給水統計

1 取水 量

区分 月別		佐賀地区				大和地区										富士地区				諸富地区		久保田地区		合計	1 日平均
		神野 浄水場	神野第2 浄水場	受水（受水量とする）		計	春日配水池系・川上浄水場系					松梅北部水道施設					富士南部水道施設			受水 （受水量と する）	受水 （受水量と する）				
				源	金立		春日第1 浄水場		春日第2 浄水場		川上浄水場		計	第2水源池	第3水源池	計	第1配水池	第2配水池	計						
							第1号 深井戸	第2号 深井戸	第3号 深井戸	第4号 深井戸	第5号 浅井戸														
5年	4月	578,480	434,110	450,613	164,476	1,627,679	12,333	5,283	5,093	19,118	22,459	64,286	2,759	1,339	4,098	224	1,479	298	1,777	2,307	81,130	61,868	1,843,369	61,446	
	5月	606,160	443,130	465,510	170,312	1,685,112	12,544	5,337	5,440	19,774	23,152	66,247	2,885	1,393	4,278	228	1,430	298	1,728	2,427	79,460	65,445	1,904,925	61,449	
	6月	610,400	405,410	453,830	168,470	1,638,110	14,335	6,134	5,322	18,709	22,106	66,606	2,699	1,321	4,020	203	1,349	298	1,647	3,067	76,809	62,654	1,853,116	61,771	
	7月	586,080	414,930	521,130	170,865	1,693,005	13,743	5,842	6,234	19,284	22,259	67,362	2,916	1,482	4,398	210	1,332	311	1,643	2,644	78,570	65,790	1,913,622	61,730	
	8月	584,810	413,860	527,520	170,439	1,696,629	14,692	6,423	6,057	19,440	22,143	68,755	3,032	1,484	4,516	221	1,406	334	1,740	2,652	78,994	66,436	1,919,943	61,934	
	9月	558,830	394,430	507,670	167,871	1,628,801	15,543	6,752	5,637	18,702	21,698	68,332	2,975	1,447	4,422	195	1,251	309	1,560	2,770	76,059	61,455	1,843,594	61,453	
	10月	623,680	477,040	429,952	174,668	1,705,340	21,724	9,444	5,598	19,241	16,886	72,893	3,084	1,498	4,582	224	1,350	320	1,670	2,705	80,094	63,498	1,931,006	62,291	
	11月	602,810	461,520	415,720	169,143	1,649,193	23,461	10,280	5,293	18,244	15,145	72,423	2,901	1,426	4,327	209	1,330	303	1,633	2,054	82,856	62,137	1,874,832	62,494	
	12月	639,150	458,160	432,200	171,551	1,701,061	25,809	11,403	5,372	18,408	15,574	76,566	3,004	1,464	4,468	241	1,444	334	1,778	2,039	103,938	71,175	1,961,266	63,267	
6年	1月	627,880	437,470	433,410	169,565	1,668,325	25,090	11,108	5,323	18,545	15,996	76,062	2,951	1,433	4,384	243	1,432	332	1,764	2,029	83,628	63,234	1,899,669	61,280	
	2月	658,090	355,860	408,640	161,456	1,584,046	21,721	9,436	4,970	17,061	18,361	71,549	2,862	1,399	4,261	208	1,380	303	1,683	1,956	100,815	71,848	1,836,366	63,323	
	3月	618,090	454,960	427,948	170,041	1,671,039	21,558	9,035	5,268	17,973	22,226	76,060	3,111	1,515	4,626	228	1,462	329	1,791	1,975	92,752	67,920	1,916,391	61,819	
	計	7,294,460 12,445,340	5,150,880 7,503,000	5,474,143 7,503,000	2,028,857	19,948,340	222,553 319,030	96,477	65,607 290,106	224,499	238,005	847,141	35,179	17,201	52,380	2,634	16,645	3,769	20,414	28,625	1,015,105	783,460	22,698,099	-	
	1 日最大 取水量	36,060	18,950	18,350	6,757	60,016	1,086	466	218	652	962	2,805	117	58	182	17	74	18	85	287	4,073	2,767	67,954	-	
	1 日平均 取水量	19,930	14,073	14,957	5,543	54,504	608	264	179	613	650	2,315	96	47	143	7	45	10	56	78	2,774	2,141	62,017	-	

(注) 佐賀地区受水の金立受水点については、金立高所、金立低区及び庄送所大和の3か所に給水している。

2 給 水 量

区分 月別		佐賀地区										大和地区										富士地区					諸富地区		久保田地区		合計	1日平均 給水量
		神野 浄水場	神野第2 浄水場	受水			計	春日第1、第2浄水場系(春日配水池・川上浄水場系)					松梅北部水道施設					大和柚木 水道施設			富士南部水道施設			配水池	計	受水						
				瀬	金立低区 (容量1500m³)	金立高区 (容量1750m³)		春日 配水池 (容量3000m³)	川上 配水池 (容量1750m³)	柳川温泉 配水池 (容量100m³)	川上浄水場 配水池 2,310m³/日	受水 庄送所大和	計	松梅地区	低区	計	第1配水池	第2配水池	計													

5年 4月	538,410	385,860	450,613	21,904	69,511	1,466,298	31,857	4,060	931	20,346	73,061	130,255	1,623	2,398	4,021	212	1,460	241	1,701	1,947	81,130	61,868	1,747,432	58,248
5月	565,950	393,910	465,510	22,914	71,614	1,519,898	32,400	4,306	936	21,062	75,784	134,488	1,665	2,524	4,189	212	1,433	246	1,679	2,089	79,460	65,445	1,807,460	58,305
6月	571,830	359,540	453,830	23,009	72,247	1,480,456	32,435	5,511	851	20,104	73,214	132,115	1,596	2,331	3,927	196	1,338	239	1,577	2,720	76,809	62,654	1,760,454	58,682
7月	552,280	368,180	521,130	22,767	73,177	1,537,534	33,466	5,129	878	20,253	74,921	134,647	1,706	2,532	4,238	203	1,333	255	1,588	2,358	78,570	65,790	1,824,928	58,869
8月	548,400	372,140	527,520	22,211	72,576	1,542,847	34,313	5,667	977	20,118	75,652	136,727	1,650	2,767	4,417	209	1,414	276	1,690	2,298	78,994	66,436	1,833,618	59,149
9月	522,660	352,240	507,670	23,062	71,500	1,477,132	33,840	5,751	901	19,624	73,309	133,425	1,556	2,791	4,347	192	1,259	253	1,512	2,440	76,059	61,455	1,756,562	58,552
10月	605,840	440,832	429,952	23,936	73,477	1,574,037	36,866	10,753	914	15,043	77,255	140,831	1,615	2,882	4,497	213	1,345	256	1,601	2,332	80,094	63,498	1,867,103	60,229
11月	582,899	429,094	415,720	24,834	69,246	1,521,793	36,768	11,794	891	13,305	75,063	137,821	1,536	2,700	4,236	196	1,341	245	1,586	1,615	82,856	62,137	1,812,240	60,408
12月	629,120	434,672	432,200	24,391	68,269	1,588,652	38,673	12,976	862	13,557	78,891	144,959	1,645	2,726	4,371	226	1,439	266	1,705	1,585	103,938	71,175	1,916,611	61,826
6年 1月	613,450	413,462	433,410	22,598	68,957	1,551,877	38,478	12,596	930	13,484	78,010	143,498	1,626	2,679	4,305	224	1,454	266	1,720	1,594	83,628	63,234	1,850,080	59,680
2月	621,028	356,898	408,640	23,136	66,005	1,475,707	36,504	8,230	779	16,044	72,315	133,872	1,527	2,645	4,172	186	1,379	249	1,628	1,442	100,815	71,848	1,789,670	61,713
3月	601,560	429,522	427,948	23,105	69,474	1,551,609	39,796	5,354	805	20,182	77,462	143,599	1,676	2,865	4,541	197	1,461	261	1,722	1,171	92,752	67,920	1,863,511	60,113
計	6,953,427	4,736,350	5,474,143	277,867	846,053	18,287,840	425,396	92,127	10,655	213,122	904,937	1,646,237	19,421	31,840	51,261	2,466	16,656	3,053	19,709	23,591	1,015,105	783,460	21,829,669	-
1日最大 給水量	29,330	16,570	18,350	1,070	2,648	52,824	1,491	561	42	884	3,320	5,125	76	111	175	16	66	13	76	275	4,073	2,767	62,843	-
1日平均 給水量	18,998	12,941	14,957	759	2,312	49,967	1,162	252	29	582	2,473	4,498	53	87	140	7	46	8	54	64	2,774	2,141	59,644	-

3 薬 品 使 用 量

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)								
	浄 水 p H 調 整					臭 気 除 去		原水pH調整	
	消 石 灰					活性炭		炭酸ガス	
	神野浄水場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	使用量 (本)
5年 4月	854	1.48	234	0.54	1,088	3,731	3.68	632	22
5月	1,029	1.70	317	0.72	1,346	4,454	4.24	438	15
6月	955	1.56	298	0.74	1,253	6,854	6.75	191	7
7月	1,026	1.75	462	1.11	1,488	9,330	9.32	0	0
8月	673	1.15	328	0.79	1,001	7,948	7.96	0	0
9月	588	1.05	287	0.73	875	8,219	8.62	0	0
10月	426	0.68	183	0.38	609	8,924	8.11	418	14
11月	349	0.58	122	0.26	471	6,823	6.41	685	23
12月	404	0.63	99	0.22	503	6,314	5.75	1,022	35
6年 1月	494	0.79	142	0.32	636	5,177	4.86	1,263	43
2月	168	0.26	47	0.13	215	3,229	3.18	884	30
3月	574	0.93	183	0.40	757	3,593	3.35	801	27
計	7,540	1.03	2,702	0.52	10,242	74,596	5.99	6,334	216

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)										
	消 毒						凝 集				
	次亜塩素酸ナトリウム(12%)						ポリ塩化アルミニウム				
	前次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	中次亜 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量計 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	神野浄水場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	神野第2浄水 場 使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	計 (kg)
5年 4月	441	0.05	9,041	1.07	9,482	1.12	12,768	22.07	9,492	21.87	22,260
5月	2,311	0.26	9,438	1.08	11,749	1.34	13,380	22.07	9,768	22.04	23,148
6月	5,012	0.59	10,370	1.23	15,382	1.82	13,584	22.25	9,024	22.26	22,608
7月	6,841	0.82	9,669	1.16	16,510	1.98	16,224	27.68	12,576	30.31	28,800
8月	7,609	0.91	10,246	1.23	17,855	2.15	13,752	23.52	9,672	23.37	23,424
9月	8,029	1.01	10,874	1.37	18,903	2.38	12,372	22.14	8,736	22.15	21,108
10月	5,437	0.59	11,327	1.23	16,764	1.83	13,884	22.26	10,524	22.06	24,408
11月	0	0.00	9,426	1.06	9,426	1.06	13,788	22.87	10,128	21.94	23,916
12月	0	0.00	8,195	0.90	8,195	0.90	14,856	23.24	10,224	22.32	25,080
6年 1月	0	0.00	7,863	0.89	7,863	0.89	14,184	22.59	9,576	21.89	23,760
2月	0	0.00	7,598	0.90	7,598	0.90	15,864	24.11	7,908	22.22	23,772
3月	0	0.00	8,311	0.93	8,311	0.93	13,824	22.37	9,924	21.81	23,748
計	35,680	0.34	112,358	1.08	148,038	1.43	168,480	23.10	117,552	22.82	286,032

種別 月別	(川上浄水場)						(春日第1、第2浄水場系)					
	消 毒		凝 集		浄 水 p H 調 整		消 毒					
	次亜塩素酸 ナトリウム(12%)		ポリ塩化 アルミニウム		水酸化ナトリウム (20%)		次亜塩素酸ナトリウム(12%)					
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量(kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:20%)	平均 注入率 (mg/L)	春日第1浄水 場 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	春日第2浄水 場 使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量計 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)
5年 4月	196	1.05	432	19.24	0	0.00	69	0.47	92	0.46	161	0.46
5月	288	1.49	552	23.84	0	0.00	81	0.54	115	0.55	196	0.55
6月	262	1.42	432	19.54	0	0.00	92	0.54	104	0.52	196	0.53
7月	207	1.12	396	17.79	0	0.00	92	0.56	121	0.57	213	0.57
8月	265	1.44	528	23.85	0	0.00	161	0.91	190	0.89	351	0.90
9月	242	1.34	324	14.93	0	0.00	127	0.68	138	0.68	265	0.68
10月	173	1.23	516	30.56	0	0.00	150	0.58	127	0.61	277	0.59
11月	173	1.37	600	39.62	0	0.00	184	0.65	104	0.53	288	0.60
12月	127	0.98	504	32.36	0	0.00	161	0.52	46	0.23	207	0.41
6年 1月	150	1.13	624	39.01	0	0.00	115	0.38	104	0.52	219	0.44
2月	161	1.05	552	30.06	0	0.00	186	0.72	150	0.82	336	0.76
3月	150	0.81	444	19.98	0	0.00	90	0.35	104	0.54	194	0.43
計	2,394	1.21	5,904	24.81	0	0.00	1,508	0.57	1,395	0.58	2,903	0.57

種別 年度計	(松梅北部水道施設)		(大和柚木水道施設)		(富士南部水道施設)	
	次亜塩素酸ナトリウム (12%)		次亜塩素酸ナトリウム (12%)		次亜塩素酸ナトリウム (12%)	
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)
年度計	175	0.40	15	0.68	73	0.43

種別 年度計	(富士中央水道施設)					
	次亜塩素酸ナトリウム (12%)		ポリ塩化アルミニウム		活 性 炭	
	使用量 (kg:12%)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)	使用量 (kg)	平均 注入率 (mg/L)
年度計	424	1.78	730	25.50	410	14.32

4 水質試験成績表

(1) 上水道事業

検査項目		神 野 浄 水 場					
		原 水			浄 水		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.8	6.0	20.0	31.8	6.0	20.0
水温		25.5	8.5	17.3	26.4	10.5	18.8
一般細菌	1mL中100個以下	580	35	220	0	0	0
大腸菌(原水はMPN)	検出されないこと	790	6.8	90	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.06	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.05	<0.05	<0.05	0.07	<0.05	<0.05
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.013	0.001	0.006
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	0.001	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.020	0.006	0.012
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.005	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.007	0.002	0.004
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.23	0.05	0.13	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.185	0.048	0.110	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	7.5	5.6	6.5	8.6	6.1	7.7
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.023	0.008	0.013	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.3	5.0	5.6	9.3	8.0	8.7
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	24	20	22	26	21	24
蒸発残留物	500mg/L以下	73	58	69	74	54	67
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000002	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000003	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	1.6	0.8	1.0	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.8	7.1	7.4	7.9	7.2	7.5
味	異常でないこと	—			異常なし		
臭気	異常でないこと	藻臭			異常なし		
色度	5度以下	6.6	2.5	4.0	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	6.4	1.4	3.3	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	—			0.7	0.5	0.6

検査項目		神 野 第 2 浄 水 場			神 野 ・ 神 野 第 2 浄 水 場 系		
		採水場所			給 水 栓		
		浄 水			給 水 栓		
	水質基準等	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.8	6.0	19.9	31.5	2.3	19.7
水温		26.6	9.4	18.2	30.1	12.6	21.2
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カリウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	－	－	－
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.05	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.08	<0.05	<0.05	0.05	<0.05	<0.05
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.014	0.001	0.006	0.012	0.003	0.007
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.003	0.001	0.002	0.004	0.001	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.020	0.006	0.013	0.020	0.010	0.014
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.005	<0.002	<0.002	0.005	<0.002	0.003
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.007	0.002	0.004	0.006	0.004	0.005
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.03	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	8.7	6.1	7.8	8.3	6.0	7.4
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	9.5	8.0	8.8	9.6	7.5	8.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	25	20	23	25	20	22
蒸発残留物	500mg/L以下	72	54	67	68	51	62
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	－	－	－
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	－	－	－
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	－	－	－
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.6	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.7	7.4	7.5	7.8	7.4	7.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.7	0.5	0.6	0.7	0.4	0.5

検査項目	採水場所 水質基準等	佐賀東部水道企業団受水						佐賀西部広域水道企業団受水		
		測 受 水 点 浄 水			給 水 栓			給 水 栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.1	1.9	19.7	33.6	8.0	22.2	33.3	4.4	21.1
水温		28.3	10.2	19.1	30.2	11.3	21.0	31.4	11.2	21.3
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	－	－	－	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアニ化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	1.0	0.6	0.7	1.0	0.5	0.7	0.8	0.3	0.5
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.11	0.05	0.09	0.12	0.05	0.09	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.09	0.01	0.05	0.09	<0.01	0.05	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.14	<0.05	0.07	0.11	<0.05	0.05	0.13	<0.05	0.07
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.018	0.004	0.011	0.017	0.005	0.009	0.024	0.004	0.013
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.010	<0.002	0.006	0.007	<0.002	0.003	0.004	<0.002	<0.002
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.001	0.003	0.004	0.001	0.003	0.005	0.003	0.004
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.030	0.011	0.020	0.022	0.013	0.017	0.039	0.012	0.025
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.015	0.004	0.009	0.013	<0.002	0.006	0.018	<0.002	0.007
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.009	0.004	0.006	0.006	0.004	0.005	0.011	0.005	0.008
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.001	0.002
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.03	<0.01	0.02	0.04	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	0.013	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	17.0	8.5	13.4	17.5	8.5	13.7	9.8	7.7	9.0
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	18.4	11.2	15.5	18.8	11.3	15.6	12.8	10.1	11.4
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	49	22	39	48	20	39	34	31	33
蒸発残留物	500mg/L以下	144	72	120	152	68	123	88	78	84
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	－	－	－	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	－	－	－	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	－	－	－	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.7	0.3	0.5	0.7	0.3	0.5	0.7	0.3	0.5
pH値	5.8～8.6	7.5	7.2	7.4	7.6	7.4	7.5	7.7	7.3	7.6
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	1.0	0.6	0.7	0.8	0.5	0.6	0.5	0.2	0.4

採水場所 検査項目		春日第1・第2浄水場系			川上浄水場系		
		給水栓			給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		31.1	6.8	20.4	30.3	8.5	21.1
水温		27.1	11.9	19.2	28.0	11.7	19.8
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアニ化物イオン及び塩化シアノ	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.5	0.5	1.3	0.5	1.0
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.13	0.10	0.11	0.11	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.08	<0.05	0.05	0.27	0.09	0.14
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	0.001	0.002
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	0.003	0.004
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.011	0.007	0.009
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	0.002	0.003
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.001	0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	0.008	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	15.1	14.4	14.8	11.1	7.9	8.9
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	7.2	6.0	6.4	12.8	6.5	9.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	77	73	75	63	50	54
蒸発残留物	500mg/L以下	172	164	168	122	108	116
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	<0.3	<0.3	<0.3	0.4	<0.3	<0.3
pH値	5.8～8.6	7.7	7.5	7.6	8.0	7.4	7.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.6	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4

採水場所 検査項目 水質基準等		松梅北部水道施設			大和町柚木水道施設			富士南部水道施設		
		給 水 栓			給 水 栓			給 水 栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		30.3	4.7	17.8	26.3	5.0	16.7	31.3	5.3	18.4
水温		26.7	10.9	18.8	24.9	7.6	15.9	26.1	13.8	19.1
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.005	0.004	0.005
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	1.5	1.1	1.3
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.09	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.19	0.13	0.17
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.07	0.06	0.06
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.1	8.7	8.9	9.0	8.7	8.8	18.0	17.1	17.6
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	4.8	4.6	4.7	5.4	5.2	5.3	8.9	8.0	8.6
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	30	29	29	33	33	33	51	46	49
蒸発残留物	500mg/L以下	80	65	72	82	76	78	131	111	122
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8～8.6	7.6	7.5	7.6	7.6	7.4	7.5	6.9	6.7	6.8
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.3	0.3	0.3	0.3	0.1	0.2	0.4	0.3	0.3

採水場所 検査項目 水質基準等		富士中央水道施設								
		浄水			富士中央配水池系給水栓			貝野配水池系給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		29.9	5.6	19.1	31.3	5.2	18.3	30.5	5.1	18.1
水温		27.5	8.5	18.0	28.7	11.1	19.9	29.1	10.8	19.5
一般細菌	1mL中100個以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアニ化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.2	0.4	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.90	<0.08	0.18
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.16	<0.06	0.11	0.14	0.09	0.11	0.14	0.09	0.12
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.016	0.004	0.010	0.017	0.005	0.012	0.017	0.005	0.011
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.003	0.004	0.003	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.027	0.011	0.019	0.028	0.013	0.022	0.028	0.013	0.021
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.010	0.005	0.007	0.010	0.005	0.008	0.012	<0.003	0.006
ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.008	0.004	0.006	0.008	0.005	0.007	0.008	0.005	0.007
ブromホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	0.009	<0.005	<0.005	0.010	0.007	0.009
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.07	0.02	0.04	0.05	<0.02	0.03	0.06	<0.02	0.03
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	0.03	<0.03	<0.03	0.05	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.1	7.1	8.3	8.6	7.1	8.0	8.7	7.2	8.0
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.007	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	9.3	7.9	8.7	9.6	8.0	8.8	9.4	8.2	8.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	27	19	24	27	19	23	27	19	24
蒸発残留物	500mg/L以下	84	39	64	65	45	58	66	39	55
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	-	-	-	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	-	-	-	0.000005	<0.000001	<0.000001	0.000005	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.5	0.3	0.5	0.6	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.6	7.2	7.4	7.6	7.2	7.4	7.7	7.4	7.5
味	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.3	0.4	0.2	0.3

5 試験室設備一式

器 具 名	形 式 そ の 他	製 作 所 名	購入年月
乾熱滅菌器	SG-81	ヤマト科学	S60. 9
ウォーターバス	GA-16 S	イスズ	S61. 1
器具乾燥機	DG-81	ヤマト科学	S61. 12
超音波洗浄器	B5200	ヤマト科学	H2. 3
実体顕微鏡	SZH	オリンパス	H2. 12
遠心機	H-500R	コクサン	H7. 3
恒温器	SLI-600ND	東京理化	H10. 3
電気マッフル炉	FUW230PA	アドバンテック	H22. 10
自動固相抽出装置	ASPE799	ジーエルサイエンス	H23. 9
低温恒温器	LTI-1001SD	東京理化	H24. 2
シアン分析システム	Prominence	島津製作所	H24. 9
オートクレーブ	LSX-500	トミー精工	H25. 1
低温恒温器	IL-602	ヤマト科学	H25. 2
イオンクロマトグラフ	ICS-2100	サーモサイエンティフィック	H25. 2
電子分析天秤	ATX224	島津製作所	H25. 5
落射蛍光顕微鏡	BX-53	オリンパス	H25. 8
ガスクロマトグラフ質量分析計	TQ-8030	島津製作所	H26. 2
液体クロマトグラフ (ABS等)	Prominence	島津製作所	H27. 3
ガスクロマトグラフ質量分析計	QP-2010 (AquaPT)	島津製作所	H27. 3
臭素酸測定装置	Prominence	島津製作所	H27. 10
全有機体炭素計	TOC-LCSH	島津製作所	H27. 12
紫外可視分光光度計	UV-2700	島津製作所	H28. 2
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-Q1500GC	日本電子	H28. 3
自動固相抽出装置	ASPE899	ジーエルサイエンス	H28. 10
高感度レーザー濁度計	MILPA-TPH	日本電子	H28. 10
ヒートブロック方式加熱分解システム	Digi Prep Jr	ジーエルサイエンス	H29. 9
高速液体クロマトグラフ用蛍光検出器	RF-20AXS	島津製作所	H29. 11
蒸留水製造装置	RFS433PC	アドバンテック	H29. 12
超純水製造装置	RFU464CA	アドバンテック	H30. 9
積分球式濁度度計	WA-6000	日本電色	H30. 11
薬用保冷庫	MPR-215FRS-PJ	パナソニック	H30. 11
薬用保冷庫	MPR-414FRS-PJ	パナソニック	H30. 11
パイオクリーンベンチ	ESC-BCB-5E7	ワケンビーテック	H31. 2
高感度濁度計・微粒子カウンター	NP-7700T	日本電色	R1. 9
電気マッフル炉	FUW230PB	アドバンテック	R1. 9
高速液体クロマトグラフ質量分析計	LCMS-8060NX	島津製作所	R3. 11
誘導結合プラズマ質量分析装置	ICPMS-2030	島津製作所	R4. 12
全自動還元気化水銀測定装置	RA-7000A	日本インスツルメンツ	R5. 10

6 電力量及び電力料金月別表

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名		月別														合 計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
水道事業 合 計		336,587	339,312	340,912	346,976	352,048	340,867	360,081	357,841	377,355	375,542	358,577	363,297		4,249,395	
		8,028,464	7,477,990	7,330,276	7,628,751	7,520,467	7,319,452	7,670,811	7,481,920	7,701,263	7,689,073	7,370,003	7,458,336			90,676,806
佐賀地区 合 計		275,905	281,986	280,571	285,353	288,530	278,271	296,935	288,419	307,031	300,500	287,031	298,416		3,468,948	
		6,616,350	6,246,987	6,076,025	6,368,003	6,213,794	6,082,582	6,326,118	6,112,468	6,322,106	6,248,683	5,977,505	6,150,692		74,741,313	
	上下水道局庁舎	14,579	12,433	12,586	15,457	18,220	21,163	17,910	14,120	12,719	15,589	16,173	14,642		185,591	
		475,532	416,411	433,353	467,144	510,031	537,005	512,190	436,540	413,692	453,531	405,269	384,713		5,445,411	
	神野浄水場	134,424	146,482	147,065	144,151	144,962	134,717	152,657	147,516	160,344	155,837	162,538	156,094		1,786,787	
		3,383,956	3,221,204	3,145,133	3,236,525	3,121,924	2,876,237	3,171,068	3,065,984	3,192,277	3,132,868	3,221,305	3,150,121		37,918,602	
	神野第2浄水場	114,038	110,951	107,896	113,615	113,195	109,213	113,636	113,689	119,717	115,474	97,003	114,588		1,343,015	
		2,443,409	2,330,726	2,208,603	2,379,652	2,281,626	2,354,726	2,292,468	2,267,079	2,349,619	2,293,384	2,038,763	2,272,871		27,512,926	
	金立圧送所	12,269	11,505	12,498	11,570	11,632	12,637	12,234	12,468	13,675	12,949	10,800	12,535		146,772	
		278,055	245,070	257,304	252,299	268,540	282,610	313,007	302,345	327,168	327,350	274,189	304,051		3,431,988	
金立高所配水池	595	615	526	560	521	541	498	626	576	651	517	557		6,783		
	15,175	14,798	12,836	13,579	12,768	13,193	13,990	17,215	15,956	17,859	14,469	15,490		177,328		
テレメータ子局 (全18局)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
大和地区 合 計		20,223	18,778	18,796	18,804	18,905	18,811	23,395	23,305	23,394	23,691	23,510	23,446		255,058	
		51,315	48,153	50,469	52,515	52,550	53,420	53,715	59,912	60,810	64,324	62,541	55,983		665,707	
春日第1浄水場		1,185,700	1,025,347	1,039,340	1,048,277	1,062,970	1,020,237	1,100,193	1,130,384	1,138,842	1,178,784	1,159,942	1,076,941		13,166,957	
		14,605	13,723	13,870	16,333	16,186	16,739	17,354	24,222	25,463	26,163	27,163	21,200		233,021	
		368,869	321,931	317,994	343,921	339,511	331,227	355,964	433,709	447,066	449,887	469,612	384,083		4,563,774	
		9,911	9,787	10,356	10,111	10,746	10,709	10,208	10,196	9,571	9,821	9,789	8,990		120,195	
		222,552	196,582	200,497	192,059	199,468	175,011	177,416	168,414	158,897	159,470	161,078	155,799		2,167,243	
	春日配水池	364	274	289	318	329	381	297	265	349	424	426	430		4,146	
		7,947	5,475	5,774	6,412	6,666	7,868	6,974	6,219	8,353	10,355	10,417	10,524		92,984	
	春日第2水源池	2,486	1,785	1,936	2,344	1,991	2,248	2,472	3,203	3,590	4,355	3,607	3,354		33,371	
		58,552	45,593	47,387	52,425	51,345	54,819	66,339	73,568	79,491	91,329	79,957	76,071		776,876	
	春日第4水源池	6,403	5,445	6,055	6,205	5,611	6,001	6,067	5,885	5,826	6,756	5,553	5,639		71,446	
川上浄水場		127,775	104,128	111,305	113,730	115,395	120,669	142,468	129,890	129,042	143,375	124,980	126,323		1,489,080	
		16,124	15,725	16,338	15,688	15,835	15,740	15,465	13,643	13,304	13,940	13,703	14,774		180,279	
川上配水池	347,232	301,572	303,779	287,092	291,958	276,042	288,501	247,125	240,839	245,826	244,808	266,039	3,340,813		3,340,813	
大願寺 ブースターポンプ場		169	152	172	189	271	204	148	149	201	279	222	197		2,353	
		3,938	3,335	3,736	4,078	5,728	4,380	3,772	3,795	5,025	6,871	5,528	4,936		55,122	
横馬場圧送所		660	608	848	751	870	802	1,067	1,758	1,900	1,883	1,519	829		13,495	
		26,553	24,689	27,520	27,154	29,250	28,331	34,468	44,429	46,624	46,382	40,828	30,230		406,458	
横馬場	406	448	412	390	492	408	429	400	411	473	372	379	473		5,020	
高所配水池		18,226	17,936	17,505	17,704	19,283	18,148	19,418	18,764	18,937	19,892	18,350	18,457		222,620	
		187	206	193	186	219	188	208	191	195	230	187	191		2,381	
高所配水池	4,056	4,106	3,843	3,702	4,366	3,742	4,873	4,471	4,568	5,397	4,384	4,479	51,987		51,987	

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
松梅北部水道施設 合 計		2,361	2,162	2,184	2,208	2,780	2,203	2,533	2,306	2,313	2,603	2,225	2,240	28,118
		49,027	42,082	42,600	44,693	54,283	45,904	57,750	51,800	51,917	57,275	51,108	51,330	599,769
	松梅北部 第1水源池	487	444	459	459	585	462	532	471	472	592	514	517	5,994
		12,648	11,187	11,527	11,837	14,042	12,089	14,708	13,142	13,162	15,738	14,361	14,399	158,840
	松梅北部 第2水源池	1,148	1,041	1,034	1,023	1,313	1,041	1,222	1,121	1,113	1,225	1,037	1,049	13,367
松梅北部 第3水源池		21,088	17,507	17,464	18,105	23,065	19,126	25,136	22,383	22,247	24,125	21,074	21,258	252,578
		640	595	596	575	764	600	694	638	648	705	604	604	7,663
		12,361	10,617	10,649	10,805	13,882	11,656	14,794	13,325	13,485	14,370	12,828	12,828	151,600
	松梅北部 低区配水池	86	82	95	151	118	100	85	76	80	81	70	70	1,094
		2,930	2,771	2,960	3,946	3,294	3,033	3,112	2,950	3,023	3,042	2,845	2,845	36,751
大和柚木水道施設 合 計		229	214	213	201	257	174	222	202	204	270	219	197	2,602
		5,811	5,214	5,222	5,210	6,115	4,976	6,268	5,768	5,800	6,829	6,029	5,695	68,937
	柚木配水池	40	40	48	55	68	52	54	37	37	42	34	35	542
		1,260	1,213	1,329	1,431	1,619	1,386	1,604	1,298	1,298	1,389	1,245	1,264	16,336
	柚木取水施設	169	156	146	129	171	115	153	147	145	185	155	142	1,813
柚木ポンプ施設		3,308	2,817	2,697	2,594	3,281	2,525	3,451	3,223	3,194	3,809	3,352	3,152	37,403
		20	18	19	17	18	7	15	18	22	43	30	20	247
		1,243	1,184	1,196	1,185	1,215	1,065	1,213	1,247	1,308	1,631	1,432	1,279	15,198
	富士南部水道施設 合 計	1,675	1,693	1,794	1,570	1,956	1,608	1,593	1,790	1,638	1,993	1,687	1,673	20,670
		35,778	32,588	33,827	33,341	38,919	34,208	37,323	39,975	37,632	43,109	38,431	38,215	443,346
富士南部 第1配水池		1,521	1,529	1,598	1,387	1,726	1,419	1,427	1,619	1,488	1,809	1,534	1,523	18,580
		32,189	29,177	29,982	29,455	34,361	30,212	33,264	35,899	33,900	38,852	34,651	34,479	396,421
	富士南部 第2配水池	154	164	196	183	230	189	166	171	150	184	153	150	2,090
		3,589	3,411	3,845	3,886	4,558	3,996	4,059	4,076	3,732	4,257	3,780	3,736	46,925
	富士中央水道施設 合 計	5,102	5,104	5,681	5,129	5,975	5,191	5,083	5,212	5,359	5,852	4,874	4,788	63,350
富士中央 天河川テレメータ子局		135,798	125,772	133,262	129,227	144,386	131,545	143,159	141,525	144,966	154,393	136,988	135,463	1,656,484
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		1,103	972	971	971	971	971	1,215	1,215	1,216	1,217	1,218	1,218	13,258
	富士中央 取水ポンプ場	479	495	653	536	632	574	538	511	472	548	471	440	6,349
		18,994	18,297	20,181	19,278	20,901	20,119	21,029	20,269	19,712	20,990	19,763	19,237	238,770
富士中央 浄水場		4,125	4,112	4,516	4,059	4,726	4,098	4,037	4,197	4,342	4,700	3,894	3,863	50,669
		103,864	95,443	100,877	97,181	109,193	98,669	107,738	107,290	110,598	117,537	103,148	102,493	1,254,031
	富士中央 貝野配水池	162	181	178	181	211	181	184	163	169	203	165	169	2,147
		3,506	3,603	3,541	3,601	4,205	3,601	4,305	3,953	3,953	4,759	3,864	3,958	46,706
	富士中央 貝野送水ポンプ場	336	316	334	353	406	338	324	341	376	401	344	316	4,185
		8,331	7,457	7,692	8,196	9,116	8,185	8,872	8,941	9,487	9,890	8,995	8,557	103,719

第3章. 上水道編

第4節 業務統計

1 配 水 分 析

④有 収 水 量			年度			m³			%		
3	20,328,003	91.1									
4	20,103,502	91.3									
5	19,932,656	91.3									

⑥ 料 金 水 量			年度			m³			%		
3	20,325,839	91.1									
4	20,101,176	91.3									
5	19,930,488	91.3									

⑦その他有収水量			年度			m³			%		
3	2,164	0.0									
4	2,326	0.0									
5	2,168	0.0									

②有 効 水 量			年度			m³			%		
3	20,798,452	93.2									
4	20,577,233	93.4									
5	20,380,789	93.4									

⑤無 収 水 量			年度			m³			%		
3	470,449	2.1									
4	473,731	2.1									
5	448,133	2.1									

⑧ 量 水 器 不 感			年度			m³			%		
3	407,026	1.8									
4	402,865	1.8									
5	399,261	1.9									

⑨ 局 事 業 用 水 量 (管洗浄排水)			年度			m³			%		
3	58,143	0.3									
4	64,626	0.3									
5	44,432	0.2									

⑩その他無収水量			年度			m³			%		
3	5,280	0.0									
4	6,240	0.0									
5	4,440	0.0									

①配 水 量			年度			m³					
R 3	22,311,568										
4	22,019,033										
5	21,829,669										
(受水量:上水道)											
3	9,385,916										
4	9,266,667										
5	9,301,565										

③無 効 水 量			年度			m³			%		
3	1,513,116	6.8									
4	1,441,800	6.6									
5	1,448,880	6.6									

⑪ 調 定 減 額 水 量			年度			m³			%		
3	25,440	0.1									
4	42,097	0.2									
5	32,564	0.1									

⑫ 配 給 水 管 漏 水			年度			m³			%		
3	1,331,495	6.0									
4	1,245,570	5.7									
5	1,263,508	5.8									

⑬その他無効水量			年度			m³			%		
3	156,181	0.7									
4	154,133	0.7									
5	152,808	0.7									

※ 各項目は単位未満で四捨五入しているため合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 加入金の推移と変遷

(1) 加入金の推移

単位(件数):件
単位(金額):千円

口径 区分	年度	R1		R2		R3		R4		R5	
			構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)
13mm	件数	458	43.91	437	39.16	477	43.64	471	45.29	407	41.07
	金額	29,945	32.25	28,842	27.24	31,482	30.40	31,086	31.36	26,862	28.46
20mm	件数	432	41.42	549	49.19	457	41.81	471	45.29	492	49.65
	金額	42,352	45.62	54,351	51.34	45,243	43.69	46,629	47.04	48,708	51.61
25mm	件数	23	2.21	24	2.15	52	4.76	37	3.56	25	2.52
	金額	4,511	4.86	4,752	4.49	10,296	9.94	7,326	7.39	4,950	5.24
40mm	件数	5	0.48	4	0.36	8	0.73	6	0.57	4	0.40
	金額	3,276	3.53	2,640	2.49	5,280	5.10	3,960	3.99	2,640	2.80
50mm	件数	3	0.29	0	0.00	1	0.09	2	0.19	2	0.20
	金額	3,694	3.98	0	0.00	1,254	1.21	2,508	2.53	2,508	2.66
75mm	件数	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
	金額	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
小計	件数	921	88.30	1,014	90.86	995	91.03	987	94.90	930	93.84
	金額	83,777	90.24	90,585	85.56	93,555	90.34	91,509	92.31	85,668	90.77
口径 変更	件数	122	11.70	102	9.14	98	8.97	53	5.10	61	6.16
	金額	9,065	9.76	15,287	14.44	9,999	9.66	7,624	7.69	8,714	9.23
合計	件数	1,043	100.00	1,116	100.00	1,093	100.00	1,040	100.00	991	100.00
	金額	92,842	100.00	105,872	100.00	103,554	100.00	99,133	100.00	94,382	100.00

(2) 加入金の変遷

【水道事業】

旧佐賀市

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
昭和 55. 4. 1	30	40	70	220	390	900	1,900	150mm 以上は管 理者が別 に定める	
59. 4. 1	40	60	120	400	800	2,000	3,800		
63. 4. 1	50	75	150	500	950	2,400	4,500		
平成 4. 12. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400		
9. 10. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

旧大和町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
平成 4. 4. 1	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定める
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧諸富町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm以上
-	80		130	200	360	610	1,490	企業長が別に定める
平成 17. 10. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

旧久保田町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
-	63	149	233	336	598	931	2,098	3,727
令和 2. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による							

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道・大和飲料水供給施設

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 10. 12. 24	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定める	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

富士南部簡易水道

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 16. 4. 1	120	168	-	-	-	-	-	-	-
平成 18. 4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

【水道事業】

現行

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 21. 4. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

3 用途別使用水量状況

(消費税含む)

用途 年度・月	一 般 用			湯 屋 用			福 祉 用			臨 時 用			工 場 用			合 計		
	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円
R1	525,231	18,914,604	3,845,719,455	-	-	-	145	230,562	30,397,181	6	610	345,481	42	420,196	47,616,880	525,424	19,565,972	3,924,078,997
R2	545,792	19,783,216	4,028,907,845	-	-	-	153	240,109	31,974,471	19	663	375,584	42	411,726	47,436,764	546,006	20,435,714	4,108,694,664
R3	550,653	19,665,219	4,015,020,480	-	-	-	151	234,088	30,717,823	26	94	53,244	42	426,438	48,984,801	550,872	20,325,839	4,094,776,348
R4	555,734	19,425,086	3,963,110,572	-	-	-	158	231,920	30,683,949	29	617	349,522	42	443,553	50,819,704	555,963	20,101,176	4,044,963,747
R5	558,334	19,247,312	3,932,482,670	-	-	-	169	224,684	29,269,360	22	529	300,939	42	457,963	52,326,471	558,567	19,930,488	4,014,379,440
4月	44,023	1,419,550	293,370,471	-	-	-	7	11,916	1,633,246	3	14	7,931	-	-	-	44,033	1,431,480	295,011,648
5月	49,002	1,714,214	348,626,632	-	-	-	19	25,274	3,249,108	1	3	1,699	7	73,737	8,447,207	49,029	1,813,228	360,324,646
6月	43,845	1,450,233	295,545,620	-	-	-	7	12,148	1,634,775	3	3	2,964	-	-	-	43,855	1,462,384	297,183,359
7月	48,919	1,749,554	357,709,348	-	-	-	19	25,350	3,233,953	2	6	3,398	7	82,703	9,399,184	48,947	1,857,613	370,345,883
8月	43,809	1,454,262	296,532,778	-	-	-	7	11,801	1,593,123	1	10	5,665	-	-	-	43,817	1,466,073	298,131,566
9月	48,768	1,791,020	366,113,491	-	-	-	19	25,505	3,272,693	2	5	2,832	7	83,245	9,450,868	48,796	1,899,775	378,839,884
10月	44,084	1,448,835	296,198,680	-	-	-	7	12,236	1,652,440	1	2	1,133	-	-	-	44,092	1,461,073	297,852,253
11月	48,900	1,749,433	356,461,046	-	-	-	20	25,309	3,226,181	3	465	263,422	7	82,832	9,408,977	48,930	1,858,039	369,359,626
12月	43,798	1,469,747	300,070,958	-	-	-	7	12,224	1,647,913	3	16	9,064	-	-	-	43,808	1,481,987	301,727,935
1月	49,006	1,761,299	357,051,355	-	-	-	23	25,881	3,312,138	-	-	-	7	64,953	7,514,639	49,036	1,852,133	367,878,132
2月	44,034	1,529,960	315,479,839	-	-	-	7	12,768	1,720,932	3	5	2,831	-	-	-	44,044	1,542,733	317,203,602
3月	50,146	1,709,205	349,322,452	-	-	-	27	24,272	3,092,858	-	-	-	7	70,493	8,105,596	50,180	1,803,970	360,520,906
5年度構成比	100.0	96.6	98.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	1.3	100.0	100.0	100.0

単位 (水量) : m³
単位 (料金) : 円 (消費税含む)

4 口径別使用水量状況

	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
一般用	件数	283, 177	250, 060	16, 424	84	6, 245	1, 695	493	131	12	558, 334
	水量	7, 010, 932	7, 376, 084	1, 046, 121	21, 991	2, 023, 991	922, 289	484, 657	286, 045	35, 381	19, 247, 312
	料金	1, 374, 575, 866	1, 400, 906, 436	227, 273, 763	5, 798, 718	462, 451, 363	227, 286, 212	136, 818, 291	75, 854, 547	10, 206, 482	3, 932, 482, 670
湯屋用	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉用	件数	9	9	-	-	90	55	6	-	-	169
	水量	724	266	-	-	113, 441	85, 231	25, 022	-	-	224, 684
	料金	75, 657	27, 795	-	-	14, 227, 092	12, 001, 993	2, 936, 823	-	-	29, 269, 360
臨時用	件数	20	-	1	-	-	-	-	1	-	22
	水量	66	-	13	-	-	-	-	450	-	529
	料金	38, 650	-	7, 364	-	-	-	-	254, 925	-	300, 939
工場用	件数	-	-	-	-	12	-	24	6	-	42
	水量	-	-	-	-	7, 370	-	392, 279	58, 314	-	457, 963
	料金	-	-	-	-	1, 684, 760	-	43, 871, 935	6, 769, 776	-	52, 326, 471
合計	件数	283, 206	250, 069	16, 425	84	6, 347	1, 750	523	138	12	558, 567
	水量	7, 011, 722	7, 376, 350	1, 046, 134	21, 991	2, 144, 802	1, 007, 520	901, 958	344, 809	35, 381	19, 930, 488
	料金	1, 374, 690, 173	1, 400, 934, 231	227, 281, 127	5, 798, 718	478, 363, 215	239, 288, 205	183, 627, 049	82, 879, 248	10, 206, 482	4, 014, 379, 440

5 検針業務状況

(単位:件)

区分 月別	人 員 (人)	検針件数	1人1ヶ月 平均件数	1人1ヶ月		検針不能
				最 高	最 低	
R5年4月	18	47,026	2,612	3,986	999	1
5月	16	52,689	3,293	4,211	1,518	3
6月	18	47,035	2,613	3,991	996	1
7月	17	52,742	3,102	4,205	1,519	2
8月	18	47,096	2,616	4,009	998	1
9月	17	52,766	3,103	4,200	1,521	2
10月	18	47,116	2,617	4,008	998	2
11月	16	52,780	3,298	4,964	1,518	2
12月	17	47,183	2,775	4,215	998	1
6年1月	17	52,913	3,112	5,029	29	0
2月	18	47,224	2,623	4,398	999	0
3月	17	53,037	3,119	4,198	1,523	0
合 計	207	599,607	—	—	—	15
平 均	17	49,967	—	—	—	1

6 水道料金調定及び収入状況

【全体】

(消費税含む)

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R5年4月	44,033	295,011,648	79	316,459	43,954	294,695,189	99.82	99.89
5年5月	49,029	360,324,646	76	235,047	48,953	360,089,599	99.84	99.93
5年6月	43,855	297,183,359	66	256,718	43,789	296,926,641	99.85	99.91
5年7月	48,947	370,345,883	95	329,867	48,852	370,016,016	99.81	99.91
5年8月	43,817	298,131,566	87	330,099	43,730	297,801,467	99.80	99.89
5年9月	48,796	378,839,884	102	399,559	48,694	378,440,325	99.79	99.89
5年10月	44,092	297,852,253	103	407,445	43,989	297,444,808	99.77	99.86
5年11月	48,930	369,359,626	139	601,556	48,791	368,758,070	99.72	99.84
5年12月	43,808	301,727,935	317	1,656,367	43,491	300,071,568	99.28	99.45
6年1月	49,036	367,878,132	1,437	8,167,073	47,599	359,711,059	97.07	97.78
6年2月	44,044	317,203,602	4,187	25,356,397	39,857	291,847,205	90.49	92.01
6年3月	50,180	360,520,906	50,090	360,250,725	90	270,181	0.18	0.07
計	558,567	4,014,379,440	56,778	398,307,312	501,789	3,616,072,128	89.84	90.08

【口座制】

(消費税含む)

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R5年4月	35,509	248,424,123	13	35,772	35,496	248,388,351	99.96	99.99
5年5月	39,511	291,725,448	18	65,180	39,493	291,660,268	99.95	99.98
5年6月	35,468	240,925,861	10	44,242	35,458	240,881,619	99.97	99.98
5年7月	39,492	293,759,073	16	56,683	39,476	293,702,390	99.96	99.98
5年8月	35,527	243,878,878	19	114,268	35,508	243,764,610	99.95	99.95
5年9月	39,525	303,232,449	17	44,077	39,508	303,188,372	99.96	99.99
5年10月	35,625	243,694,868	16	51,221	35,609	243,643,647	99.96	99.98
5年11月	39,557	296,440,807	18	73,848	39,539	296,366,959	99.95	99.98
5年12月	35,500	245,778,540	56	328,696	35,444	245,449,844	99.84	99.87
6年1月	39,582	298,922,018	320	2,047,945	39,262	296,874,073	99.19	99.31
6年2月	35,593	261,231,139	856	5,968,853	34,737	255,262,286	97.60	97.72
6年3月	40,265	287,770,161	40,262	287,763,176	3	6,985	0.01	0.00
計	451,154	3,255,783,365	41,621	296,593,961	409,533	2,959,189,404	90.77	90.89

【納付制】

(消費税含む)

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		コンビニ収納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
R5年4月	8,524	46,587,525	66	280,687	8,458	46,306,838	6,295	26,469,692	99.23	99.40
5年5月	9,518	68,599,198	58	169,867	9,460	68,429,331	6,864	31,101,612	99.39	99.75
5年6月	8,387	56,257,498	56	212,476	8,331	56,045,022	6,170	27,060,044	99.33	99.62
5年7月	9,455	76,586,810	79	273,184	9,376	76,313,626	6,722	30,330,296	99.16	99.64
5年8月	8,290	54,252,688	68	215,831	8,222	54,036,857	5,976	26,674,932	99.18	99.60
4年9月	9,271	75,607,435	85	355,482	9,186	75,251,953	6,650	30,753,047	99.08	99.53
5年10月	8,467	54,157,385	87	356,224	8,380	53,801,161	6,227	27,299,749	98.97	99.34
5年11月	9,373	72,918,819	121	527,708	9,252	72,391,111	6,823	31,369,583	98.71	99.28
5年12月	8,308	55,949,395	261	1,327,671	8,047	54,621,724	6,071	27,496,238	96.86	97.63
6年1月	9,454	68,956,114	1,117	6,119,128	8,337	62,836,986	6,866	32,372,380	88.18	91.13
6年2月	8,451	55,972,463	3,331	19,387,544	5,120	36,584,919	4,048	17,437,916	60.58	65.36
6年3月	9,915	72,750,745	9,828	72,487,549	87	263,196	31	77,693	0.88	0.36
計	107,413	758,596,075	15,157	101,713,351	92,256	656,882,724	68,743	308,443,182	85.89	86.59

7 給水装置工事施工状況

(単位:件)

種別 月別	新 設	改造・その他	修 繕		計
			需要者負担	水道局負担	
R5年4月	146	82	1	80	309
5月	71	40	0	89	200
6月	111	54	0	109	274
7月	102	42	0	102	246
8月	73	32	0	96	201
9月	80	44	0	119	243
10月	55	29	0	118	202
11月	74	78	4	108	264
12月	55	97	10	127	289
6年1月	43	54	1	87	185
2月	52	38	0	69	159
3月	46	52	0	72	170
計	908	642	16	1,176	2,742

※ 新設、改造・その他は、給水装置工事申込書の受付件数

8 量水器設置個数、取付・取替・撤去数

(1) 量水器設置個数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
R5.3月末	48,750	38,500	2,868	14	1,226	363	109	38	2	2	0	91,872
R6.3月末	49,526	39,906	2,909	14	1,229	365	108	38	2	2	0	94,099
増減数	776	1,406	41	0	3	2	△ 1	0	0	0	0	2,227

(2) 量水器取付・取替・撤去数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
取付												
新設・口径変更・再開栓	1,293	1,691	72	0	13	4	0	0	0	0	0	3,073
取替												
検定満期・故障	5,636	4,630	325	0	133	50	18	4	0	0	0	10,796
撤去	517	285	31	0	10	2	1	0	0	0	0	846

第3章. 上水道編

第5節 資 料

1 水道料金の変遷

【上水道事業】

旧佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用		定額制家庭用		共用栓	
	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金
	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円
昭和 21. 4. 1	10	2	0.17				10	2.8	0.2	36	5.4	0.11			10	3.5	1	0.09						
22. 4. 1	10	4.5	0.38				10	6.5	0.45	36	9	0.2			10	8	1	0.2						
23. 1. 3	10	30	3				10	43.5	4.35	36	60	1.65			10	55	1	1.3						
24. 4. 1	10	60	7				10	87	9	36	120	4			10	130	12	3						
26. 4. 1	10	90	9.2				10	150	15	40	240	8			10	300	30	1	5					
27. 4. 1	10	110					10	200		40	300				10	500	1	8						
28. 4. 1	10	180	23	360	23	360	23	220	25	100	1,000	12			10	500	60	1	10			5人 まで	180	35
29. 5. 1	10	230	25	460	23	100	2,000	25	10	250	25	100	1,700	20	10	500	50	1	20	1,000	12,000	15	5人 まで	230
39. 4. 1	10	285	30	570	30	1,000	2,400	30	10	310	30	100	1,700	20	10	500	60	1	20	1,000	12,000	15		40
44. 4. 1	10	385	45	10	420	50	1,000	3,500	50	10	420	50	100	2,300	30			1	20	1,000	18,000	30		10
50. 8. 1	10	560	75	10	750	115				10	560	95	100	4,100	60			1	35					
55. 4. 1	10	630	90	10	860	140				10	630	115	100	4,600	70			1	40	1	75			
59. 4. 1	家事用		業務用		業 務 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用		福 祉 用	
	10	800	120			10	900	180					1	85				1	115					
63. 4. 1	10	980	145			10	1,100	220					1	100				1	70	1	140			
平成 4. 12. 1	10	1,330	200			10	1,500	310					1	135				1	95	1	190			

種別 改定日	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用		定額制家庭用		共用栓	
	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金	基本 水量	料 金
	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円	㎡	円
12. 6. 1	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30
15. 4. 1 (新設)	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30	10	1,300	190	30

工場用料金以外は上段に同じ

旧大和町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	一 般 用				官庁用(保育園含む)			
	基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金	
	㎡	円	1㎡につき 9㎡を超え 14㎡までの 部分	15㎡を超え 34㎡までの 部分	1㎡を超え 10㎡までの 部分	円	1㎡につき 11㎡を超え 30㎡までの 部分	31㎡を超え 60㎡までの 部分
平成 4. 4.1	10	1,100	130	150	130	1,650	100	6,710
8.11.1	10	1,175	140	160	140	1,875	100	7,475
12. 5.1	8	1,100	150	160	150	2,000	100	8,625
16. 5.1	8	1,100	180	190	190	2,000	100	8,625

新佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)	
平成 18.4.1	一般用	㎡	円	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		10	1,300	190	240
	工場用	㎡	円	80㎡を超え 85㎡を超え 100㎡までの部分	155㎡を超え 100㎡までの部分
		10	1,300	190	240
	臨時給水用	1	515		

※プール用料金の廃止(平成18年4月1日)

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)	
平成 19.3.1	一般用	㎡	円	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		10	1,300	190	240
	工場用	㎡	円	80㎡を超え 85㎡を超え 100㎡までの部分	155㎡を超え 100㎡までの部分
		10	1,300	190	240
	臨時給水用	1	515		

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものを用いるものをいう。

旧久保田町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1m³につき)

改定日	種別	基本水量 m ³	料 金 円	超 過 料 金 (円/m ³)		
				8m ³ を超え 30mまでの部分	30mを超え 50mまでの部分	50mを超える部分
-	一般用	8	1,300	227	283	308
	プール用	8	1,300	227	283	308
	臨時用	8	4,800	400	400	400
	福祉用	8	1,300	280	300	300
	消火栓用			訓練用 1栓 1回10分 1,500円		

※消火栓用については、企業長が必要ないと認めたとときは、料金を免除することができる。

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道事業・飲料水供給施設

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1[㎥]につき)

種別 改定日	一 般 用							官 庁 用				学 校 用 (保 育 園 含 む)				
	基本水量		料 金		超 過 料 金			基本水量		料 金		超 過 料 金				
	基本水量 m³	料 金 円	9 m³を超え 14 m³までの 部分	15 m³を超え 34 m³までの 部分	35 m³を超え 54 m³までの 部分	55 m³を超え 84 m³までの 部分	85 m³を超え の部分	m³	円	1 m³につき 1 m³を超え 10 m³までの 部分	11 m³を超え 30 m³までの 部分	31 m³を超え 60 m³までの 部分	61 m³を超え の部分	基本水量 円	料 金 円	超 過 料 金 1 m³につき
平成 10.12.24	10	1,175	140	140	140	140	140	20	1,875	140	140	140	140	100	7,475	140
12. 5.1	8	1,100	150	150	160	160	170	20	2,000	150	160	160	170	100	8,625	170
16. 5.1	8	1,100	180	190	200	210	220	20	2,000	190	200	210	220	100	8,625	220

改定日	種別	基本水量	料金	超 過 料 金 (円/㎥)			
平成 18.4.1	一般用	㎥	円	30 [㎥] を超え 60 [㎥] までの部分	60 [㎥] を超え 80 [㎥] までの部分	80 [㎥] を超え 84 [㎥] までの部分	85 [㎥] を超える部分
		10	1,300	190	240	280	220
	工場用	㎥	円	30 [㎥] を超え 60 [㎥] までの部分	60 [㎥] を超え 80 [㎥] までの部分	80 [㎥] を超え 100 [㎥] までの部分	100 [㎥] を超え 300 [㎥] までの部分
		10	1,300	190	240	280	310
	臨時給水用	1	515	190	240	280	96

改定日	種別	基本水量	料金	超 過 料 金 (円/㎥)			
平成 19.3.1	一般用	㎥	円	30 [㎥] を超え 60 [㎥] までの部分	60 [㎥] を超え 80 [㎥] までの部分	80 [㎥] を超え 84 [㎥] までの部分	85 [㎥] を超え 3,000 [㎥] までの部分
		10	1,300	190	240	280	200
	工場用	㎥	円	30 [㎥] を超え 60 [㎥] までの部分	60 [㎥] を超え 80 [㎥] までの部分	80 [㎥] を超え 100 [㎥] までの部分	100 [㎥] を超え 300 [㎥] までの部分
		10	1,300	190	240	280	300
	臨時給水用	1	515	190	240	280	96

富士南部簡易水道事業

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1[㎥]につき)

種別 改定日	一 般 用			超過料金	
	基本水量	料金	超過料金	基本水量	料金
平成 16. 4.1	8	1,000	80	90	100

【水道事業】

現行

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)				
平成 23.4.1	一般用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 3,000㎡までの部分	3,000㎡を超える部分
				190	195	240	270	200
		10	1,300	※上表からの読み替え (富士南部簡易水道) ◎経過措置 ◎[H25年3月31日まで] 10㎡を超え25㎡までの部分 80円 25㎡を超え50㎡までの部分 90円 50㎡を超える部分 100円 ◎[H27年3月31日まで] 10㎡を超える部分 100円 ◎[H28年3月31日まで] 10㎡を超える部分 130円				
	工場用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 300㎡までの部分	300㎡を超える部分
				190	195	240	270	96
		10	1,300					
	湯屋用※	1	135					
	福祉用	1	95					
	臨時給水用	1	515					

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものに使用するものをいう。

2 協定水量と用水単価の経緯

(1) 佐賀東部水道企業団

(消費税抜き)

年	協定(契約)水量		計画受水量	用水料金	受水費
昭和59～62年度	責任水量制	佐賀地区：40,600m ³ /日	—	31円/m ³ (未供給地区)	459,389千円
昭和63～平成3年度				44円/m ³ (供給地区)	652,036千円
平成4～7年度	協定水量制	佐賀地区：42,890m ³ /日	佐賀地区：23,000m ³ /日	基本料金：62円/m ³ 使用料金：24円/m ³	1,172,081千円
平成8年度		佐賀地区：39,130m ³ /日		基本料金：72円/m ³ 使用料金：34円/m ³	1,313,766千円
平成9～10年度		佐賀地区：34,950m ³ /日		基本料金：80円/m ³ 使用料金：35円/m ³	1,314,365千円
平成11～13年度		佐賀地区：31,350m ³ /日		基本料金：80円/m ³ 使用料金：35円/m ³	1,183,695千円
平成14～16年度		佐賀地区：30,610m ³ /日		基本料金：82円/m ³ 使用料金：36円/m ³	1,178,957千円
平成17年4月～平成17年9月	変更 協定水量制	佐賀地区：35,453m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,543m ³ /日	基本料金：71円/m ³ 使用料金：33円/m ³	592,508千円
平成17年10月～平成20年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：35,453m ³ /日 諸富地区：6,052m ³ /日		基本料金：71円/m ³ 使用料金：33円/m ³	平成17年度：667,358千円 平成18年度：1,358,218千円 平成19年度：1,363,542千円
平成20年4月～平成23年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：34,778m ³ /日 諸富地区：5,973m ³ /日		基本料金：65円/m ³ 使用料金：30円/m ³	平成20年度：1,224,475千円 平成21年度：1,222,204千円 平成22年度：1,221,521千円
平成23年4月～平成26年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：34,187m ³ /日 諸富地区：5,960m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,483m ³ /日	基本料金：60円/m ³ 使用料金：29円/m ³	平成23年度：1,127,322千円 平成24年度：1,126,356千円 平成25年度：1,125,080千円
平成26年4月～平成29年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：33,716m ³ /日 諸富地区：5,819m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,252m ³ /日	基本料金：55円/m ³ 使用料金：29円/m ³	平成26年度：1,040,116千円 平成27年度：1,042,876千円 平成28年度：1,039,953千円
平成29年4月～令和2年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：33,790m ³ /日 諸富地区：5,913m ³ /日	佐賀地区：20,500m ³ /日 諸富地区：3,268m ³ /日	基本料金：50円/m ³ 使用料金：28円/m ³	平成29年度：966,856千円 平成30年度：965,158千円 令和元年度：968,286千円

年	協定水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和5年12月	変更 協定水量制	佐賀地区： 34, 191㎥／日	基本料金： 50円／㎥	令和2年度： 970, 823千円
		諸富地区： 5, 789㎥／日	使用料金： 28円／㎥	令和3年度： 969, 949千円
				令和4年度： 967, 775千円
令和6年1月～ 令和8年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 32, 603㎥／日	基本料金： 50円／㎥	令和5年度： 962, 688千円
		諸富地区： 5, 739㎥／日	使用料金： 28円／㎥	令和6年度： -
				令和7年度： -

(注) 佐賀地区の受水量は年間計画の受水量であり、諸富地区の受水量は、実際の年間使用水量とは異なる数値

(2) 佐賀西部広域水道企業団

(消費税抜き)

年	協定水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和4年3月	協定水量制	久保田地区： 2, 559㎥／日	基本料金： 62円／㎥	令和2年度： 66, 708千円
			使用料金： 10円／㎥	令和3年度： 65, 944千円
令和4年4月～ 令和5年3月	協定水量制	久保田地区： 2, 559㎥／日	基本料金： 58円／㎥	令和4年度： 66, 914千円
			使用料金： 12円／㎥	
令和5年4月～ 令和7年3月	協定水量制	久保田地区： 2, 814㎥／日	基本料金： 58円／㎥	令和5年度： 67, 333千円
			使用料金： 12円／㎥	令和6年度： -

(注) 令和4年度の協定水量は2, 559㎥／日、令和5年度からは2, 814㎥／日で、令和4年4月～令和7年3月の算定期間中での変更となる。

そのため、令和4年4月～令和7年3月の3年間における受水費の算定には、協定水量の平均である「算定水量」(2, 729㎥／日) が用いられる。

(注) 計画受水量は年間計画の受水量であり、実際の年間使用水量とは異なる数値

3 広報活動

(1) 水道週間行事

6月1日から7日までの水道週間中、水道週間のスローガンである「水道水 安心・安全 これからも」に沿って、市内小・中学校に水道週間ポスターの配布を行いました。

また、コロナ禍以降中断していた「上下水道フェア」を4年ぶりに実施しました。

【上下水道フェア2023】

期 日：令和5年6月3日

場 所：ゆめタウン佐賀

内 容：きき水コーナー、水道・バイオマスパネル展示、水道クイズラリー、縁日コーナー、こども水道教室

<チラシ>



(2) 施設見学

令和5年度の見学者		神野浄水場	下水浄化センター
学 生	小 学 校 (引率者含む)	1, 7 7 5名	7 5名
	そ の 他	2 0名	5 7名
一 般		3 1名	7 4 4名
計		1, 8 2 6名	8 7 6名

(3) ホームページ

令和3年4月、上下水道局ホームページから電子申請手続き（転出・転入・口座振替等）を可能とし、またスマートフォンでの表示に対応するため、上下水道局ホームページをリニューアルしました。また、オンラインでも浄水場施設見学が体験できるように、浄水場施設見学動画を掲載しました。

<施設見学動画>



(4) 出前講座

水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、上下水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座、下水道・浄化槽の役割や仕組み、下水浄化センターの取り組みなどをわかりやすく説明する下水道出前講座を実施しました。

【実施状況】

実施数	開催会場数	参加人数
7回	7会場	123名

(5) 広報誌「上下水道だより」

水道水のおいしさや安全性をPRし水道を身近なものと感じていただくため、また、下水道に関するさまざまな情報を発信するため、広報誌を定期発行しています。

＜2023 秋号（表紙）＞



＜2024 春号（表紙）＞



(6) 市報等での広報

上下水道に関するお知らせやお願いを、市報等を通じて周知を図りました。

(7) その他の広報

①ラッピングバス（佐賀市営バス）による広報

平成22年5月、非常用のボトル水「水とっと」の製造開始をPRするためのスポット広告としてスタートしました。

平成26年度からは、車両の片面を「飲んでみらんね佐賀ん水」と水道水をPRし、もう片面を「バイオマス産業都市」PR用として、車体全体を使ったラッピングバスとして実施しました。



令和3年10月には、ラッピング自体のひび割れが目立ち始めたことから、水道については「水」をビジュアルで意識してもらえるように、また下水道については、循環型下水道をイメージした新たなラッピングバスを制作しました。ほぼ市内全域を年間通して走っていることから、水道・下水道のPRとして、大変有効な手段となっています。



②佐賀市立野球場への広告掲載

平成23年6月、佐賀市立野球場内壁ラバーフェンス（右中間）に「安全安心 おいしい水道水」の広告掲載をスタートしました。

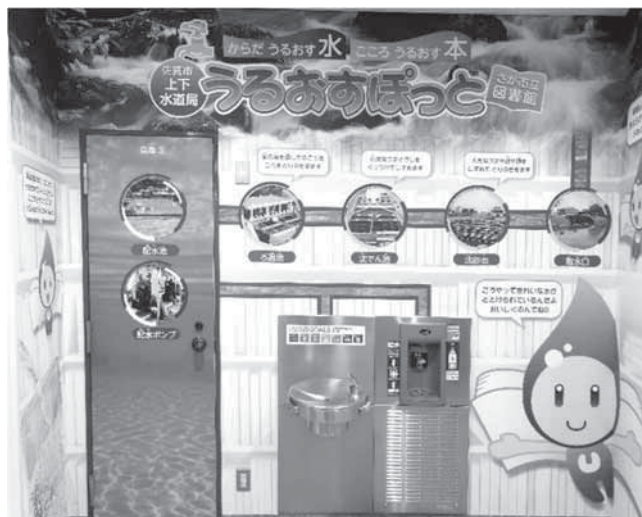
経年劣化が進んでいた令和3年6月には、新型コロナウイルスの感染症対策として改めて注目されている手洗い（うがい）を奨励し、また野球場での広告であることも踏まえた広告コピー「手洗いは健康のファインプレー」に一新しました。



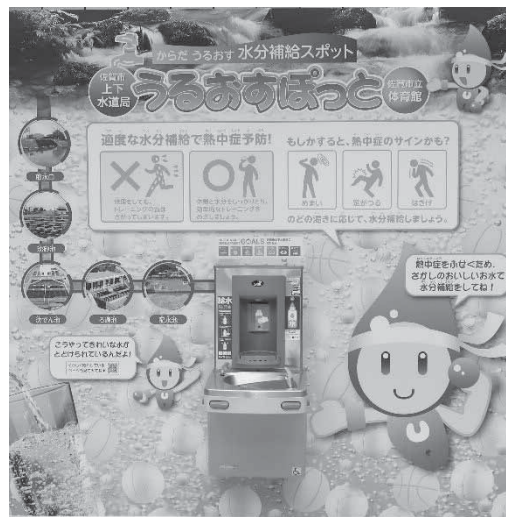
③佐賀市立図書館・市立体育館への給水スポットの設置

令和4年6月に佐賀市立図書館、令和5年6月に佐賀市立体育館にボトルフィルター型給水スポット「うるおすぽっと」を設置し、装置の背面に佐賀市の水道水と佐賀市立図書館や熱中症予防をPRするデザインを施しました。おいしい水道水の提供とあわせて、水分補給による熱中症対策、マイボトルの利用促進でプラスチック製品の使用抑制に貢献します。

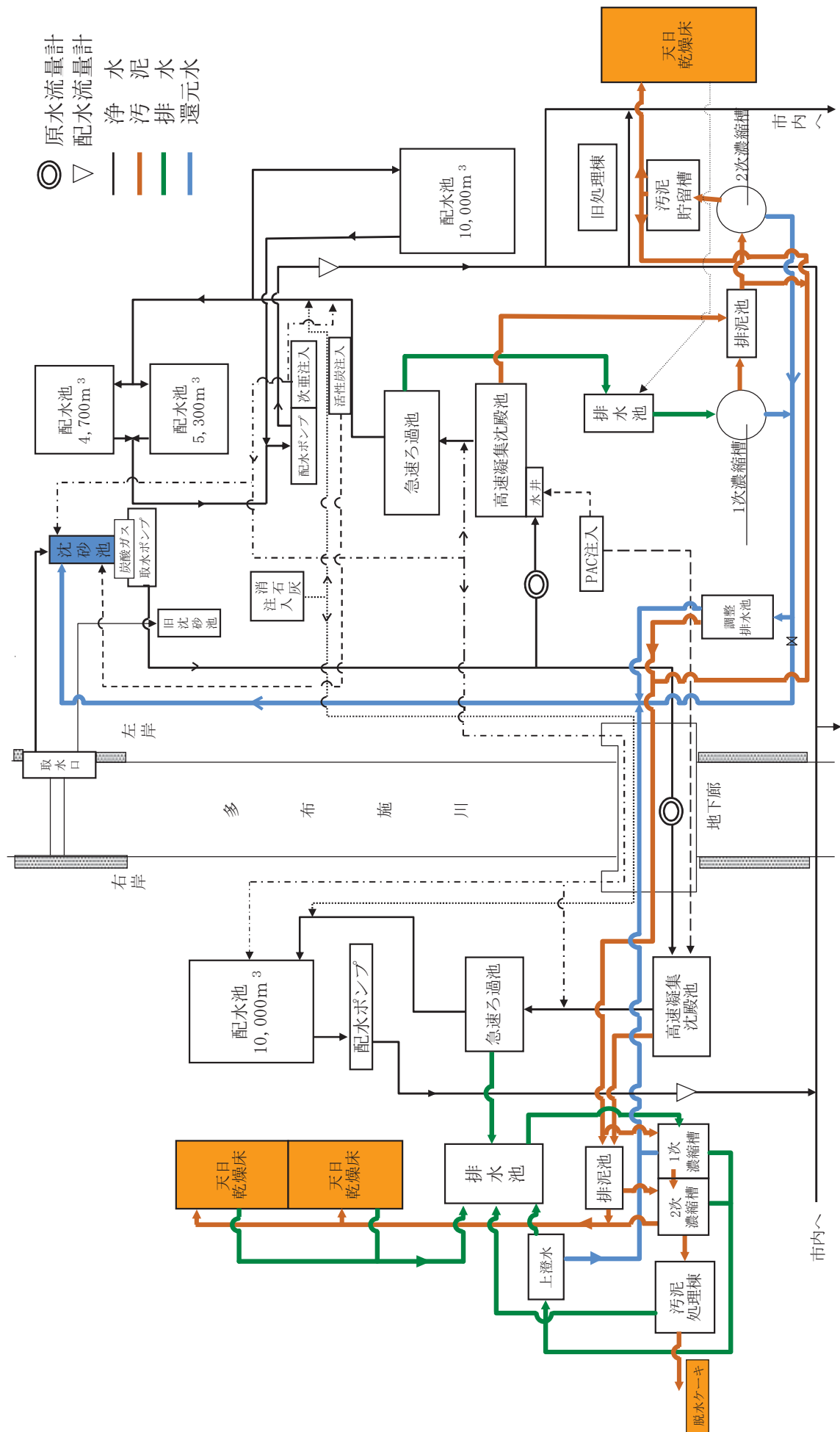
<佐賀市立図書館>



<佐賀市立体育館>



4 神野浄水場及び神野第2浄水場処理フロー図



第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯

昭和59年12月	通商産業省に「富士町工業用水道事業」として事業届を提出
昭和60年8月	供給開始
平成19年2月	取水井戸の水位低下により送水停止。その後の調査により、取水井戸の最大可能揚水量が、操業当時の1,800m ³ /日から、352m ³ /日～267m ³ /日に低下していることが判明。これ以降、井戸水位低下による送水停止は起こっていない。
平成24年2月	配水池を新築移転し、有効貯水量を100m ³ から300m ³ に増加
平成27年4月	市長部局から佐賀市上下水道局へ事業移管
平成31年1月	配水池に加圧ポンプを設置
令和4年6月	供給先企業（半導体関連）より使用水量の増量要望。現状では水量不足のため水源調査を実施。結果、水量、水質共に良好であった富士南部環境センター内の休止井戸を活用して整備することを決定
令和6年3月	富士南部環境センターから浄水場まで約356mの導水管敷設

2 現在の給水状況

- 給水能力 1,000m³/日
- 基本料金 30円/m³ ※超過料金(基本使用水量超過分)40円/m³
- 供給先企業 3社

○給水量

事 項	単 位	R3年度	R4年度	前年度 対比	R5年度	前年度 対比
年間給水量	m ³	50,542	47,012	93.0	43,673	92.9
一日平均給水量	〃	138	129	93.5	119	92.2

3 施設の所在地

施設の名称	所在地	施設規模等
富士工業用水道 浄水場	佐賀市富士町大字下熊川 98番地	水 源:表層地下水(浅井戸 8.38m) 取水能力:1,075m ³ /日
富士工業用水道 配水池	佐賀市富士町大字上熊川 690番地29	配水池容量:RC2槽式 有効容量300m ³

4 施設の位置図



5 浄水場施設

富士工業用水道 浄水場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
取水施設	取 水 井	RC造り	2.6W×2.6L×2.0H(浅井戸)	取水井深度 H=8.38m
	揚 水 管	SGP	φ80mm×7.827m(有効長)	
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ	φ80mm×2段×3.7kw Q=1,075m ³ /日 H=18.5m	2台
施導設水	導 水 管	ダクタイル鋳鉄管・内外面ナイロンコーティング鋼管・硬質塩化ビニルライニング鋼管 φ100・φ65 L=356m		
浄水施設	着 水 池	RC造り	1.2m×0.9m×2.0m 有効容量 2.16m ³	1池
	薬 品 混 和 池	RC造り	1.2m×1.2m×1.7m 有効容量 2.45m ³	1池
	フ ロ ッ ク 形 成 池	RC造り	2.0m×2.0m×2.0m 2段 有効容量 13.6m ³	2池
	薬 品 沈 殿 池	RC造り	2.0m×5.5m×3.2m 有効容量 35.2m ³	2池
	送 水 ポ ン プ 井	RC造り	5.0m×4.0m×2.3m 有効容量 46.0m ³	1池
	ポ ン プ 薬 注 室	RC造り	5.0m×7.0m 面積 35m ²	1棟
	電 気 計 装 設 備	鋼板製屋内自立型		1式
送水施設	送 水 ポ ン プ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) φ80×0.7m ³ /分×70m×15kw		2台
	送 水 管	ダクタイル鋳鉄管・水道用塗覆装鋼管・硬質塩化ビニル管 φ200・φ150 L=761m		

富士工業用水道 配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	RC造り	10m×5m×3m 2槽式 有効容量 300m ³	1池
	加 圧 ポ ン プ 室	RC造り	3.0m×2.0m 面積 6m ²	1棟
	加 圧 ポ ン プ	加圧給水ポンプユニット	φ65-50×477m ³ /分×15m×3.7kW×2基	1式

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

佐賀市鉄蓋模様一覧（φ600人孔）

旧佐賀市（公共・農集）		旧諸富町（公共・農集）		旧大和町（公共）	
旧富士町（特環）		旧富士町（農集）		旧川副町（公共）	
旧東与賀町（特環）		旧久保田町（特環・農集）			

佐賀市の概略地図



公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
昭和 42 年 6 月 10 日	公共下水道の基本計画策定に着手	
昭和 44 年 5 月 26 日	下水道建設調査特別委員会発足	
昭和 47 年 2 月 23 日	都市計画決定	
3 月 1 日	下水道法による事業認可	
3 月 8 日	都市計画法による事業認可	
3 月 29 日	公共下水道事業着手	
11 月 7 日	幹線管渠布設工事に着手	
昭和 48 年 3 月 26 日	受益者負担に関する条例制定	
4 月	城内地区の污水管渠布設工事に着手	
昭和 49 年 6 月 20 日	＜第1回＞下水道法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
10 月 9 日	＜第1回＞都市計画法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
昭和 52 年 4 月 1 日	佐賀市下水道条例制定	
昭和 53 年 3 月 30 日	八田ポンプ場完成	
7 月 20 日	終末処理場（現「佐賀市下水浄化センター」）完成	
11 月 26 日		78.80ha（全部）城内一丁目 （一部）城内二丁目、水ヶ江一丁目・三～六丁目
12 月 6 日	終末処理場通水式	
昭和 54 年 3 月 20 日		8.90ha（一部）水ヶ江二・四・五丁目
8 月 1 日		4.89ha（一部）水ヶ江一・三丁目、松原三丁目
昭和 55 年 3 月 18 日	＜第2回＞下水道法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
3 月 31 日	＜第2回＞都市計画法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
5 月 1 日		39.41ha（一部）水ヶ江二丁目、松原一～四丁目、中央本町、中の小路、呉服元町、柳町、高木町
8 月 28 日	＜第3回、第4回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
昭和 56 年 2 月 12 日	＜第3回、第4回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5 月 20 日		67.30ha（全部）白山一丁目、八幡小路、柳町、材木一・二丁目 （一部）多布施一丁目、白山二丁目、成章町、中の小路、中央本町、呉服元町、松原一・二・四丁目、高木町、東佐賀町
昭和 56 年 10 月 1 日		24.29ha（全部）佐賀医科大学（現：佐賀大学医学部）
昭和 57 年 3 月 31 日		48.70ha（全部）田代一丁目、紺屋町 （一部）松原一丁目、水ヶ江一丁目、高木町、東佐賀町、朝日町、田代二丁目
4 月 1 日	公共下水道使用料改定（第1回）	
昭和 58 年 3 月 31 日		68.30ha（一部）朝日町、今宿町、田代二丁目、水ヶ江五・六丁目、中の館町、本庄町
昭和 59 年 3 月 31 日	鍋島污水ポンプ場完成	
		52.10ha（一部）水ヶ江六丁目、今宿町、朝日町、中の館町、鬼丸町、白山二丁目、本庄町
昭和 60 年 3 月 31 日		54.20ha（一部）水ヶ江五丁目、北川副町（大崎）、鬼丸町、本庄町、西与賀町、末広二丁目、鍋島町
昭和 61 年 3 月 31 日		48.80ha（一部）松原二丁目、水ヶ江五丁目、北川副町（大崎）、末広二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
4 月 9 日	＜第5回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5 月 23 日	アクアトピア指定都市	
6 月 18 日	＜第5回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
11 月 1 日	公共下水道使用料改定（第2回）	
昭和 62 年 1 月 20 日	下水道マンホールデザイン20選として入選	
3 月 1 日	八田雨水ポンプ2台（2.5m ³ /秒×2台）完成	
3 月 31 日		33.00ha（一部）松原二丁目、白山二丁目、末広一・二丁目、本庄町大字本庄、西与賀町大字厘外、鍋島町大字鍋島
昭和 63 年 3 月 31 日		68.71ha（一部）末広一・二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
平成 元 年 3 月 15 日	終末処理場汚泥乾燥設備完成	
3 月 25 日	八戸ポンプ場完成	
3 月 31 日		76.00ha（一部）駅南本町、愛敬町、天神一・二丁目、唐人一・二丁目、成章町、六座町、長瀬町、昭栄町、八戸一丁目、精町、道祖元町、与賀町、本庄町、末広一丁目、鬼丸町、赤松町、西与賀町
平成 2 年 3 月 31 日		53.50ha（一部）駅前中央一丁目、栄町、天神一・二丁目、唐人二丁目、愛敬町、八戸一丁目、昭栄町、長瀬町、末広一丁目、精町、西魚町、西田代一・二丁目、伊勢町、鬼丸町、水ヶ江五・六丁目、本庄町
5 月 14 日	＜第6回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
8 月 7 日	＜第6回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	

時 期		事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月 31 日			44.80ha (一部)八戸一丁目、末広一丁目、道祖元町、長瀬町、六座町、伊勢町、西田代一・二丁目、西魚町、川原町、駅前中央一・二丁目、神野東一・二丁目、天神一・二丁目、愛敬町、大財一・三丁目、駅南本町、緑小路、唐人一・二丁目、与賀町、鬼丸町、水ヶ江五丁目、本庄町、西与賀町
平成 4 年 3 月 31 日		松原川環境整備事業完了	40.80ha (一部)六座町、川原町、伊勢町、赤松町、与賀町、西魚町、末広一丁目、光一丁目、西田代一・二丁目、駅前中央一丁目、栄町、大財一・三丁目、愛敬町
平成 5 年 3 月 31 日			49.44ha (一部)西田代一丁目、伊勢町、川原町、与賀町、赤松町、堀川町、末広一丁目、多布施四丁目、愛敬町、神野東一・二丁目、駅前中央一・二丁目、大財一・三丁目、栄町、鍋島町大字八戸
	4 月 1 日	終末処理場を下水浄化センターに名称変更	
	10 月 14 日	＜第 7 回＞下水道法による事業変更認可（排水区域等の変更） 大溝都市下水路は大溝雨水幹線に変更	
平成 6 年 3 月 18 日		＜第 7 回＞都市計画法による事業変更認可（排水区域等の変更）	
	3 月 31 日		79.93ha (一部)与賀町、赤松町、愛敬町、神野東一丁目、神野西一丁目、駅前中央一・二丁目、大財三丁目、天神二・三丁目、多布施一・二・四丁目、鍋島町大字八戸、兵庫町大字淵・藤木
	4 月 1 日	公共下水道使用料改定（第 3 回）	
	10 月 27 日	＜第 8 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更）	
	12 月 28 日	＜第 8 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	
平成 7 年 3 月 31 日			68.78ha (一部)大財一・三丁目、栄町、多布施一・二・四丁目、神野西一丁目、神野東一丁目、堀川町、天祐団地、天祐一・二丁目、中折町、水ヶ江五丁目、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木
平成 8 年 3 月 31 日			117.70ha (一部)大財二～六丁目、多布施一・二・四丁目、赤松町、鬼丸町、天祐一・二丁目、緑小路、中折町、末広一丁目、鍋島町大字八戸、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木・修理田、久保泉町大字上和泉
	4 月 1 日	久保泉ポンプ場運転開始	
平成 9 年 3 月 31 日			80.42ha (一部)大財一・二・四～六丁目、呉服元町、成章町、兵庫町大字淵、多布施一～四丁目、新生町、中折町、鍋島町大字八戸、天祐一丁目、八戸一丁目、末広二丁目、六座町、川原町、与賀町、本庄町大字本庄・袋、兵庫南一・二丁目
	6 月 26 日	＜第 9 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更） ＜第 9 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	
平成 10 年 3 月 31 日			92.90ha (一部)栄町、大財北町、大財二・五・六丁目、兵庫町大字藤木・淵、木原一・二丁目、北川副町大字木原・新郷、鬼丸町、本庄町大字本庄・袋、下田町、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、八戸溝一丁目、天祐一丁目、天祐団地、緑小路、多布施二～四丁目、神園二・三丁目、神野西三・四丁目、神野東三・四丁目、駅前中央二・三丁目
平成 11 年 3 月 31 日			73.16ha (一部)八戸溝一・二丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三・四丁目、兵庫町大字藤木、駅前中央三丁目、唐人二丁目、大財二・六丁目、木原一・二丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町、下田町、八戸二丁目、多布施三丁目、新生町、天祐二丁目、鍋島町大字八戸・八戸溝
	12 月 1 日	公共下水道使用料改定（第 4 回）	
平成 12 年 3 月 24 日		旧大和町との共同処理に関する事務受託について議会にて可決【共同化】	
	3 月 31 日		66.86ha (一部)大財二丁目、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、下田町、八戸二丁目、六座町、多布施三丁目、天祐一・二丁目、八戸溝二・三丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三丁目
	5 月 15 日	旧大和町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 （地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定）	
	7 月 13 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 （佐賀県有明海漁業協同組合連合会）	
	12 月 26 日	＜第 1 0 回＞下水道法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
平成 13 年 1 月 17 日		＜第 1 0 回＞都市計画法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
	3 月 31 日		50.37ha (一部)神野西二～四丁目、神園二丁目、開成五丁目、八戸溝一・二丁目、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、多布施三・四丁目、大財二丁目、駅前中央三丁目、木原一・二丁目、南佐賀二・三丁目、新郷本町
平成 14 年 3 月 31 日			70.00ha (一部)若宮一・二丁目、神野西三・四丁目、神野東三丁目、神園三～五丁目、大財二丁目、大財北町、天神一丁目、成章町、開成一～六丁目、卸本町、八戸溝二・三丁目、多布施三丁目、鍋島町大字八戸溝・八戸、新築西一・二丁目、八戸一・二丁目、木原一～三丁目、南佐賀二丁目、新郷本町、新中町、高木瀬町大字東高木
	6 月 28 日	旧諸富町との共同処理に関する事務受託について議会にて可決【共同化】	
	7 月 15 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 （佐賀県有明海漁業協同組合連合会）	
	8 月 8 日	＜第 1 1 回＞下水道法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更）	
	8 月 30 日	＜第 1 1 回＞都市計画法による事業変更認可（全体計画及び処理区域の変更） 旧諸富町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 （地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定）	
平成 15 年 3 月 31 日			172.06ha (一部)鍋島町大字八戸溝・八戸、開成一～三・五・六丁目、八戸溝三丁目、新築西一・二丁目、八戸二丁目、下田町、天祐二丁目、神園二～六丁目、若宮一・二丁目、神野西一～四丁目、神野東三丁目、成章町、天神一丁目、高木瀬西三丁目、日の出一・二丁目、八丁驛町、新中町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、大財北町、巨勢町大字牛島、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町
	6 月 10 日	下高木ポンプ場運転開始	
	7 月 24 日	＜第 1 2 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更）	
	8 月 6 日	＜第 1 2 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 16 年 3 月 31 日	239.51ha	(全部)高木瀬団地 (一部)高木瀬西一・二丁目、高木瀬東一・二丁目、若楠一～三丁目、 若宮一～三丁目、日の出一・二丁目、新中町、八丁囃町、卸本町、 開成一～三・五・六丁目、神園二～六丁目、八戸溝二丁目、 神野西二・四丁目、新栄西二丁目、新栄東三丁目、天神二丁目、 多布施一丁目、成章町、南佐賀二丁目、木原三丁目、新郷本町、 高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、 鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 17 年 3 月 31 日	151.11ha	(一部)高木瀬西一～五丁目、高木瀬東一～五丁目、若楠一～三丁目、 若宮三丁目、日の出一・二丁目、卸本町、開成二・三・六丁目、 神園五・六丁目、新栄西二丁目、天神二丁目、多布施一丁目、 大財一丁目、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、 鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 18 年 3 月 31 日	100.26ha 23.00ha 36.92ha	(一部)高木瀬西一～六丁目、高木瀬東一～六丁目、若楠一・二丁目、 若宮一丁目、神野西一～三丁目、大財三・四丁目、新栄東二丁目、 卸本町、新郷本町、高木瀬町大字長瀬、兵庫町大字藤木、 鍋島町大字八戸溝・蛸久・森田 (一部)大和町大字尼寺 (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 19 年 3 月 26 日 3 月 31 日	<第 1 5 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、大和处理区、 諸富処理区の追加) 121.70ha	(一部)南佐賀一丁目、天祐二丁目、緑小路、開成二丁目、光三丁目、 神野西三丁目、唐人一丁目、多布施一丁目、 高木瀬東一～六丁目、高木瀬西一・四～六丁目、若楠一丁目、 若宮一丁目、本庄町大字本庄・袋・正里、西与賀町大字高太郎、 鍋島町大字鍋島・八戸溝・森田・蛸久、高木瀬町大字長瀬
平成 19 年 10 月 10 日 10 月 24 日	川副町公共下水道 <第 3 回>下水道法による事業変更認可 川副町公共下水道 <第 3 回>都市計画法による事業変更認可 (変更内容：川副浄化センター用地、施設、圧力送水管の廃止 ・佐賀市下水浄化センターへ送水する川副東与賀圧力送水管の 追加)	1.97ha (一部)大和町大字尼寺 14.41ha (一部)諸富町大字大堂・為重
平成 20 年 12 月 3 日 1 月 28 日 1 月 31 日 3 月 31 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場(土木)工事着工 <第 1 6 回>下水道法による事業変更認可 (浄化センター処理能力等の変更) 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管の着工	85.78ha (一部)赤松町、神野西一・三丁目、神園一・二丁目、若宮一丁目、 高木瀬東一・五・六丁目、高木瀬西一・四丁目、多布施二丁目、 唐人二丁目、南佐賀二・三丁目、高木瀬町大字長瀬・東高木、 嘉瀬町大字十五、北川副町大字江上・新郷、巨勢町大字牛島、 鍋島町大字蛸久・森田・八戸溝、 西与賀町大字厘外・今津・高太郎・相応津、 兵庫町大字西淵・淵、本庄町大字本庄・袋
平成 21 年 12 月 22 日	下水汚泥堆肥化施設工事着工	26.03ha (一部)大和町大字尼寺 25.66ha (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 21 年 3 月 31 日	67.85ha	(一部)神園一・二丁目、神野東三丁目、高木瀬東一・五丁目、 高木瀬西一丁目、光三丁目、木原三丁目、兵庫南四丁目、下田町、 嘉瀬町大字十五、西与賀町字今津・大字高太郎・厘外、 本庄町大字本庄・袋、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵・藤木、 高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久
9 月 11 日	<第 1 7 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 <第 4 回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	16.75ha (一部)諸富町大字寺井津・為重 51.40ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
10 月 1 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場運転開始 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管竣工 下水汚泥堆肥化施設運転開始	83.52ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江
12 月 7 日	<第 1 3 回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 <第 4 回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 22 年 3 月 31 日	126.00ha	(一部)神園二丁目、神野西一・二丁目、光一～三丁目、木原三丁目、 兵庫南四丁目、南佐賀一～三丁目、 嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、 西与賀町大字高太郎・厘外・相応津・今津、 本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵・西淵・藤木、 高木瀬町大字東高木・長瀬、 鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛭久
	66.81ha	(一部)諸富町大字徳富・寺井津・為重
	23.60ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	0.51ha	(一部)川副町大字鹿江
6 月 25 日	消化ガス発電設備工事着工	
7 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第6回)	
10 月 1 日	川副都市計画下水道の名称変更 (佐賀都市計画下水道)	
10 月 26 日	<第18回>下水道法による事業変更認可 (処理区域及び汚水量原単位の変更)	
平成 23 年 3 月 17 日	<第14回>都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
	<第19回>下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、川副処理区の追加)	
3 月 31 日	131.32ha	(一部)大財六丁目、神園二・三・五・六丁目、神野西一～三丁目、 神野東三丁目、多布施三・四丁目、天祐一丁目、日の出一丁目、 八戸一・二丁目、若宮一・三丁目、若楠三丁目、 高木瀬東三・五丁目、高木瀬西五丁目、木原三丁目、 南佐賀二・三丁目、新栄西二丁目、新郷本町、 嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、 西与賀町大字高太郎・厘外・字今津、 本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字淵・瓦町、
	11.10ha	(一部)諸富町大字寺井津・為重・山領
	50.30ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	2.32ha	(一部)川副町大字犬井道
4 月 1 日	消化ガス発電設備運転開始	
平成 24 年 3 月 31 日	45.02ha	(一部)大財一丁目、神園二丁目、神野西二丁目、多布施二丁目、 八戸二丁目、若宮三丁目、高木瀬東一丁目、高木瀬西二丁目、 南佐賀一・三丁目、嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、 本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法、 巨勢町大字修理田・牛島、兵庫町大字淵・西淵・瓦町、 鍋島町大字八戸溝・蛭久・八戸、金立町大字金立・千布
	17.09ha	(一部)諸富町大字大堂・徳富
	61.30ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	21.81ha	(一部)川副町大字犬井道・鹿江
4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
9 月 28 日	第5回国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」受賞	
平成 25 年 3 月 31 日	39.01ha	(一部)高木瀬西五丁目、開成二丁目、光一丁目、南佐賀三丁目、 嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外、 本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字淵・瓦町、 高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛭久、 久保泉町大字上和泉・下和泉
	6.33ha	(一部)諸富町大字大堂・徳富・諸富津
	20.22ha	(一部)大和町大字尼寺・久池井
	36.56ha	(一部)川副町大字犬井道・鹿江・早津江
7 月 2 日	第15回日本水大賞「未来開拓賞」受賞	
7 月 30 日	第1回GKP広報大賞「報道部門・テレビ報道部門賞」受賞	
11 月 20 日	<第20回>下水道法による事業計画変更協議 (排水区域5.6ha追加) (大和地区、雨水調整池追加、尼寺排水機場の追加)	
11 月 29 日	<第15回>都市計画法による事業変更認可 (排水区域5.6ha追加)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 31 日		190.52ha (一部)神野西二丁目・多布施一丁目・三丁目・高木瀬東五丁目、高木瀬西二丁目・木原一丁目・兵庫北一丁目・二丁目・三丁目・四丁目・五丁目・六丁目・七丁目・嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外、本庄町大字本庄・鹿子・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字洲・瓦町、高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛭久、金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
		17.09ha (一部)諸富町大字大堂・徳富・為重・山領
		13.87ha (一部)大和町大字尼寺・久池井・梅野
		25.80ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 27 年 3 月 31 日		64.82ha (一部)多布施二丁目・南佐賀三丁目・嘉瀬町大字扇町・十五、西与賀町大字厘外、本庄町大字鹿子・正里・末次、北川副町大字江上・光法、巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字洲、高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛭久・八戸、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉・川久保、
		4.38ha (一部)諸富町大字徳富・為重
		5.03ha (一部)大和町大字尼寺・久池井・梅野
		34.98ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
4 月 20 日	国土交通省が行う下水道革新的技術実証事業（B・DASHプロジェクト）に「バイオガス中のCO2分離・回収と微細藻類培養への利用技術実証事業」が採択される	
11 月 11 日	＜第 2 1 回＞下水道法による事業計画変更協議（石塚雨水ポンプ場の追加）	
11 月 18 日	＜第 2 2 回＞下水道法による事業計画変更協議（基幹施設の増設）	
平成 28 年 3 月 31 日		19.86ha (一部)多布施二丁目、西与賀町大字厘外、嘉瀬町大字扇町・十五、巨勢町大字牛島、兵庫町大字洲・西洲・藤木、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字鹿子・正里・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
		0.22ha (一部)諸富町大字為重・山領
		0.91ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
		51.60ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 29 年 2 月 16 日	「低炭素杯 2 0 1 7」環境大臣賞グランプリ 受賞	
平成 29 年 3 月 31 日		12.35ha (一部)神園二丁目、西与賀町大字高太郎、嘉瀬町大字中原・十五、巨勢町大字牛島、兵庫町大字洲・西洲、高木瀬町大字東高木・長瀬、木原一丁目、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字本庄・鹿子・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・蛭久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
		3.57ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
		17.86ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
6 月 5 日	石塚雨水ポンプ場運転開始	
平成 30 年 3 月 31 日		6.48ha (一部)神園三丁目、西与賀町大字厘外・高太郎、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字洲、高木瀬西六丁目、高木瀬町大字長瀬、木原三丁目、北川副町大字新郷・光法・江上、本庄町大字本庄・末次・袋、鍋島町大字森田・鍋島・蛭久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉
		0.07ha (一部)諸富町大字徳富
		0.83ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		6.62ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・早津江津・早津江
6 月 11 日	第6回GKP広報大賞グランプリ受賞	
11 月 16 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更）	
12 月 21 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
平成 31 年 3 月 31 日		7.63ha (一部)西与賀町大字厘外・高太郎、嘉瀬町大字十五、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字西洲、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字光法・江上、本庄町大字末次、鍋島町大字森田・蛭久、金立町大字千布、久保泉町大字川久保・上和泉
		0.74ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		10.01ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江

時 期	事 象	供用開始地区
令和 元 年 6 月 5 日	厩外雨水ポンプ場運転開始	
12 月 27 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（バイオマス事業の変更）	
令和 2 年 1 月 28 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
2 月 14 日	佐賀市下水浄化センター「下水道リノベーション計画」の登録	
3 月 31 日		6.16ha（一部）西与賀町大字厩外・高太郎、末広二丁目、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木、北川副町大字光法・江上、新郷本町、南佐賀一丁目、本庄町大字末次・鹿子、鍋島町大字鍋島・蛸久・八戸溝、金立町大字千布、久保泉町大字川久保 0.10ha（一部）諸富町大字山領 1.37ha（一部）大和町大字尼寺・久池井 6.16ha（一部）川副町大字早津江津・早津江・犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森
令和 3 年 3 月 19 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（東与賀処理区の編入）	
3 月 30 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
3 月 31 日		6.58ha（一部）西与賀町大字厩外・高太郎、嘉瀬町大字扇町・十五、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・新郷、南佐賀一丁目、本庄町大字末次、鍋島町大字蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字上和泉・川久保、新栄東一丁目 0.94ha（一部）大和町大字尼寺・久池井・梅野 1.00ha（一部）川副町大字早津江・鹿江・小々森・南里
4 月 1 日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	
令和 4 年 3 月 31 日		7.08ha（一部）西与賀町大字厩外・高太郎・字今津、嘉瀬町大字荻野・扇町、巨勢町大字修理田、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字江上・光法、南佐賀一丁目、南佐賀三丁目、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字金立・千布 0.91ha（一部）大和町大字尼寺・久池井 0.74ha（一部）川副町大字福富・早津江・鹿江・犬井道・小々森・南里 0.13ha（一部）東与賀町大字田中・飯盛
令和 5 年 3 月 31 日		6.98ha（一部）大財北町、西与賀町大字高太郎・厩外、嘉瀬町大字中原、巨勢町大字修理田、兵庫町大字藤木、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字江上・光法、本庄町大字本庄、鍋島町大字森田・八戸・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保 0.04ha（一部）諸富町大字徳富 0.72ha（一部）大和町大字久池井 1.05ha（一部）川副町大字犬井道・鹿江・小々森・南里・西古賀・早津江・早津江津・福富 0.15ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
4 月 1 日	味の素九州事業所から循環資源の受け入れを開始	
7 月 1 日	佐賀市衛生センターからし尿・浄化槽汚泥の受け入れを開始	
7 月 25 日	尼寺排水機場運転開始	
令和 6 年 3 月 26 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
3 月 28 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（今宿・大中島ポンプ場の追加、排水区の見直し）	
3 月 31 日		5.96ha（一部）西与賀町大字高太郎、嘉瀬町大字中原・扇町、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木・長瀬、北川副町大字光法、本庄町大字本庄・鹿子、鍋島町大字八戸溝・八戸、金立町大字千布、久保泉町大字川久保 1.19ha（一部）大和町大字尼寺・久池井 1.28ha（一部）川副町大字鹿江・南里・西古賀・早津江津・早津江 0.1ha（一部）東与賀町大字下古賀

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年 12 月 21 日	下水道事業特別委員会発足	58.20ha (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 12 年 4 月 27 日	諸富町公共下水道全体計画策定	
平成 13 年 5 月 30 日	都市計画決定 (排水区域290ha)	
平成 14 年 2 月 28 日	都市計画決定の変更 (佐賀市との共同化)	
3 月 13 日	下水道法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
	都市計画法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
3 月 14 日	公共下水道事業着手	
6 月 21 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
7 月 9 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
10 月 21 日	幹線管渠布設工事着手	
平成 15 年 9 月 29 日	受益者負担金徴収条例及び徴収条例施行規則制定	
平成 16 年 12 月 22 日	下水道条例制定	
平成 17 年 2 月 17 日	都市計画決定の変更 (計画区域12ha追加)	
3 月 14 日	諸富汚水中継ポンプ場完成	
3 月 27 日	諸富汚水中継ポンプ場通水式	
3 月 31 日		
6 月 7 日	<第1回>下水道法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	
7 月 20 日	<第1回>都市計画法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	

③ 旧大和町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 3 月	大和町下水道整備基本構想策定	47.00ha (一部)大和町大字尼寺
平成 10 年 3 月	大和町公共下水道基本計画書策定	
平成 12 年 3 月 23 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
3 月 29 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
7 月 1 日	公共下水道特別会計を設置	
7 月 13 日	佐賀都市計画下水道の変更について大和町都市計画審議会にて承認の答申	
7 月 31 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
8 月 8 日	都市計画決定	
12 月 28 日	下水道法による事業認可	
平成 13 年 1 月 17 日	都市計画法による事業認可	
3 月	大和町公共下水道事業全体計画書を策定	
4 月 17 日	大和町下水道運営委員会発足	
8 月 21 日	幹線管渠布設工事に着手	
平成 14 年 8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業の共同処理に係る事務委託に関する協定の変更【共同化】	
12 月 24 日	大和町公共下水道条例制定	
	大和町都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例制定	
平成 15 年 8 月 5 日	尼寺地区の污水管渠布設工事に着手	
平成 17 年 4 月 1 日		

④ 旧川副町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年 6 月 30 日	川副町都市計画決定	
平成 7 年 3 月 31 日	川副町公共下水道基本構想策定	
平成 9 年 3 月 31 日	川副町公共下水道全体計画決定（川副処理区528ha・大詫間処理区62ha）	
平成 10 年 11 月 2 日	下水道特別会計設置	
11 月 11 日	下水道法による事業認可	
11 月 30 日	都市計画法による事業認可 （川副処理区 434ha・第一次認可区域 99ha・事業計画目標年度 平成16年度）	
平成 11 年 9 月 7 日	認可区域管渠工事着手	
平成 12 年 11 月 20 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可	
12 月 4 日	＜第 1 回＞都市計画法による事業変更認可 （変更内容；処理量 16,300m ³ /日⇒9,700m ³ /日・処理方式 長時間エアレーション法⇒00法）	
平成 13 年 12 月 21 日	下水処理広域化検討（川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続） （川副町議会全員協議会に広域化検討開始を報告）	
平成 17 年 3 月 9 日	＜第 2 回＞下水道法による事業変更認可	
3 月 28 日	＜第 2 回＞都市計画法による事業変更認可 （変更内容；事業計画目標年度 平成16年度⇒平成21年度）	
平成 18 年 6 月 22 日	川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続再協議開始	

⑤ 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始	

2 基本計画と事業計画

旧佐賀市の公共下水道事業は昭和47年に計画決定及び事業認可を受け、事業に着手した。昭和53年に佐賀医大（現：佐賀大学医学部）が開校したこともあり、昭和55年に計画変更を行った。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら整備を進め、現在計画区域面積3,283.3haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、八田(1)(2)741.3ha、厘外(1)(2)31,235.4ha、大島(1)(2)260.6ha、久保泉100.0ha、金立88.6haとなっている。

旧諸富町の公共下水道は、平成13年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年3月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積297.8haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、諸富処理分区258.8ha、大中島処理分区39.0haとなっている。旧大和町の公共下水道は、平成12年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年4月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積349.4haのうち、春日地区322.9haで事業を実施している。

旧川副町の公共下水道は、平成10年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成21年10月に一部供用開始した。現在計画区域面積395.9haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、東部処理分区49.3ha、西部処理分区54.9ha、北部処理分区91.5ha、中央処理分区200.2haとなっている。

平成30年度に、佐賀市公共下水道事業計画（旧市町含む）を変更し、事業期間を令和5年度に延伸している。令和2年度に、東与賀処理区を公共下水道事業に編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和3年度より公共下水道事業として取り組んでいる。

令和5年度に、事業期間を令和10年度に延伸している。

◎ 汚 水

旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八 田 処 理 分 区	741.3 ha	29,520 人	741.3 ha	33,570 人
厘 外 処 理 分 区 （東与賀処理区）	1,235.4 ha	51,960 人 (400 人)	1,235.4 ha	59,080 人 (400 人)
大 島 処 理 分 区	428.0 ha	18,370 人	428.0 ha	20,890 人
下 高 木 処 理 分 区	429.4 ha	17,580 人	429.4 ha	20,000 人
兵 庫 処 理 分 区	260.6 ha	10,230 人	260.6 ha	11,630 人
久 保 泉 処 理 分 区	100.0 ha	1,180 人	100.0 ha	1,340 人
金 立 処 理 分 区	88.6 ha	2,360 人	88.6 ha	2,690 人
計	3,283.3 ha	131,600 人	3,283.3 ha	149,600 人

※旧佐賀市から東与賀処理区に400人分の汚水が直接流入している。

旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸 富 処 理 分 区	258.8 ha	7,380 人	258.8 ha	8,460 人
大 中 島 処 理 分 区	39.0 ha	820 人	39.0 ha	940 人
計	297.8 ha	8,200 人	297.8 ha	9,400 人

※全体計画は令和17年度末、事業計画は令和5年度末の値

旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春 日 処 理 分 区	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	15,600 人
計	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	15,600 人

旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
川 副 東 部 処 理 分 区	49.3 ha	1,190 人	49.3 ha	1,320 人
川 副 西 部 処 理 分 区	54.9 ha	1,970 人	54.9 ha	2,190 人
川 副 北 部 処 理 分 区	91.5 ha	2,980 人	91.5 ha	3,330 人
川 副 中 央 処 理 分 区	200.2 ha	5,160 人	200.2 ha	5,760 人
計	395.9 ha	11,300 人	395.9 ha	12,600 人

旧東与賀町

処 理 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東 与 賀 処 理 区	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,800 人
計	229.3 ha	7,000 人	229.3 ha	7,800 人

全 域 計	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
	4,555.7 ha	171,700 人	4,529.2 ha	195,000 人

◎ 雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
八田江排水区 (第1～第4)	515.6 ha	386.7 ha	八 田 江 川
佐賀江排水区 (第1～第5)	1,371.8 ha	1,249.8 ha	佐 賀 江 川
新 川 排 水 区	142.7 ha	112.1 ha	新 川
上 碓 排 水 区	263.1 ha	159.3 ha	碓 上 川
本 庄 江 排 水 区	619.9 ha	559.2 ha	本 庄 江 川
久 保 泉 排 水 区	56.0 ha	56.0 ha	焼 原 川
中 原 排 水 区	82.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
新 町 排 水 区	22.0 ha	— ha	本 庄 江 川
計	3,073.1 ha	2,523.1 ha	

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川
駄 市 川 原 排 水 区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区 (第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	後 川
大堂排水区 (第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公社 幹線水路大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	— ha	勘 の 島 川
橋津排水区 (第1～第3)	4.4 ha	— ha	県営かんばい 排水路大堂線
大渡川排水区 (第1～第5)	9.4 ha	— ha	大 渡 川
寺井排水区 (第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川
新川排水区 (第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川
大中島排水区 (第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	後 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	— ha	中 の 島 川
三重排水区 (第1～第4)	8.7 ha	— ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区 (第1～第3)	2.8 ha	— ha	福 田 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

全 域 計	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	
	3,913.7 ha	3,045.7 ha	

① 旧佐賀市

		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備 考
計 画 処 理 区 域		3,283.3 ha	3,283.3 ha	
行政区域域内推定人口		141,500 人	— 人	
計 画 処 理 人 口		131,600 人 (171,700人)	149,600 人 (195,000人)	() 内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平 均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最 大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時間最大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
放 流 先		本 庄 江	本 庄 江	
計汚 水 画量	日 平 均	46,830 (58,780) m³/日	52,680 (66,170) m³/日	() 内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
	日 最 大	54,290 (68,270) m³/日	61,130 (76,920) m³/日	〃
	時 間 最 大	84,300 (107,850) m³/日	94,740 (121,280) m³/日	〃
処 理 方 式		標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	
処 理 能 力		67,000 m³/日	67,000 m³/日	
敷 地 面 積		90,221.02 m²	90,221.02 m²	
汚 水 ポ ン プ 場		5ヶ所	5ヶ所	
		3ヶ所	3ヶ所	
降 雨 強 度		64.2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	64.2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	I=1405.807/(t ^{0.676} +5.967)
		60.7mm/時（その他の排水区）	60.7mm/時（その他の排水区）	I=823/(t ^{0.6} +1.9)
流 出 係 数		0.60	0.60	

② 旧諸富町

	基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備 考
計 画 処 理 区 域	297.8 ha	297.8 ha	
行政区域内推定人口	8,800 人	— 人	
計 画 処 理 人 口	8,200 人	9,400 人	
排 除 方 式	分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平均	295L	生活200L、営業50L、地下水45L
	1 人 1 日 最大	340L	生活235L、営業60L、地下水45L
	1 人 1 日 時間最大	520L	生活380L、営業95L、地下水45L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 画量	日 平 均	2,840m ³ /日	
	日 最 大	3,290m ³ /日	
	時 間 最 大	5,040m ³ /日	
ポ ン プ 場	汚 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	
	雨 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	
降 雨	63.6mm/時	63.6mm/時	$I = \frac{8,460}{(t + 73)}$
流 出 係 数	0.60	0.60	

③ 旧大和町

	基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画処理区域	349.4 ha	322.9 ha	
行政区域内推定人口	18,600 人	— 人	
計画処理人口	13,600 人	15,600 人	
排除方式	分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平均	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最大	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時間最大	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 画量	日 平 均	5,210m³/日	
	日 最 大	6,080m³/日	
	時 間 最 大	9,320m³/日	
ボ ン プ 場	汚 水 ボ ン プ 場	—	
	雨 水 ボ ン プ 場	1ヶ所	
降 雨	60.7mm/時	60.7mm/時	$I = \frac{823}{(t^{0.6} + 1.9)}$
流 出 係 数	0.6, 0.55	0.6, 0.55	

④ 旧川副町

		基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備 考
計 画 処 理 区 域		395.9 ha	395.9 ha	
行政区域内推定人口		13,900 人	— 人	
計 画 処 理 人 口		11,300 人	12,600 人	
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平 均	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L
	1 人 1 日 最 大	300L	300L	生活235L、営業35L、地下水30L
	1 人 1 日 時 間 最 大	570L	570L	生活470L、営業70L、地下水30L
予 処 理	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 画量	日 平 均	3,070m ³ /日	3,410m ³ /日	
	日 最 大	3,540m ³ /日	3,920m ³ /日	
	時 間 最 大	6,730m ³ /日	7,460m ³ /日	
ボ ン プ 場	汚 水 ボ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
	雨 水 ボ ン プ 場	-	-	
降 雨 強 度		-	-	
流 出 係 数		-	-	

⑤旧東与賀町

		基本計画 (全体)	事業計画 (認可)	備	考
計画処理区域		229.3 ha	229.3 ha		
行政区域内推定人口		7,300 人	— 人		
計画処理人口		7,000 人	7,800 人		
排除方式		分 流 式	分 流 式		
計汚 水 面量	1 人 1 日 平均	260L	260L		生活200L、営業30L、地下水30L
	1 人 1 日 最大	320L	320L		生活250L、営業40L、地下水30L
	1 人 1 日 時間最大	605L	605L		生活500L、営業75L、地下水30L
予処 理 定水	B O D	190mg/L → 15mg/L	190mg/L → 15mg/L		
	S	220mg/L → 30mg/L	220mg/L → 30mg/L		
計汚 水 面量	日 平 均	1,820m³/日	2,030m³/日		
	日 最 大	2,240m³/日	2,500m³/日		
	時 間 最 大	4,240m³/日	4,720m³/日		
処 理 場	処 理 方 式	オキシデーションデイツチ法	オキシデーションデイツチ法		
	処 理 能 力	1,800m³/日	1,800m³/日		
	敷 地 面 積	約15,100m²	約15,100m²		
ポンプ場	汚 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所		
	雨 水 ポ ン プ 場	—	—		
降 雨	雨 強 度	—	—		
流 出	出 係 数	—	—		

3 整備状況

区分 年度	汚水布設管渠延長 (m)						人 孔 (基)						汚水ます (箇所)						整備面積(ha)						雨水布設管渠延長(m)					
	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川脚町	旧東茅賀町	総 延 長	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川脚町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川脚町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川脚町	旧東茅賀町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川脚町	計	
H15以前	377,614.03	14,532.83	5,909.40	14,193.10	-	412,249.36	11,969	225	130	449	-	12,773	24,726	420	217	599	-	25,962	1,976.60	27.40	20.00	66.63	-	2,090.63	1,667.45	5,681.00	5,782.00	0.00	13,130.45	
H16	30,381.57	7,199.26	6,426.90	1,023.53	-	45,031.26	1,130	254	201	51	-	1,636	1,993	434	437	72	-	2,936	151.10	30.80	27.00	4.85	-	213.75	250.00	0.00	0.00	0.00	250.00	
H17	30,441.39	5,723.45	4,865.90	1,447.30	-	42,478.04	1,119	176	176	46	-	1,517	2,122	326	294	96	-	2,838	100.26	36.92	23.00	6.73	-	166.91	357.00	0.00	0.00	0.00	357.00	
H18	34,255.57	6,062.99	471.59	569.40	-	41,359.55	1,260	194	12	18	-	1,484	1,688	305	22	29	-	2,044	121.20	14.41	2.00	2.67	-	140.28	210.00	0.00	0.00	0.00	210.00	
H19	22,028.47	5,918.89	4,813.16	2,025.15	-	34,785.67	814	232	190	63	-	1,299	1,171	340	265	87	-	1,863	90.40	30.20	26.00	9.51	-	156.11	190.00	0.00	0.00	0.00	190.00	
H20	27,985.20	8,072.00	14,928.45	6,924.70	-	57,910.35	1,009	272	557	5	-	1,843	1,191	483	1,077	7	-	2,758	129.44	37.27	92.00	2.61	-	261.32	460.00	0.00	0.00	0.00	460.00	
H21	31,514.81	8,087.73	6,775.40	801.57	-	47,179.51	1,137	309	262	41	-	1,749	1,563	510	512	64	-	2,649	130.00	25.00	46.00	4.00	-	205.00	127.80	0.00	0.00	0.00	127.80	
H22	27,994.00	2,269.56	6,871.90	1,522.32	-	38,657.78	979	73	322	45	-	1,419	1,444	92	647	32	-	2,215	111.00	34.00	41.00	10.00	-	196.00	92.60	0.00	0.00	0.00	92.60	
H23	13,923.10	4,688.73	11,661.40	6,073.04	-	36,346.27	480	192	425	223	-	1,320	779	237	677	204	-	1,897	53.00	18.00	7.60	25.00	-	103.60	49.00	0.00	0.00	0.00	49.00	
H24	14,618.74	4,039.78	2,969.96	11,102.96	-	32,731.44	450	129	100	414	-	1,093	545	154	123	457	-	1,279	43.30	14.50	20.22	44.00	-	122.02	60.00	0.00	0.00	0.00	60.00	
H25	26,175.66	6,500.70	3,386.59	13,693.85	-	49,756.80	931	236	105	482	-	1,754	1,213	311	149	538	-	2,211	125.90	26.00	13.87	33.87	-	199.64	1,143.40	0.00	0.00	0.00	1,143.40	
H26	17,929.18	1,731.62	1,965.27	13,808.13	-	35,434.20	672	51	95	531	-	1,349	1,065	59	110	530	-	1,704	70.06	2.35	2.95	55.23	-	130.59	53.00	0.00	0.00	0.00	53.00	
H27	12,295.70	97.80	289.10	21,846.73	-	34,529.33	452	7	15	723	-	1,197	699	11	30	896	-	1,636	47.79	0.39	1.16	84.09	-	133.43	15.00	100.00	0.00	0.00	115.00	
H28	4,054.30	0.00	1,014.26	6,513.78	-	11,582.34	174	0	38	233	-	445	350	0	71	256	-	677	13.92	0.00	4.06	24.27	-	42.25	11.07	60.00	0.00	0.00	71.07	
H29	2,958.25	46.90	426.10	3,458.40	-	6,889.65	107	3	23	141	-	274	263	3	29	159	-	454	11.83	0.19	0.00	13.83	-	25.85	68.00	0.00	0.00	0.00	68.00	
H30	2,223.73	42.50	168.47	3,039.07	-	5,473.77	118	2	11	88	-	219	247	4	21	145	-	417	10.59	0.17	0.00	8.61	-	19.37	137.00	0.00	0.00	0.00	137.00	
R1	3,193.56	23.00	472.53	2,063.37	-	5,752.46	145	2	29	88	-	264	321	9	53	118	-	501	12.77	0.09	0.00	0.00	-	12.86	349.00	0.00	840.00	0.00	1,189.00	
R2	2,741.11	0.00	192.68	276.98	-	3,210.77	120	0	9	8	-	137	273	1	32	40	-	346	8.77	0.00	0.00	0.00	-	8.77	88.00	0.00	0.00	0.00	88.00	
R3	6,874.24	0.00	0.00	146.25	19.60	7,040.09	134	0	0	11	2	147	342	0	0	26	5	373	11.63	0.00	0.00	0.00	0.08	11.71	255.00	0.00	200.00	0.00	455.00	
R4	5,268.18	35.77	225.43	161.97	0.00	5,691.35	135	2	11	12	0	160	404	2	21	28	0	455	12.22	0.11	0.00	0.00	0.00	12.33	293.00	0.00	54.00	0.00	347.00	
R5	4,609.85	194.00	141.30	32.30	0.00	4,977.45	116	11	8	1	4	140	243	22	14	5	9	293	8.71	0.00	0.00	0.00	0.00	8.71	254.00	0.00	0.00	0.00	254.00	
計	699,080.64	75,267.51	73,975.79	110,723.90	19.60	959,067.44	23,451	2,370	2,719	3,673	6	32,219	42,582	3,723	4,801	4,388	14	55,508	3,240.49	297.80	322.90	395.90	0.08	4,257.17	6,130.32	5,681.00	7,036.00	0.00	18,847.32	

※雨水布設管渠延長については、都市下水道含まず。

4 普及状況

項目	年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
住民基本台帳登録者数（人）		234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553	227,066
行政区域人口		234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553	227,066
①人口（人）		98,392	99,221	100,231	101,132	102,057	102,377	103,284	103,966
②世帯数（戸）		43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,182	43,182	43,182
行政区域面積（ha）		2,950	2,950	2,950	2,955	2,955	2,955	2,955	2,955
市街化区域面積（ha）		2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	2,837	2,837	2,837
D I D 区域面積（ha）		723	△ 165	39	438	△ 324	7,478	△ 212	△ 903
③普及人口（人）	単年度 累計	178,500	178,335	178,374	178,812	178,488	185,966	185,754	184,851
④人口普及率（%）		84.00	84.12	84.29	84.68	84.77	85.56	85.74	85.81
⑤普及世帯数（戸）	単年度 累計	668	465	529	570	350	3,197	456	351
⑥世帯普及率（%）		68,976	69,441	69,970	70,540	70,890	74,087	74,543	74,894
⑦普及戸数（戸）	単年度 累計	698	477	557	585	360	3,384	469	360
⑧水洗化人口（人）	単年度 累計	1,219	682	899	103	△ 73	6,915	△ 323	△ 963
⑨水洗化普及率（%）		69.78	70.31	70.92	71.18	71.44	74.93	75.08	75.14
⑩水洗化戸数（戸）	単年度 累計	1,260	1,147	1,221	842	832	3,063	781	686
⑪戸数水洗化率（%）		67,732	68,879	70,100	70,942	71,774	74,837	75,618	76,304
⑫下水道計画面積（ha）		87.81	88.75	89.68	90.08	90.72	90.71	91.14	91.57
⑬認可区域（ha）		4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,555	4,555	4,555
⑭供用開始面積（ha）	単年度 累計	33.78	9.60	17.64	12.42	7.58	211.63	8.63	7.34
⑮面積普及率（%）		4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28	4,052.86	4,264.49	4,273.12	4,280.46
浄化槽からの切り替え件数		92.59	92.81	93.22	93.51	93.69	93.62	93.81	93.97
		245	280	193	164	159	112	107	79
		14,923	15,203	15,396	15,560	15,719	15,831	15,938	16,017

④＝③÷①
⑥＝⑤÷②
⑮＝⑩÷⑫

⑩戸数水洗化率＝ $\frac{\text{⑩水洗化戸数}}{\text{⑦普及戸数}}$

⑨水洗化普及率＝ $\frac{\text{⑧水洗化人口}}{\text{①行政区域内人口}}$

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

供用開始状況

上段：単年度
下段：累 計

項目		年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
供用開始 面積 (ha)	八 田 処 理 分 区		4.32 680.37	1.35 681.72	3.41 685.13	1.95 687.08	2.29 689.37	2.44 691.81	0.91 692.72	1.63 694.35	0.32 694.67	0.09 694.76
	厘 外 処 理 分 区		22.10 1,158.42	3.58 1,162.00	4.52 1,166.52	2.43 1,168.95	2.35 1,171.30	3.49 1,174.79	2.68 1,177.47	3.45 1,180.92	4.47 1,185.39	4.05 1,189.44
	大 島 処 理 分 区		0.08 421.37	0.15 421.52	0.56 422.08	0.02 422.10		422.10	422.10	422.10	0.07 422.17	422.17
	兵 庫 処 理 分 区		0.79 249.76	1.55 251.31	1.53 252.84	0.89 253.73	0.60 254.33	0.03 254.36	0.77 255.13		0.44 255.57	0.04 255.61
	久 保 泉 処 理 分 区		5.08 92.09	2.67 94.76	0.25 95.01	0.04 95.05	0.79 95.84	0.03 95.87	0.60 96.47		0.12 96.59	0.65 97.24
	下 高 木 処 理 分 区		1.27 431.16	2.70 433.86	1.65 435.51	0.95 436.46	1.45 437.91	0.05 437.96	1.29 439.25	1.04 440.29	1.76 442.05	0.71 442.76
	金 立 処 理 分 区		31.18 63.85	7.86 71.71	0.43 72.14	0.20 72.34	0.15 72.49	0.12 72.61	0.33 72.94	0.55 73.49	0.21 73.70	0.42 74.12
	諸 富 処 理 分 区		4.38 274.74	0.22 274.96		0.07 275.03		0.10 275.13			0.04 275.17	275.17
	大 和 処 理 分 区		3.30 321.99	0.91 322.90	322.90	322.90	322.90	322.90	322.90	322.90	322.90	322.90
	川 副 処 理 分 区		34.98 205.50	51.60 257.10	21.43 278.53	3.05 281.58	10.01 291.59	6.16 297.75	1.00 298.75	0.74 299.49	1.05 300.54	1.28 301.82
	東 与 賀 処 理 区									204.22	0.15 204.37	0.10 204.47
	合 計		107.48 3,899.25	72.59 3,971.84	33.78 4,005.62	9.60 4,015.22	17.64 4,032.86	12.42 4,045.28	7.58 4,052.86	211.63 4,264.49	8.63 4,273.12	7.34 4,280.46

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

年度別世帯水洗化状況

上段：単年度
下段：果 計

供用開始				水洗化年度				R5						
年 度	年 月 日	面 積 (ha)	積 算 年度末世帯数 (戸)	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	世帯数	水洗化率 (%)
～H26	H27. 3. 31	3,900.98	66,520	1,735 59,108	1,485 60,593	768 61,361	650 62,011	723 62,734	492 63,226	503 63,729	488 64,217	495 64,712	421 65,133	97.91
H27	H28. 3. 31	70.86	1,788		275 275	290 565	162 727	77 804	36 840	29 869	26 895	19 914	19 933	52.18
H28	H29. 3. 31	33.78	668			84 84	154 238	50 288	16 304	6 310	6 316	8 324	4 328	49.10
H29	H30. 3. 31	9.60	465				86 86	126 212	20 232	6 238	8 246	1 247	1 248	53.33
H30	H31. 3. 31	17.64	529					150 150	69 219	32 251	10 261	5 266	6 272	51.42
R1	R2. 3. 31	12.42	570						151 151	102 253	14 267	8 275	3 278	48.77
R2	R3. 3. 31	7.58	350							86 86	96 182	9 191	6 197	56.29
R3	R4. 3. 31	212.04	3,197								2,315 2,315	74 2,389	12 2,401	75.10
R4	R5. 3. 31	8.22	456									96 96	111 207	45.39
R5	R6. 3. 31	7.34	351										61 61	17.38
合 計	計	4,280.46	74,894	1,735 59,108	1,760 60,868	1,142 62,010	1,052 63,062	1,126 64,188	784 64,972	764 65,736	2,963 68,699	715 69,414	644 70,058	93.54

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単 独 (工事関連)	単 独 (その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業 債	受益 負担	その他
H30以前	121,732,325	45,656,569	5,041,547	172,430,441	61,036,868	110,699	92,580,252	7,547,599	11,155,023
R1	1,294,587	878,543	248,561	2,421,691	633,686	0	1,558,600	52,212	177,193
R2	2,181,904	572,893	243,949	2,998,746	1,132,664	0	1,701,100	35,870	129,112
R3	3,766,420	532,968	238,880	4,538,268	1,943,971	0	2,304,100	47,295	242,902
R4	4,573,561	568,421	246,133	5,388,115	2,376,860	0	2,665,150	35,474	310,631
R5	2,453,587	606,849	198,735	3,259,171	1,234,788	0	1,836,104	31,918	156,361
計	136,002,384	48,816,243	6,217,805	191,036,432	68,358,837	110,699	102,645,306	7,750,368	12,171,222

建設事業費の内容

(単位：千円)

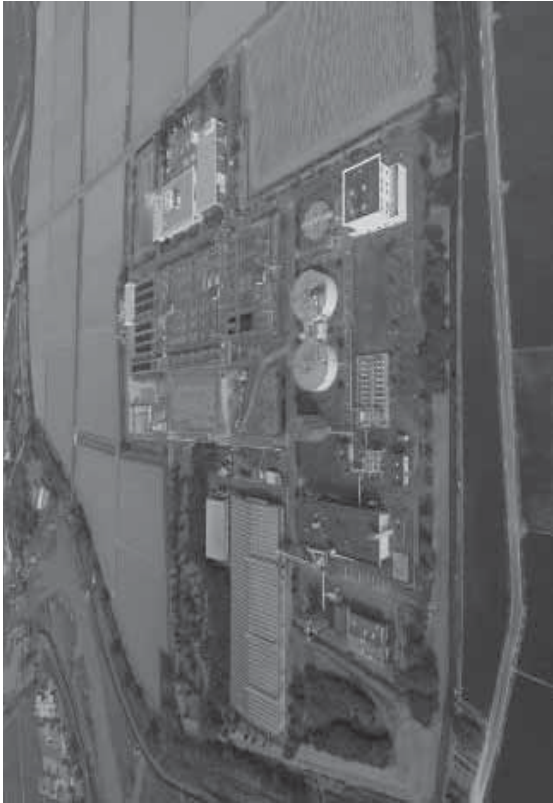
区分 年度	処 理 場			ポ ン プ 場			管 渠			雨 水			補助 (その他)	単独 (その他)	合計
	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計			
H30以前	17,449,718	774,499	18,224,217	7,336,787	275,822	7,612,609	89,773,442	43,648,111	133,421,553	7,224,377	1,014,731	8,239,108	13,965	4,918,989	172,430,441
R1	200,156	151,782	351,938	114,116	0	114,116	274,473	660,052	934,525	705,842	66,709	772,551	0	248,561	2,421,691
R2	1,098,156	47,276	1,145,432	150,682	24,138	174,820	332,684	462,360	795,044	600,382	41,116	641,498	0	241,952	2,998,746
R3	1,486,436	51,669	1,538,105	827,734	34,981	862,715	626,654	420,942	1,047,596	825,596	32,164	857,760	0	232,092	4,538,268
R4	2,133,056	33,829	2,166,885	865,175	46,566	911,741	741,243	444,187	1,185,430	834,087	43,055	877,142	0	246,917	5,388,115
R5	554,895	53,465	608,360	386,595	54,916	441,511	732,647	488,131	1,220,778	779,450	11,272	790,722	0	197,800	3,259,171
総事業費	22,922,417	1,112,520	24,034,937	9,681,089	436,423	10,117,512	92,481,143	46,123,783	138,604,926	10,969,734	1,209,047	12,178,781	13,965	6,086,311	191,036,432

6 汚水処理施設

①佐賀市下水浄化センター

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市西与賀町大字高太郎2667番地
敷地面積	90, 221. 02㎡（市有地86, 372. 35㎡）
建設年度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建設事業費	6, 169, 000千円
運転開始	昭和53年11月26日
計画汚水処理能力	67, 000㎥/日
処理方式	標準活性汚泥法



〈2〉主な施設

主 要 施 設	規格・規模
沈砂池 設備	耐食性連続式自動除塵機×2基 かき揚げ速度 3. 1m/分 電動機 200V 0. 75kW 手掻き式バースクリン トラフ形ベルトコンベヤ
ポンプ 設備	汚水ポンプ No.2: 立軸渦巻斜流ポンプ600φ×42㎥/分×185kW No.3: 立軸渦巻斜流ポンプ600φ×42㎥/分×200kW No.4: 立軸渦巻斜流ポンプ400φ×20㎥/分×100kW No.5: 立軸渦巻斜流ポンプ400φ×20㎥/分×90kW
送風機 設備	送風機 No.1: 高速軸浮上式ターボブロワ180㎥/分×280kVA No.2: 高速軸浮上式ターボブロワ180㎥/分×280kVA No.3: 電動機直結片吸込多段ブロワ150㎥/分×230kW
水処理 設備	最初沈殿池 L36×W24m×3池 エアレーション反応槽:標準活性汚泥法 L24×W6m×7池(内 担体3池) 最終沈殿池 L48×W24m×7池
汚泥処理 設備	一次濃縮: 重力濃縮設備×1基 二次濃縮: 機械濃縮設備×3基 消化タンク×3槽 ボイラ: 炉筒煙管式 定格換算蒸発量 2, 400kg/時×1基 銅板製ガスタンク×1基 脱水機: 標準形横型連続遠心(ポンプ内蔵型) ×10㎥/時×3台 脱硫設備: 自立円筒スプレー塔×2基(4塔)
汚泥堆肥化施設 設備	堆肥化処理能力: 30t/日(脱水汚泥) 発酵棟 1棟(受入槽(1槽)・混合槽(1槽)・発酵槽(17槽)・多目的槽(3槽))・脱臭棟 1棟
受電 設備	受電電圧 6, 600V 1 回線 引込盤: 屋内自立形
非常用発電 設備	ディーゼル発電機(交流発電機) 出力1, 500kVA 電圧6, 600V 1 基 燃料タンク容量1, 500L(小出槽)・5, 000L(地下タンク)
消化ガス発電 設備	消化ガス発電機(ジェネレーションシステム 電圧200V×定格出力25kW×24台(シロキサン除去ユニット型))

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	処理水量	千m ³	18,797.7	18,407.6	19,428.8	19,428.9	19,275.2	19,978.1	20,463.8	20,837.4	20,307.8	21,292.6
有収水量	千m ³	15,660.4	16,096.5	16,462.6	16,693.4	16,693.4	16,876.9	16,963.1	17,143.4	17,682.1	17,733.1	17,674.7
有収率	%	83.3	87.4	84.7	86.6	87.6	87.6	84.9	83.8	84.9	87.3	83.0
受電電力量	kWh	5,063,076	4,895,376	5,200,860	4,926,036	4,612,200	4,612,200	5,089,737	4,924,171	5,071,536	5,241,802	4,261,968
電気使用料	千円	82,632	77,990	78,086	81,652	83,447	83,447	90,360	85,865	92,859	119,699	86,036
委託料	千円	407,633	441,549	456,897	480,073	491,118	491,118	517,015	530,593	512,428	528,708	547,155
配置市職員数	人	10	15	19	20	19	19	21	21	22	21	21
運転業務委託職員数	人	25	27	27	28	29	29	27	27	27	35	33
脱水ケ一キ量	t	8,333.9	7,906.8	8,313.1	8,514.8	8,401.3	8,401.3	7,748.0	7,672.1	7,431.4	7,549.9	9,698.8
乾燥汚泥量	t	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
焼却灰発生量	t	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

〈4〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	流入	放流	199	189	213	203	251	172.1	184.9	195	186.1	207.9
BOD	42.3	27	41.6	27	39.6	40.6	43	44	27	46.6	24	45.5
S S	5.4	1.1	5.7	1.3	5.3	1.1	6.1	5.6	1.3	5.4	1.7	5.4
総窒素	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	7.0	7.1	7.2	7.0	7.0	7.1	7.2
総リン												
p H												

7 ポンプ場

① 八田ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市南佐賀一丁目15番1号
敷地面積	4,376.34㎡
建設年度	昭和49年12月～昭和53年3月
建設事業費	2,152,000千円
運転開始	昭和53年11月26日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模															台数
沈砂設備	自動除塵機															1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2・3：縦軸渦巻傾斜ポンプ 350φ 14.2m ³ /分 75kW)															3
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形															1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力1,000kVA 電圧3,300V 1基 燃料タンク容量1,000L (小出槽) ・15,000L (地下タンク)															1
脱臭設備	活性炭吸着															1
雨水沈砂設備	自動除塵機															2
雨水ポンプ設備	電動 (1,000φ 150m ³ /分 190kW) ディーゼル (1,000φ 150m ³ /分 300Ps)															1
																1

〈3〉維持管理状況

項目	年度														
	流入	下水	水量	千m ³	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
受電電力量	564,666	623,730	700,368	14,764	15,122	15,185	15,759	16,718	16,474	16,245	12,423	11,646	12,511	26,815	10,868
電気使用料	12,023	15,496	15,185	14,764	15,122	15,185	15,759	16,718	16,474	16,245	12,423	11,646	12,511	26,815	10,868
点検等委託料	7,412	8,448	8,740	8,922	8,357	9,768	9,768	12,423	11,646	12,511	26,815	10,868	10,868	10,868	10,868

② 東与賀浄化センター

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地1
敷地面積	15,053.00㎡
建設年度	平成10年度～平成15年度
建設事業費	1,120,413千円
運転開始	平成13年3月30日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模										台数
沈砂設備	—										—
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2: 水中汚水ポンプ 150φ 2.3m³/分 11kW) (No.3: 水中汚水ポンプ 150φ 2.1m³/分 15kW)										2 1
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤: 屋内自立形										1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力100kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量490L (小出槽)										1
脱臭設備	—										—

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	流入下水量	千m³	—	—	—	—	—	—	—	—	531.9	546.2	555.8
受電電力量	kWh	—	—	—	—	—	—	—	—	—	95,712	95,892	94,991
電気使用料	千円	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,738	2,487	2,055
点検等委託料	千円	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,774	4,895	4,976

③ 鍋島汚水ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市鍋島一丁目4番27号
敷地面積	454.09㎡
建設年度	昭和57年12月～昭和59年3月
増設年度	平成元年9月～平成2年3月
建設事業費	393,000千円
運転開始	昭和59年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模										台数
沈砂設備	し渣破砕機										1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1 : フライホイール式水中ポンプ 150φ 1.7㎥/分 11.0kW) (No.2・3 : スクリュー渦巻型水中ポンプ 150φ 2.7㎥/分 18.5kW)										1 2
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形										1
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (交流発電機) 出力100kVA 電圧220V 1基 燃料タンク容量1,200L (小出槽)										1
脱臭設備	活性炭吸着										1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
	流入	下水 量	千 ³	1,054.0	1,054.8	1,072.1	1,089.3	1,016.8	1,013.2	1,056.0	1,086.5	1,051.7	1,010.7	1,040.7
受電電力量		量	kWh	151,086	149,910	134,502	153,942	146,826	150,516	157,727	149,031	146,814	142,734	134,622
電気使用料		料	千円	2,898	3,078	2,727	2,838	2,961	3,239	3,388	3,173	3,301	3,903	3,146
点検等委託料		料	千円	3,786	4,086	4,490	7,769	5,502	7,245	4,954	5,251	5,834	5,637	5,718

④ 八戸ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市新栄西一丁目14番25号
敷地面積	1,997.08㎡
建設年度	昭和62年8月～平成元年3月
増設年度	平成8年4月～平成9年3月
建設事業費	886,730千円（うち増設29,252千円）
運転開始	平成元年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模										台数
沈砂設備	自動除塵機										2
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1・2 : DS-VV形立軸渦巻斜流ポンプ 400φ 20m³/分 75kW) (No.4・5・6 : 立軸スクリュー渦巻ポンプ 200φ 4.5m³/分 15kW)										2 3
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形										1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力357kVA 電圧6,600V 1基 燃料タンク容量1,500L (小出槽)										1
脱臭設備	土壌脱臭										2

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	入 下 水 量	千m³	8,462.7	8,662.8	8,837.3	8,978.3	9,230.8	9,298.2	9,484.7	9,708.7	9,570.0	9,415.0	9,665.1
受電電 力 量		kWh	454,572	472,914	483,834	488,640	482,880	477,894	479,698	522,188	506,790	497,526	495,306
電 気 使 用 料		千円	9,020	10,026	9,082	8,965	9,683	10,099	10,307	10,823	11,149	13,289	10,858
点検等委託料		千円	8,206	9,693	9,861	8,975	9,737	10,850	11,555	11,924	12,826	13,290	13,479

⑤ 久保泉ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市久保泉町大字上和泉1823番地15
敷地面積	869.78㎡
建設年度	平成7年1月～平成8年3月
建設事業費	417,400千円（うち他事業分 187,700千円）
運転開始	平成8年4月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模												台数
沈砂設備	—												—
ポンプ設備	汚水ポンプ（前段No.1・2・3：水中スクリーンポンプ 150φ 1.65㎥/分 11kW） （後段No.1・2・3：水中スクリーンポンプ 150φ 1.65㎥/分 22kW）												3 3
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形												1
非常用発電設備	ディーゼル発電機（交流発電機）出力125kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量600L（小出槽）												1
脱臭設備	土壌脱臭												1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
流入下水量	千㎥	385.8	378.6	414.3	435.8	441.2	439.1	445.0	455.2	482.8	486.7	482.2
受電電力量	kWh	133,896	121,158	128,466	144,672	147,948	149,292	151,194	152,550	157,788	156,282	162,620
電気使用料	千円	2,558	2,460	2,662	2,708	3,355	3,411	3,499	3,392	3,375	4,055	3,728
点検等委託料	千円	2,852	3,227	3,242	3,039	3,235	5,893	3,525	3,660	4,108	3,904	4,800

⑥ 下高木ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市八丁畷町10番11号
敷地面積	1,382.32㎡
建設年度	平成13年12月～平成15年6月
建設事業費	698,695千円
運転開始	平成15年6月10日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模										台数
沈砂設備	自動除塵機										1
ポンプ設備	汚水ポンプ (No.1: 水中汚水ポンプ 200φ 4.3m³/分 18.5kW) (No.2: 水中汚水ポンプ 200φ 6.0m³/分 22kW) (No.3: 水中汚水ポンプ 250φ 6.4m³/分 22kW)										1 1 1
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤: 屋内自立形										1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力175kVA 電圧220V 1基 燃料タンク容量900L (小出槽)										1
脱臭設備	土壌脱臭										1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	
	流入	下水	千㎡	2,582.3	2,843.4	2,849.6	2,937.9	3,043.7	3,132.6	3,150.9	3,275.2	3,236.1	3,204.2	3,228.3
受電電力量			kWh	213,276	241,482	248,064	254,874	264,750	278,364	282,324	306,486	309,678	333,192	314,082
電気使用料			千円	4,109	4,859	4,787	4,544	5,035	5,624	5,701	5,901	6,423	8,402	6,710
点検等委託料			千円	5,607	6,269	5,933	5,996	5,961	6,483	6,381	8,443	8,200	8,808	8,692

⑦ 諸富汚水中継ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市諸富町大字山領282番地1
敷地面積	1,743.00㎡
建設年度	平成15年9月～平成17年3月
建設事業費	478,930千円
運転開始	平成17年3月31日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模											台数
沈砂設備	し渣破砕機：立形二軸回転式破砕機 処理水量 6.3m³/min 電動機 200V 3.7kw											1
ポンプ設備	粗目スクリーン：バースクリン式											2
受電設備	汚水ポンプ (No.1・2：吸込スクリュー付横軸型 150φ 2.1m³/分 18.5kW)											3
非常用発電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形											1
脱臭設備	ディーゼル発電機 (交流発電機) 出力150kVA 電圧210V 1基 燃料タンク容量900L (小出槽)											1
	別置・強制送風方式 全地下式土壤脱臭 幅2.7m×長さ14.9m											1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	流入	下水	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³	千m³
受電電力	108,714	108,876	105,912	109,524	111,474	114,132	111,864	114,024	114,539	113,274	127,818	127,818	127,818
電気使用料	2,246	2,408	2,400	2,156	2,417	2,650	2,651	2,622	2,671	3,121	2,890	2,890	2,890
点検等委託料	3,269	4,164	4,097	4,122	4,038	4,477	4,566	4,862	5,089	4,744	5,563	5,563	5,563

⑧ 川副第1中継ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市川副町大字犬井道4262番地1
敷地面積	1, 192. 87㎡
建設年度	平成19年12月～平成21年9月
建設事業費	386, 137千円
運転開始	平成21年10月1日



〈2〉主な設備

主要施設	規格・規模		台数
沈砂設備	し渣破砕機：冠水型二軸回転式破砕機 処理水量 6. 3m ³ /min 電動機 400V 3. 7kw×4p		1
ポンプ設備	スクリーン：手掻き式スクリーン		1
受電設備	汚水ポンプ (No.1・2：水中汚水ポンプ 200φ 3. 2m ³ /分 37kW)		2
非常用発電設備	受電電圧 6, 600V 1 回線 引込盤：屋内自立形		1
脱臭設備	—		—
	バイオソイル土壌脱臭		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	流入	下水	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³	千m ³
受電電力量	52, 398	kWh	52, 398	59, 886	65, 664	74, 208	82, 350	90, 588	95, 976	100, 692	103, 998	107, 322	106, 836
電気使用料	1, 312	千円	1, 312	1, 589	1, 651	1, 671	1, 925	2, 180	2, 282	2, 301	2, 501	3, 016	2, 582
点検等委託料	2, 521	千円	2, 521	2, 889	2, 904	2, 741	2, 883	3, 041	3, 209	3, 288	3, 724	3, 506	4, 035

⑨ 今町ポンプ場

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地4
敷地面積	849.00㎡
建設年度	平成15年度
建設事業費	184,506千円
運転開始	平成16年3月31日



〈2〉主な設備

主要施設	施設・規模										台数
沈砂設備	—										—
ポンプ設備	真空ポンプ (No.1・2・3 : 封水自吸式真空ポンプ	50φ	2.6m³/分	5.5kW)							3
	圧送ポンプ (No.1・2 : 槽外型横軸ポンプ	100φ	0.7m³/分	5.5kW)							2
集水タンク	4.0m³										1
受動設備	—										—
非常用発電設備	—										—
脱臭設備	—										—

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	電力量	kWh	—	—	—	20,109	17,095	21,015	16,992	13,387	13,307	13,223	13,345
電気使用料	千円	—	—	—	—	708	685	779	708	638	648	668	593
点検等委託料	千円	—	—	—	—	2,106	2,873	1,652	2,778	2,838	2,838	3,432	4,257

⑩ し尿等前処理施設

〈1〉施設概要

所在地	佐賀市巨勢町大字牛島528番地
敷地面積	3,454㎡
建設年度	令和3年3月～令和5年6月
建設事業費	1,614,740千円
運転開始	令和5年7月1日



〈2〉主な設備

主要施設	施設・規模	台数
沈砂設備	沈砂除去設備	1
	し渣除去脱水設備	2
ポンプ設備	汚泥移送ポンプ（無閉塞型汚泥ポンプ 100φ 0.3m³/分 15kW）	2
受電設備	受電電圧 6,600V 1回線 引込盤：屋内自立形	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機（交流発電機）出力100kVA 電圧220V 1基 燃料タンク容量490L（小出槽）	1
脱臭設備	活性炭吸着装置（低濃度） 生物脱臭装置（高濃度）	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	
	送泥量	R5
送泥量	千m³	36.8
維持管理委託料	千円	19,228

⑪ 石塚雨水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字為重340-17
敷地面積	827.00㎡
建設年度	平成28年3月～平成29年8月
建設事業費	913,000千円
運転開始	平成29年6月5日



〈2〉主な設備

主要施設	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (900φ 120m ³ /分 250kW)	2
除塵設備	自動除塵機	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
受電電力量	KWh	33,138	49,140	45,372	53,670	51,966	48,960	43,649
電気使用料	千円	5,107	7,327	7,448	7,709	7,173	7,813	7,899
点検等委託料	千円	593	4,359	4,488	4,841	5,223	5,213	5,531

⑫ 厩外ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市光三丁目1161番66
敷地面積	1500.00㎡
建設年度	平成29年2月～令和元年12月
建設事業費	998,700千円
運転開始	令和元年6月5日

〈2〉主な設備

主 要 施 設	型 式 ・ 寸 法	台 数
ポ ン プ 設 備	雨水ポンプ (700φ 60m ³ /分 45kW)	2
除 塵 設 備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 260kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5
受電電力量	KWh	20,602	32,453	32,047	23,350	27,671
電気使用料	千円	1,414	2,248	2,319	2,200	2,149
点検等委託料	千円	257	3,515	4,142	3,830	4,033



⑬ 尼寺排水機場

（１）施設概要

位置	佐賀市高木瀬町大字長瀬2563番1		
敷地面積	1467.00㎡		
建設年度	令和2年12月～	※令和7年12月完了予定	
建設事業費	1,502,600千円	※外構工事の予定額を含む	
運転開始	令和5年7月25日		

（２）主な設備

主 要 施 設	型 式 ・ 寸 法	台 数
ポンプ設備	雨水ポンプ (800φ 90m ³ /分 55kW)	2
除塵設備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 200kVA)	1

（３）維持管理状況

項目	年度	R5
受電電力量	KWh	7,943
電気使用料	千円	295
点検等委託料	千円	385



8 管渠の維持管理

項目	年度									
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
管渠の清掃	延長 (m)	11,096	10,527	11,139	12,184	10,539	11,024	10,351	10,777	10,286
	委託料 (千円)	28,118	23,589	23,768	25,415	26,142	29,165	30,408	30,617	32,166
管渠等修繕料 (千円)	32,375	44,747	35,245	39,880	20,082	43,468	29,521	49,996	16,592	18,005

9 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
- 利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度									
	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
融 資 あっせん	件数	25 5,439	16 5,455	7 5,468	1 5,469	3 5,472	4 5,476	0 5,476	1 5,477	0 5,477
	金額 (千円)	12,816 2,417,900	7,769 2,425,669	3,760 2,431,935	520 2,432,455	1,524 2,433,979	2,515 2,436,494	0 2,436,494	450 2,436,944	0 2,436,944
利子補給	件数	45 5,093	37 5,130	27 5,175	17 5,192	10 5,202	7 5,209	2 5,211	3 5,214	3 5,217
	金額 (円)	823,340 212,705,100	507,882 213,212,982	460,926 213,962,333	239,185 214,201,518	74,401 214,275,919	48,607 214,324,526	12,672 214,337,198	25,266 214,362,464	20,928 214,383,392

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

1 0 下水道使用料

① 使用料

旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町の区域内

(単位：円 1 か月あたり、消費税抜き)

種 別	区 分	汚 水 量	昭和53.3 ～昭和57.3	昭和57.4 ～昭和61.10	昭和61.11 ～平成6.3	平成6.4 ～平成11.11	平成11.12 ～平成16.3	平成16.4 ～平成22.6	平成22.7～
一般汚水	基 本	1 0 m ³ を超え 2 0 m ³ までの部分	350	550	620	810	920	990	1,100
		2 0 m ³ を超え 3 0 m ³ までの部分	50	80	90	120	140	160	178
		3 0 m ³ を超え 5 0 m ³ までの部分	55	85	100	130	150	170	189
		5 0 m ³ を超え 1 0 0 m ³ までの部分	60	95	110	140	160	180	200
		1 0 0 m ³ を超える部分	70	110	130	170	190	210	234
浴場業汚水	—	1 0 0 m ³ を超える部分	80	130	155	200	230	260	289
		1 m ³ までごとに	5	5	10	15	15	20	20

旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行、旧東与賀町は特定環境保全公共下水道事業から公共下水道事業へ令和3年4月1日編入

② 下水道使用料収入状況

(単位：円 消費税含む)

種別	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額
現年度 (令和5年度)	3,449,838,891	3,080,699,418	369,139,473
過年度 (滞納繰越分)	374,400,658	365,829,856	8,570,802
合 計	3,824,239,549	3,446,529,274	377,710,275

1 1 責任技術者及び排水設備指定工事店制度

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
責任技術者	新規登録	18	20	8	16	19	10	19	16	8	14
	取消	57	45	1	2	59	64	61	6	8	72
	年度末登録者数	580	555	562	576	536	482	440	450	450	394
	新規登録	0	4	5	2	3	1	2	6	4	3
指定工事店	取消	3	3	6	1	6	7	6	8	2	1
	年度末登録者数	195	196	195	196	193	187	183	181	183	185

1 2 受益者負担金

① 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八 田	338ha	168円/㎡	S48.9.1	開 成	122ha	550円/㎡	H13.3.30
鍋 島	120ha	371円/㎡	S56.4.1	下高木	366ha	550円/㎡	H13.3.30
平 松	332ha	450円/㎡	S57.6.1	佐賀第1	541ha	550円/㎡	H18.4.24
中 央	177ha	465円/㎡	S63.3.31	佐賀第2	188.9ha	550円/㎡	H23.1.6
袋	23ha	450円/㎡	H5.9.10	諸富第1	99ha	300円/㎡	H15.9.29
新 栄	129ha	512円/㎡	H5.9.10	諸富第2	141ha	300円/㎡	H17.8.17
大 財	90ha	520円/㎡	H5.9.10	諸富第3	57.2ha	300円/㎡	H22.2.19
兵 庫	67ha	520円/㎡	H5.9.10	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは 15万円とし、500㎡を超え る場合は、超えた面積1㎡ 当たり200円を加算	H14.12.24
神 野	208ha	550円/㎡	H8.12.24				
北川副	138ha	535円/㎡	H8.12.24	犬井道 (川副)	99ha	公共ます1箇所に対応する 土地につき200,000円	H21.4.14
下 田	33ha	535円/㎡	H8.12.24	川副 中東部	105ha	公共ます1箇所に対応する 土地につき200,000円	H22.2.19
巨 勢	99ha	550円/㎡	H13.3.30	川副 西北部	146.4ha	公共ます1箇所に対応する 土地につき200,000円	H23.5.23
八 戸	93ha	550円/㎡	H13.3.30	東与賀	229ha	公共ます1箇所に対応する 土地につき200,000円	H13.3.30

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

② 受益者負担金賦課及び収入状況

項目	年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	賦課対象面積 (㎡)	減免率	1,146,367.08	875,052.10	832,093.14	237,639.59	127,361.39	167,653.40	132,384.29	103,602.49	70,281.09	84,093.07
減免対象面積 (㎡)	100%		38,678.96	7,954.33	2,474.74	2,754.48	71.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	75%		35,668.65	81,480.45	67,020.84	12,252.00	1,770.80	19,742.53	3,085.00	7,381.00	1,600.00	4,891.00
	50%		75,559.92	28,134.79	117,134.42	1,861.48	601.94	2,176.71	8,554.81	328.51	1,119.91	803.94
	25%		0.00	663.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
賦課総額	合計		149,907.53	118,233.25	186,630.00	16,867.96	2,443.74	21,919.24	11,639.81	7,709.51	2,719.91	5,694.94
減免額			561,337,570	396,179,282	355,278,434	102,744,779	61,925,431	71,164,726	66,944,550	52,785,190	39,254,550	47,267,180
賦課額			62,987,970	22,625,261	18,694,027	6,188,411	969,503	2,729,510	1,842,030	3,152,790	600,380	3,783,180
調定額	現年度賦課分		341,239,540	295,755,200	280,334,290	88,661,970	58,455,100	68,726,210	69,857,900	52,510,380	43,387,410	47,573,150
	うち一括払分		323,391,050	287,006,340	256,810,130	79,975,310	50,652,360	59,792,320	51,972,630	47,581,490	36,037,470	38,658,140
	過年度賦課分		117,303,840	85,169,500	77,225,690	67,737,850	56,751,770	35,069,830	25,927,490	13,221,810	11,839,260	7,062,850
	滞納繰越分		117,371,554	115,190,443	109,696,403	104,765,681	92,646,741	78,852,388	65,753,565	57,588,831	43,581,672	33,633,319
合計			575,914,934	496,115,143	467,256,383	261,165,501	207,853,611	182,648,428	161,538,955	123,321,021	98,808,342	88,269,319
収入済額	現年度分		332,388,310	291,398,290	274,603,710	87,323,730	57,722,290	65,956,910	67,683,950	52,207,190	42,333,790	46,605,390
	過年度分		93,134,920	67,039,000	61,663,490	53,303,950	45,751,520	29,778,180	20,650,970	11,413,710	9,802,410	6,191,550
	滞納繰越分		29,344,260	23,198,140	20,126,362	21,635,350	19,582,900	14,859,353	10,061,400	9,911,141	8,323,953	5,600,840
	合計		454,867,490	381,635,430	356,393,562	162,263,030	123,056,710	110,594,443	98,396,320	73,532,041	60,460,153	58,397,780
不納欠損額			4,616,781	5,033,710	5,995,540	6,235,730	5,922,413	6,300,420	5,933,890	6,207,308	6,277,760	6,619,803
収入未済額			116,430,663	109,446,003	104,867,281	92,666,741	78,874,488	65,753,565	57,208,745	43,581,672	32,070,429	23,251,736
区域外流入受益者分担金収入額			0	2,647,970	150,000	463,400	0	0	0	4,841,820	173,800	423,500

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

1 3 公共下水道維持管理費決算状況

(単位：千円)

区分 \ 年度		R1	R2	R3	R4	R5
支 出 の 部	総 務 費	4,787,681	4,798,573	4,963,041	4,982,238	5,160,080
	内 人 件 費	211,965	223,997	183,189	227,128	182,686
	内 物 件 費	291,204	309,119	244,412	204,904	369,633
	減 価 償 却 費	3,434,452	3,475,221	3,750,123	3,809,610	3,880,505
	支 払 利 息	849,725	790,187	785,304	740,571	727,235
	水洗化利子補給金等	335	49	13	25	21
	管 渠 費	292,971	269,712	308,611	284,641	319,625
	内 人 件 費	46,754	42,993	49,875	53,931	55,772
	内 下水道台帳作成費	4,532	3,790	3,281	3,626	5,908
	内 そ の 他 物 件 費	26,574	29,645	21,785	25,159	23,149
	管渠費（工事委託修繕等）	215,111	193,284	233,670	201,925	234,796
	ポ ン プ 場 費	119,733	123,161	190,385	185,969	161,245
	内 人 件 費	8,375	10,362	10,090	10,658	10,678
	内 電 気 使 用 料	44,545	44,687	58,943	66,445	58,569
	内 委 託 料	46,614	49,074	82,433	77,871	66,400
	内 そ の 他 物 件 費	20,199	19,038	38,919	30,995	25,598
	処 理 場 費	716,835	722,581	733,235	790,872	821,318
	内 人 件 費	64,537	67,275	69,554	66,308	97,161
	内 電 気 使 用 料	90,378	85,883	92,859	119,699	71,410
	内 委 託 料	419,223	431,260	439,438	451,332	480,755
	内 そ の 他 物 件 費	142,697	138,163	131,384	153,533	171,992
合 計		5,917,220	5,914,027	6,195,272	6,243,720	6,462,268
収 入 の 部	下 水 道 使 用 料	3,312,296	3,331,376	3,434,322	3,458,362	3,449,839
	国 庫 補 助 金	6,420	4,550	13,061	2,631	16,177
	そ の 他	2,440,919	2,472,537	2,694,351	2,707,456	2,826,248
	一 般 会 計 繰 入 金	322,649	292,113	321,723	381,490	401,323
合 計		6,082,284	6,100,576	6,463,457	6,549,939	6,693,587

1 4 企業債に関する調

(単位：千円)

区分 \ 年度		R1	R2	R3	R4	R5
企 業 債 借 入 額		2,071,900	2,221,100	2,860,600	3,234,200	2,500,300
内 訳	財 政 融 資	1,576,300	1,736,200	2,388,100	2,772,500	1,954,100
	そ の 他	495,600	484,900	472,500	461,700	546,200
東 与 賀 町 編 入 分 ※		0	0	2,508,442	0	0
内 訳	財 政 融 資	0	0	2,310,741	0	0
	地方公共団体金融機構	0	0	197,701	0	0
企 業 債 元 利 償 還 額		3,685,365	3,748,022	4,092,763	4,082,180	4,028,552
内 訳	元 金	2,840,778	2,959,665	3,314,577	3,353,327	3,318,018
	利 息	844,587	788,357	778,186	728,853	710,534
企 業 債 現 在 高		50,265,136	49,526,571	51,581,036	51,461,909	50,644,191

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第2節 雨水事業

2 雨 水 事 業

1 雨水路整備

本市の公共下水道計画は、汚水計画と雨水計画から成る分流方式を採用しています。このため、雨水の排水計画は、本市全体の河川排水計画と整合を図って整備を推進します。

また、公共下水道が未整備の時期には、市街地内で浸水被害が著しく、緊急に雨水排水の整備を必要とした地区に都市下水路を指定していました。現在は、この都市下水路も含めて公共下水道雨水幹線を排水区域ごとに指定しております。

雨水排水路を指定する規模につきましては、旧佐賀市市街化区域と久保泉工業団地3,073.1haに大和町538.6ha、諸富町302haを加え公共下水道整備計画区域3,913.7haの水路（法河川を除いた水路）は、全て雨水排水路に指定しています。例えば、現在、事業認可を受けている3,045.7haの区域には雨水幹線水路の延長だけでも72,030mにも上り、排水路の延長は極めて長いものです。そこで、本市では「浸水に強いまちづくり・人づくり」を目指し、浸水被害の軽減を図ることを目的に平成26年3月に『佐賀市排水対策基本計画』を策定し、令和2年6月に改訂いたしました。本計画では、雨水幹線水路の改修、ポンプ場の整備、既存施設の有効活用などを取組内容として位置づけ、整備期間を段階別に短期、中期、長期に分け、効果の早期実現が見込める対策から順に取り組んで参ります。

	①大溝川雨水幹線	②八田雨水幹線	③下村雨水幹線	④古小川雨水幹線	⑤裏十間堀川雨水幹線	⑥十間堀川雨水幹線	⑦巳寺雨水幹線	⑧平松屋外雨水幹線	⑨城東川雨水幹線
起 点	佐賀市巨勢町大字牛島	佐賀市南佐賀一丁目	佐賀市兵庫南一丁目	佐賀市成章町	佐賀市材木二丁目	佐賀市東佐賀町	佐賀市大和町大字尼寺	佐賀市光一丁目	佐賀市高木瀬町大字東高木
終 点	佐賀市神野東三丁目	佐賀市水ヶ江六丁目	佐賀市兵庫町大字西瀬	佐賀市神園三丁目	佐賀市中央本町	佐賀市成章町	佐賀市高木瀬町大字長瀬	佐賀市光三丁目	佐賀市兵庫町大字藤木
整備延長	約3,800m	327m（全長約758m）	2,150m	210m（全長約1,880m）	90m（全長約1,300m）	434m（全長約1,700m）	2,284m（全長約3,244m）	520m（全長約1,349m）	770m（全長約2,038m）
幅 員	7.30～18.8m	3.0～5.0m	5.0～8.7m	1.5～20.3m	4.50～8.10m	4.00～10.80m	2.8～10.5m	4.0～5.7m	2.8～5.2m
集水面積	613ha	105.35ha	107.94ha	172.2ha	83.5ha	246.4ha	158.03ha	39.86ha	112.01ha
放 流 先	一級河川 佐賀江川	一級河川 八田江	一級河川 三間川	十間堀川雨水幹線	一級河川 佐賀江川	大溝川雨水幹線	一級河川 黒川	一級河川 本庄江	準用河川城東川
事業費	1,698,600千円	243,600千円	1,067,478千円	106,000千円	33,600千円	628,000千円	740,000千円	360,900千円	1,345,000千円

2 水環境整備事業

旧佐賀市内には、約2,000kmにもおよぶ水路が網の目状に張りめぐらされており、住民の生活のなかに水との関わりが深い「まち」です。生活様式の変化により水路が汚れ、水との関わりが薄れた時期もありましたが、公共下水道の整備や住民による河川清掃活動によって河川や水路の水質も徐々に回復してきました。この水路網は、本市の財産であり、次の世代へ受け継いで頂きたい「まち」の景観です。

住民の水との関わりが、国土交通省より認められ、本市は昭和61年4月にアクアトピア都市（親水都市）の指定を受けました。そこで佐賀城下の町割の趣きが残る地域を雨水排水路の整備を核として“みち”や“街角、橋詰”等、まち全体の景観の向上を図り、住民の水に対する意識の高揚を促し、水と緑の親水都市づくりを目指すとしました。また諸富支所管轄内にも遊歩道を整備した山領雨水幹線（H6～8）があります。

	松原川雨水幹線（S63～H3） 公共下水道 水緑景観モデル事業	赤松与賀町地区（H10～H12） 新ふるさとづくり事業 （アクアエリア整備事業）	古小川雨水幹線（H11～H12） 公共下水道 水環境創造事業	十間堀川雨水幹線（H15～H16） 公共下水道 水環境創造事業
事業費	255,400千円	61,400千円	54,600千円	348,300千円
整備エリア	750m	14ha	180m	216m
整備	市街地と城内内濠との連絡点である松原川の環境整備として、松原神社前からポンポン井樋間を整備している。 佐賀市中心商店街入口の松原、佐嘉神社周辺は人が集まる“憩いのゾーン”、かつての佐賀藩の藩校「弘道館」跡地周辺は“歴史のゾーン”、シンボルロードとの交差点周辺は“水と出合いのゾーン”、さらに県警本部周辺を“水遊びのゾーン”として整備している。	佐賀城址の城濠である西堀地区の赤松与賀町にコミュニティ・ゾーン形成事業として遊水公園を整備し自然石護岸、遊歩道、芝生広場等設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。 また、周辺の市道には、歩行者の安全対策、車の走行速度の抑制、通過交通の排除により「人ややさしい環境と共生した街づくり」として整備している。	旧大和紡績佐賀工場跡地開発によって「どん ³ の森」が完成し、市立図書館、アバンセ（県立女性センター）が誘致されている。 古小川雨水幹線が南北に縦断しており、自然石護岸、遊歩道、植栽等を設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。	佐賀城の外堀であった十間堀川は、市街地中心部を東西に横断しており、浸水防除を図っていく上で重要であり、中心商店街の商業活動、生活の場として良好な空間の創出を図る必要がある。 水とみどりのネットワーク構想に基づき、佐賀城跡と駅を結ぶ都心軸（シンボルロード軸）に對して、十間堀川周辺は河川特有の連続したオープンスペースを生かした環境軸として、水と緑が豊かなゆとりの空間に整備する。

第5章. 下水道編

第 3 節 特定環境保全公共下水道事業

特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧富士町、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始 富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 7 年 1 月 27 日	富士 下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月 17 日	富士＜第1回＞下水道法による事業変更認可（処理場面積、処理場位置、期間の変更）	
平成 10 年 3 月 26 日	大和町と協定締結（放流水質）	
7 月 27 日	内野区、中の原区との協定締結	
平成 11 年 8 月 12 日	富士＜第2回＞下水道法による事業変更認可（放流先の変更）	
平成 12 年 9 月	処理施設建設工事に着手	
平成 14 年 2 月 22 日	富士＜第3回＞下水道法による事業変更認可（処理区域、幹線ルートの変更）	
3 月	汚水処理施設（南部環境センター）完成	
4 月 1 日		（一部）富士町大字上熊川・下熊川・内野 （全部）富士町大字梅野
10 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川・小副川
平成 15 年 3 月 1 日		（一部）富士町大字内野
5 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川
9 月 1 日		（一部）富士町大字下熊川・小副川
10 月 6 日	富士＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大、幹線管渠延伸、期間・処理人口の変更）	
平成 16 年 2 月 1 日		（一部）富士町大字松瀬
6 月 15 日		（一部）富士町大字小副川
平成 17 年 2 月 1 日		（一部）富士町大字小副川
6 月 1 日		（一部）富士町大字小副川・内野
10 月 20 日		（一部）富士町大字古湯
平成 18 年 3 月 31 日		6.06ha（一部）富士町大字古湯
平成 19 年 3 月 31 日		6.26ha（一部）富士町大字古湯
12 月 7 日	東与賀＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 229ha、期間・処理人口の変更）	
平成 20 年 3 月 31 日	久保田浄化センター第2期工事竣工	5.75ha（一部）富士町大字古湯・小副川・内野 7.70ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 9.01ha（一部）久保田町大字久保田・徳万・久富
平成 20 年 4 月 30 日	富士＜第5回＞下水道法による事業変更認可（放流水質、期間の変更）	
平成 21 年 3 月 31 日	富士南部環境センター処理施設増設工事完了	6.00ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 4.76ha（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 22 年 3 月 31 日		0.90ha（一部）富士町大字古湯・下熊川 3.20ha（一部）東与賀町大字下古賀 2.00ha（一部）久保田町大字久保田・徳万
7 月 1 日	使用料改定	
平成 23 年 3 月 3 日	久保田＜第3回＞下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
3 月 31 日		0.80ha（一部）富士町大字小副川 7.53ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 1.30ha（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 24 年 3 月 31 日		0.60ha（一部）富士町大字小副川 0.59ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 2.50ha（一部）久保田町大字久保田・徳万・新田
4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
平成 25 年 3 月 31 日		0.04ha（一部）富士町大字小副川 0.91ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 1.05ha（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田

時 期	事 象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 27 日	東与賀<第5回>下水道法による事業変更認可（期間・計画処理人口・計画下水量・ポンプ施設の揚水量の変更）	
3 月 31 日	0.54ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 0.23ha（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田	
平成 27 年 3 月 24 日	久保田<第4回>下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
3 月 31 日	0.26ha（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 0.10ha（一部）久保田町大字徳万・久保田	
平成 28 年 3 月 31 日	0.48ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛 0.35ha（一部）久保田町大字徳万・久富	
平成 29 年 3 月 31 日	0.81ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛 0.16ha（一部）久保田町大字徳万	
平成 30 年 3 月 31 日	0.72ha（一部）東与賀町大字下古賀	
11 月 16 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更（事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更）	
平成 31 年 3 月 31 日	0.03ha（一部）東与賀町大字下古賀 0.41ha（一部）久保田町大字徳万	
令和 2 年 3 月 31 日	0.24ha（一部）東与賀町大字下古賀・飯盛 0.12ha（一部）久保田町大字徳万	
令和 3 年 3 月 19 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更（東与賀処理区：公共へ事業変更）	
3 月 31 日	0.02ha（一部）富士町大字上熊川 0.08ha（一部）東与賀町大字田中 0.14ha（一部）久保田町大字徳万・久保田	
4 月 1 日	東与賀処理区を公共下水道事業として取組み開始	
令和 4 年 3 月 31 日	0.13ha（一部）富士町大字上熊川 0.59ha（一部）久保田町大字徳万・久富・久保田	
令和 5 年 3 月 31 日	0.02ha（一部）久保田町大字徳万	
令和 6 年 3 月 31 日	0.18ha（一部）富士町大字内野	

② 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月	下水道整備構想エリアマップ策定	
平成 6 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 8 年 1 月 17 日	下水道法による事業認可	
平成 10 年 10 月	処理施設建設工事に着手	
平成 11 年 12 月 10 日	東与賀町漁業協同組合、広江漁業協同組合と東与賀浄化センターからの排水に関し協定書締結	
平成 13 年 3 月 30 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 31 日	<第1回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 187ha、浄化センター施設の変更、期間・処理人口の変更）	
平成 14 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
10 月 17 日	<第2回>下水道法による事業変更認可（今町ポンプ場の位置変更）	
平成 15 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
5 月	今町真空ステーション建設工事着手	
7 月	汚泥脱水処理開始	
平成 16 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
8 月 4 日	<第3回>下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 210ha、期間・処理人口の変更）	
平成 17 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 18 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 19 年 3 月 31 日		（一部）東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
令和 3 年 4 月 1 日	公共下水道事業として取組み開始 （以降旧東与賀町の下水道事業は第1節の公共下水道事業へ記載する）	

③ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年	下水道マップ	
平成 4 年 9 月	下水道に関するアンケート調査	
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 7 年 2 月	下水道基本計画策定	
	9 月 処理場建設についての地元説明	
平成 8 年 7 月	事業認可申請 (A=49ha)	
	8 月 30 日 下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月	管渠工事着工	
平成 10 年 10 月	処理場用地造成着工	
平成 11 年 9 月	処理場建設工事着工	
	11 月 共同化事業に着手 (旧牛津町、旧三日月町、旧久保田町)	
平成 12 年 12 月	下水道条例、下水道受益者分担金条例制定	
平成 13 年 3 月 29 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可 (区域拡大 A=99ha)	
	12 月 1 日	43.00ha (全部)上新ヶ江、新田 (一部)小路、草木田、麦新ヶ江、福島、中副
平成 14 年 4 月 1 日		10.30ha (全部)桜木 (一部)小路、草木田、快万
	9 月 1 日	0.70ha (一部)中副
平成 15 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)中副、小路、草木田、麦新ヶ江
	7 月 1 日	8.00ha (一部)福所、上恒安、快万、町西
平成 16 年 4 月 1 日		12.70ha (一部)町東、町西、快万、小路、草木田、福所、上恒安
	10 月 1 日 <第 2 回>下水道法による事業変更認可申請 (区域拡大 A=140ha)	
平成 17 年 4 月 1 日		16.30ha (一部)福島、福所、久保田宿、上恒安、快万、町西、草木田
平成 18 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)町西、町東、久保田宿、上恒安、北田、福所、下満、徳間
	5 月 31 日 浄化センター第2期工事着工	
平成 19 年 4 月 1 日		15.01ha (一部)町西、徳間、徳久、快万、下満、北田

2 基本計画と事業計画

旧富士町における下水道計画は、「富士町振興計画」及び「富士町下水道整備構想」等を基本とし、平成3年度に基本計画として「下水道整備計画調査」、平成4年度には実態調査が行われた。近年では、平成15年度に事業変更認可を行い、認可面積80.9haを整備面積とした。
旧東与賀町における下水道計画は、平成3年3月に策定した「下水道整備構想エリアマップ」を基に、平成6年3月に全体計画として「下水道整備計画」を策定、平成8年1月に工事着手した。近年では、平成19年度に事業変更認可を行い、認可面積229.3haを整備面積とした。
旧久保田町の下水道計画は、平成5年2月に策定した「久保田町下水道基本構想」を基に、平成7年2月に「下水道基本計画」を策定、平成9年9月に工事着手した。近年では、平成16年度に事業変更認可を行い、認可面積140haを整備面積とした。
平成30年度に、旧3町の事業計画を取り纏め、佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画として変更し、事業期間を令和5年度に延伸している。令和2年度に、東与賀処理区を公共下水道へ編入する事業計画の変更を行った。東与賀処理区は令和3年度より公共下水道事業として取り組んでいる。
令和5年度に、事業期間を令和10年度に延伸している。各処理区の基本計画の概要は次の通りである。

処 理 区 名	面 積 (ha)	人 口 (人)	備 考
富 士 南 部	80.9	1,300	
東 与 賀			令和3年度より公共下水道事業として取り組み開始
久 保 田	140.0	4,400	
計	220.9	5,700	

3 整備状況

年度	汚 水 布 設 管 渠 延 長 (m)				人 孔 (基)			汚 水 ます (箇所)		
	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	総 延 長	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町	旧富士町	旧東与賀町	旧久保田町
H19以前	31,443.10	43,897.10	34,228.64	109,568.84	952	1,265	1,026	691	1,889	1,274
H20	346.82	1,519.90	1,677.10	3,543.82	4	37	55	3	90	60
H21	799.35	1,578.00	1,043.00	3,420.35	24	65	33	14	58	32
H22	865.50	3,291.00	1,832.00	5,988.50	25	127	51	15	142	60
H23	595.50	209.45	382.18	1,187.13	19	7	11	28	6	25
H24	110.80	285.12	340.35	736.27	1	4	12	5	26	19
H25	20.00	76.76	9.70	106.46	0	5	0	2	14	6
H26	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	5	3
H27	0.00	116.70	0.00	116.70	0	4	0	1	12	4
H28	0.00	83.92	52.80	136.72	0	4	4	0	8	13
H29	15.00	174.00	15.00	204.00	1	2	1	2	2	6
H30	67.93	20.30	47.30	135.53	4	0	3	1	2	8
R1	0.00	86.97	98.79	185.76	0	6	7	1	13	7
R2	0.00	0.00	87.60	87.60	0	0	7	2	4	13
R3	0.00	-	159.63	159.63	1	-	8	2	-	28
R4	0.00	-	32.50	32.50	0	-	1	0	-	1
R5	0.00	-	54.20	54.20	0	-	5	0	-	7
計	34,264.00	51,339.22	40,060.79	125,664.01	1,031	1,526	1,224	767	2,271	1,566
										4,604

4 普及状況

地区名		旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
年度 項目	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	
	H27	840	626	74.52	2,866	2,110	73.62	1,859	1,507	81.07	5,565	4,243	76.24
	H28	840	639	76.07	2,879	2,139	74.30	1,867	1,536	82.27	5,586	4,314	77.23
	H29	842	648	76.96	2,886	2,176	75.40	1,875	1,548	82.56	5,603	4,372	78.03
	H30	843	659	78.17	2,892	2,202	76.14	1,882	1,572	83.53	5,617	4,433	78.92
	R1	844	662	78.44	2,902	2,227	76.74	1,889	1,589	84.12	5,635	4,478	79.47
R2	848	672	79.25	2,906	2,252	77.49	1,898	1,606	84.62	5,652	4,530	80.15	
R3	849	675	79.51				1,916	1,628	84.97	2,765	2,303	83.29	
R4	849	681	80.21				1,920	1,647	85.78	2,769	2,328	84.07	
R5	850	685	80.59				1,924	1,659	86.23	2,774	2,344	84.50	

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

水洗化率＝水洗化戸数（戸）／普及戸数（戸）

5 建設事業投資状況

区分 年度	建設事業費				財源内訳			
	補助対象	単独（工事関連）	単独（その他）	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金
H30以前	15,628,867	4,680,717	87,349	20,396,933	7,916,374	7,000	10,429,900	681,092
R1	0	33,336	315	33,651	0	0	26,000	315
R2	44,276	29,516	527	74,319	22,138	0	34,800	1,027
R3	0	34,508	370	34,878	0	0	30,800	876
R4	0	9,565	435	10,000	0	0	5,900	435
R5	51,473	32,468	252	84,193	25,737	0	49,957	618
計	15,724,616	4,820,110	89,248	20,633,974	7,964,249	7,000	10,577,357	684,111

（単位：千円）

6 汚水処理施設

① 富士南部環境センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字梅野1721番地
敷 地 面 積	11,206.32㎡
建 設 年 度	平成11年度～13年度（第1期） 平成19年度～20年度（第2期）
建 設 事 業 費	1,304,000千円
計画汚水処理能力	1,900㎥/日
処 理 方 式	オキシデーションデイツチ法
運 転 開 始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
	処理水量	㎥/日	1,139.0	1,685.0	1,512.0	1,949.0	941.0	1,493.0
最大処理水量	処理水量	㎥/日	791.5	764.6	746.8	738.9	694.7	681.4
年間総処理水量	処理水量	千㎥	289.0	280.0	272.7	269.9	252.8	248.7
年間有収水量	処理水量	千㎥	201.2	198.2	194.2	186.1	187.2	187.3
汚泥量	処理水量	㎥/日	4.5	4.5	4.3	4.2	3.8	3.4
年間汚泥処分量	処理水量	㎥	1,634.0	1,657.0	1,570.0	1,539.0	1,393.0	1,258.0

〈3〉処理水状況

項目	年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B O D	72	0.3	160	0.2	89	0.4	65	0.4
S	110	1.0	200	1.3	98	1.1	150	1.1
総窒素	20	1.4	27	1.7	23	1.1	21	1.1
総リン	2.3	1.6	2.8	1.3	2.0	1.5	2.2	1.6
pH	7.2	7.4	7.2	7.4	7.2	7.3	7.2	7.4

(単位：mg/L)

② 久保田浄化センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地
敷 地 面 積	13,755.00㎡
建 設 年 度	平成11年～13年度(第1期) 平成18年～19年度(第2期)
建 設 事 業 費	1,288,611千円
計画汚水処理能力	2,200㎥/日
処 理 方 式	オキシデーションデイチ法
運 転 開 始	平成13年12月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量	㎥/日	2,331.0	3,778.0	2,274.0	4,014.0	2,182.0	2,140.0
平均処理水量	㎥/日	987.9	993.0	1,025.1	997.8	974.9	988.0
年間総処理水量	千㎥	360.6	362.4	374.2	364.2	355.8	360.6
年間有収水量	千㎥	343.4	318.2	355.2	352.3	347.6	343.9
汚泥量	㎥/日	7.4	7.4	7.6	7.5	7.2	7.1
年間汚泥処分量	㎥	2,709.0	2,705.9	2,763.3	2,721.8	2,634.3	2,593.0

〈3〉処理水状況

項目	年度	H30		R1		R2		R3		R4		R5	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B O D	242	242	1.2	228	1.0	229	1.2	228	1.1	226	1.1	198	1.5
S	S	224	2.2	225	1.8	217	2.4	219	2.4	211	2.8	182	3.0
総窒素	32	32	2.0	61	1.8	47	2.2	35	1.6	42	1.3	34	1.3
総リン	7.4	7.4	2.3	6.8	1.7	4.9	2.2	2.4	1.8	4.3	2.3	6.8	2.3
pH	7.6	7.6	7.0	7.6	7.0	7.7	6.9	7.7	7.0	7.5	7.0	7.5	7.0

(単位：mg/L)

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	件数	金額(千円)	1 24	1 25	1 26	0 26	0 26	0 26	0 26	0 26	0 26	0 26
旧東与賀町	融資あっせん		600 14,221	500 14,721	600 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321
	利子補給		0 20	0 20	1 21	0 21	0 21	1 24	0 24	0 24	0 24	0 24
旧久保田町	融資あっせん		411,775	411,775	12,240 424,015	0 424,015	0 424,015	17,339 441,354	6,970 448,324	0 448,324	0 448,324	0 448,324
	利子補給		0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17
旧富士町	融資あっせん		478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738	478,738
	利子補給		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	融資あっせん		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	利子補給		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	融資あっせん		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
	利子補給		0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0

※特定環境保全公共下水道事業の東与賀町を、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

8 使用料収入状況

		(単位：円 消費税含む)	
種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度（令和5年度）	105,398,786	96,672,756	8,726,030
過年度（滞納繰越分）	9,696,797	9,149,047	547,750
合 計	115,095,583	105,821,803	9,273,780

9 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	R1	R2	R3	R4	R5
企業債借入額		31,400	34,800	33,400	9,400	59,100
内 財政融資		31,400	34,800	33,400	9,400	59,100
東与賀町編入分 ※		0	0 △ 2,508,442	0 △ 2,508,442	0	0
内 財政融資		0	0	0 △ 2,310,741	0	0
地方公共団体 金融機構		0	0	0 △ 197,701	0	0
企業債元利償還額		486,437	484,856	251,302	251,844	252,273
内 元 金		379,291	384,878	204,259	208,570	212,547
利 息		107,146	99,978	47,043	43,274	39,726
企業債現在高		5,422,922	5,072,844	2,393,543	2,194,373	2,040,926

※ 特定環境保全公共下水道事業の東与賀町については、令和3年4月1日から公共下水道事業に編入した。

第5章. 下水道編

第 4 節 農業集落排水事業

農 業 集 落 排 水 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期		事 象	供用開始地区
平成	3 年度	農業集落排水事業緊急整備調査	6.2ha（全部）元相応地区
平成	5 年 5 月 11 日	農業集落排水事業検討委員会開催	
	10 月 22 日	佐賀市自治会協議会より要望書提出	
平成	6 年 7 月 4 日	佐賀市農業集落排水事業基本計画決定	
平成	8 年 5 月 10 日	元相応地区事業採択	
	12 月 20 日	佐賀市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例制定	
平成	9 年 11 月 21 日	元相応地区管路布設工事に着手	
平成	11 年 3 月 29 日	元相応地区汚水処理施設建設工事に着手	
	9 月 24 日	佐賀市農業集落排水処理施設条例制定	
平成	12 年 3 月	元相応地区汚水処理施設完成	
	3 月 31 日		
平成	14 年 3 月 29 日	蓮池地区事業採択（平成14年度事業として）	
平成	16 年 10 月	蓮池地区管路布設工事に着手	
平成	18 年 6 月	蓮池地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成	19 年 3 月	富士北部地区汚水処理施設竣工	
	5 月 1 日	12.3ha（一部）富士北部地区	
	7 月 2 日	19.1ha（一部）富士北部地区	
平成	20 年 3 月	蓮池地区汚水処理施設完成	
	4 月 1 日	84.4ha 蓮池、巨勢町の一部	
平成	21 年 1 月	下水道等エリアマップ策定見直しに伴い計画処理区の削減	
平成	22 年 7 月 1 日	使用料改定	
	12 月 28 日	4.8ha（一部）富士北部地区	
平成	24 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
令和	2 年 2 月 27 日	佐賀市低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 機能診断調査及び最適整備構想策定	
令和	3 年 3 月 4 日	機能強化事業 事業計画（富士北部・蓮池地区）承認	
	3 月 30 日	地域再生計画（水と笑顔の好じゅんかん計画）認定	
令和	3 年 12 月 27 日	計画策定等事業 事業採択 （上小副川地区、下新ヶ江地区、久富地区、江戸地区、佐賀地区）	
令和	4 年 3 月 15 日	機能強化事業 事業計画（藤瀬地区、杉山地区、合瀬地区、 市川地区、鎌原地区、上小副川地区）承認	

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 5 月 11 日	農業集落排水事業地元懇談会	(一部) 諸富北部地区
5 月 20 日	事業実施同意書の徴収	
8 月 29 日	北部地区建設推進委員会発足（委員15名）	
平成 9 年 4 月 1 日	諸富北部地区事業採択	
平成 10 年 3 月 25 日	諸富町農業集落排水施設整備事業分担金徴収条例制定	
4 月 25 日	管路布設工事着手	
平成 11 年 3 月 6 日	諸富北部地区処理施設工事着手	
9 月 22 日	諸富町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例制定	
平成 12 年 2 月 10 日	諸富北部地区処理施設完成	
3 月 26 日		
3 月 27 日	宅地内排水設備改造資金利子助成補助金交付に関する条例制定	
4 月 1 日	諸富北部地区農業集落排水施設維持管理組合設立	
10 月 23 日	諸富北部地区小型合併処理浄化槽工事着手（農業集落排水事業として）	
平成 13 年 3 月 1 日		(一部) 諸富北部地区

③ 旧富士町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始 富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画(全体計画)策定	
平成 5 年 4 月 1 日	無津呂地区事業採択	
平成 6 年 3 月	無津呂地区管路工事に着手	
6 月 23 日	藤瀬地区事業採択	
平成 7 年 2 月	藤瀬地区管路工事に着手	
3 月 20 日	富士町農業集落排水処理施設の設置、管理及び使用料等に関する条例制定 富士町農業集落排水処理施設事業分担金徴収条例制定	
4 月	無津呂地区汚水処理施設建設工事に着手	
4 月 3 日	杉山、合瀬地区事業採択	
平成 8 年 2 月	合瀬地区管路工事に着手	
3 月	杉山地区管路工事に着手	
5 月 10 日	市川地区事業採択	
平成 9 年 3 月	市川地区管路工事に着手	
4 月 1 日	無津呂地区汚水処理施設完成 鎌原地区事業採択	
5 月 10 日		8.0ha (一部)無津呂地区
6 月	杉山地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 10 年 3 月	鎌原地区管路工事に着手	
6 月 12 日	上小副川地区事業採択	
平成 11 年 3 月	杉山地区汚水処理施設竣工 市川地区汚水処理施設建設工事に着手	
3 月 26 日		5.1ha (全部)杉山地区
3 月 30 日		16.5ha (一部)無津呂地区
4 月 1 日	合瀬地区汚水処理施設竣工	
4 月 5 日		9.3ha (全部)合瀬地区
6 月	藤瀬地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 12 年 3 月	鎌原地区汚水処理施設建設工事に着手	
3 月 24 日		15.5ha (一部)無津呂地区
4 月 1 日	鎌原地区汚水処理施設竣工	
8 月	市川地区汚水処理施設竣工	
8 月 25 日		12.6ha (一部)市川地区
平成 13 年 3 月 31 日	藤瀬地区汚水処理施設竣工 上小副川地区汚水処理施設竣工	
4 月 1 日		(一部)市川地区 4.8ha (全部)鎌原地区 15.5ha (一部)藤瀬地区 7.4ha (全部)上小副川地区
平成 14 年 3 月 28 日		
3 月 29 日	富士北部地区事業採択(平成14年度事業として)	
平成 16 年 4 月 23 日		20.2ha (一部)藤瀬地区

④ 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年	事業採択申請書作成	大授地区
8 月	先進地視察(鳥栖市飯田地区、東脊振村前川地区、横田地区)	
平成 8 年 5 月	事業新規採択を受ける	
7 月	地区説明会、処理場基本計画	
9 月	管路施設全体設計委託	
平成 9 年 2 月	公共枹説明会	
9 月	処理場用地交渉	
10 月	管渠布設工事着手、工事説明会	
平成 10 年 1 月	処理場用地取得	
3 月	先進地視察(三田川町箱川地区)	
9 月	処理場建設工事着手	
平成 11 年 9 月	農排条例制定	
平成 12 年 3 月	事業計画変更認可	
6 月 1 日	処理場機能調整工事	
	8.3ha	

⑤ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	下新ヶ江地区
平成 6 年 3 月 1 日	下新ヶ江地区採択申請	
6 月 23 日	下新ヶ江地区事業採択	
9 月	農業集落排水分担金徴収条例制定	
平成 7 年 1 月	下新ヶ江地区着工	
平成 8 年 2 月	久富地区採択申請	
5 月 10 日	久富地区事業採択	
平成 9 年 1 月	久富地区着工	
9 月	設置及び管理に関する条例制定	
平成 10 年 2 月	江戸地区採択申請	
4 月 8 日	江戸地区事業採択	
10 月 28 日		
平成 11 年 3 月	江戸地区着工	
	下新ヶ江地区事業完了	
平成 12 年 4 月 1 日		25.9ha 久富地区
平成 13 年 3 月	久富地区事業完了	10.0ha 江戸地区
平成 14 年 4 月 1 日		
平成 15 年 3 月	江戸地区事業完了	
10 月 14 日	久富地区高度処理実証実験事業実施申請	
10 月 23 日	久富地区高度処理実証実験事業採択	
平成 18 年 7 月	久富地区高度処理実証実験事業完了	

2 基本計画と事業計画

本市の農業集落排水事業は、旧佐賀市については、平成14年度策定の佐賀市下水道等エリアマップにより計14地区が定められ、旧富士町は計8地区、旧諸富町は1地区、旧東与賀町は1地区、旧久保田町は3地区が当該事業地区として定められていたが、平成20年度の佐賀市下水道等エリアマップ見直しに伴い、旧佐賀市の地区を2地区に削減した。

(基本計画の概要)

処 理 区 名	計画面積 (ha)	計画戸数 (戸)	計画処理人口 (人)	事業採択年度	供用開始年度	備考
旧 元 相 心	6.2	54	240	平成 8年度	平成11年度	
佐 蓮 池	84.4	776	2,680	平成14年度	平成20年度	
小 計	90.6	830	2,920			
旧 諸 富 北 部	12.5	110	420	平成 9年度	平成11年度	
小 計	12.5	110	420			
無 津 呂	40.0	197	790	平成 5年度	平成 9年度	
藤 瀬	35.7	191	780	平成 6年度	平成13年度	
杉 山	5.1	41	200	平成 7年度	平成10年度	
合 瀬	9.3	44	190	平成 7年度	平成11年度	
市 川	12.6	84	470	平成 8年度	平成12年度	
鎌 原	4.8	28	110	平成 9年度	平成13年度	
上 小 副 川	7.4	44	170	平成10年度	平成13年度	
富 士 北 部	36.2	201	780	平成14年度	平成19年度	
小 計	151.1	830	3,490			
旧 大 授	8.3	53	250	平成 8年度	平成12年度	
小 計	8.3	53	250			
旧 下 新 ヶ 江	25.9	361	2,790	平成 6年度	平成10年度	
久 富	59.5	479	2,920	平成 8年度	平成12年度	
江 保 戸	10.0	87	380	平成 9年度	平成14年度	
小 計	95.4	927	6,090			
合 計	357.9	2,750	13,170			

3 整備状況

	年度	区分	汚水布設管路延長 (m)			人孔 (基)			汚水ます (箇所)		
			補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
旧 佐 賀 市	H10		677.5	26.1	703.6	19	1	20	31	2	33
	H11		0.0	105.5	105.5	0	2	2	0	2	2
	*H12～15は、管路等の布設は行っていない。										
	H16		1,665.5	51.5	1,717.0	49	4	53	96	4	100
	H17		2,418.2	270.7	2,688.9	69	12	81	120	9	129
	H18		6,785.6	550.1	7,335.7	201	26	227	216	14	230
	H19		5,566.0	1,535.5	7,101.5	149	53	202	162	36	198
	H20		0.0	50.0	50.0	0	1	1	0	1	1
	H24		0.0	17.5	17.5	0	3	3	0	5	5
	H26		0.0	36.8	36.8	0	1	1	0	1	1
	H27		0.0	170.0	170.0	0	9	9	0	27	27
	H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H29		0.0	24.5	24.5	0	3	3	0	5	5
	R1		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	4	4
旧 諸 富 町	*R2は、管路等の布設は行っていない。										
	R3		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	2	2
	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	R5		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	計		17,112.8	2,838.2	19,951.0	487	115	602	625	119	744
	H10		2,395.7	168.9	2,564.6	63	6	69	105	4	109
	*H11～24は、管路等の布設は行っていない。(H11はマンホールポンプのみ設置)										
	H25		0.0	67.7	67.7	0	3	3	0	7	7
	*H26～R1は、管路等の布設は行っていない。										
	R2		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
旧 富 士 町	R3		0.0	25.8	25.8	0	2	2	0	2	2
	R4		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	R5		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	計		2,395.7	262.4	2,658.1	63	11	74	105	14	119
	富士北部以外の累計 ⇒										
	H14		1,250.9	205.6	1,456.5	60	20	80	14	6	604
	H15		5,027.2	1,179.8	6,207.0	177	83	260	52	29	81
	H16		2,551.4	712.1	3,263.5	73	42	115	33	15	48
	H17		376.1	178.2	554.3	6	5	11	1	1	2
	H18		720.7	31.5	752.2	2	2	4	0	0	0
	H19		194.6	71.9	266.5	0	5	5	2	5	7
	H20		* H21へ繰越しのため実績なし								

年度	区分	汚水布設管路延長(m)			人孔(基)			汚水ます(箇所)		
		補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
旧富士町	H21	487.5	15.9	503.4	12	1	13	3	1	4
	H24	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H25	0.0	66.0	66.0	0	3	3	0	3	3
	H26	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	H27	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H28	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H29	0.0	9.2	9.2	0	2	2	0	1	1
	*H30～R1は、管路等の布設は行っていない。									
	R2	0.0	52.7	52.7	0	2	2	0	0	0
	R3	0.0	20.9	20.9	0	1	1	0	1	1
旧東与賀町	R4	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	R5	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	計	-	-	58,185.2	-	-	2,361	-	-	778
	H9～11	2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
	*H12～は、管路等の布設は行っていない。									
	計	2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
	H6	321.5	120.4	441.9	11	6	17	13	2	15
	H7	2,323.9	215.2	2,539.1	83	9	92	77	5	82
	H8	2,497.2	260.8	2,758.0	59	9	68	91	5	96
	H9	1,024.1	4,039.6	5,063.7	26	107	133	77	205	282
旧久保田町	H10	1,312.3	6,543.9	7,856.2	30	185	215	61	256	317
	H11	1,539.5	1,412.1	2,951.6	30	23	53	28	18	46
	H12	682.7	633.9	1,316.6	8	15	23	19	2	21
	*H13～H23は、管路等の布設は行っていない。									
	H24	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H25	0.0	53.2	53.2	0	2	2	0	4	4
	H27	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H28	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	H29	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H30	0.0	2.0	2.0	0	2	2	0	2	2
*R1～R2は、管路等の布設は行っていない。										
総計	R3	0.0	66.3	66.3	0	2	2	0	13	13
	R4	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	2	2
	R5	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0
	計	9,701.2	13,347.4	23,048.6	247	360	607	366	520	886
	計	-	-	106,222.4	-	-	3,644	-	-	2,571

4 普及状況

項目 年度	旧佐賀市			旧諸富町			旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）	普及戸数（戸）	水洗化戸数（戸）	水洗化率（％）
H27	882	520	58.96	129	114	88.37	791	632	79.90	46	38	82.61	1,064	857	80.55	2,912	2,161	74.21
H28	884	532	60.18	129	114	88.37	792	639	80.68	46	38	82.61	1,066	869	81.52	2,917	2,192	75.15
H29	887	549	61.89	132	117	88.64	793	643	81.08	46	38	82.61	1,067	873	81.82	2,925	2,220	75.90
H30	890	563	63.26	132	119	90.15	794	648	81.61	46	38	82.61	1,069	882	82.51	2,931	2,250	76.77
R1	893	569	63.72	132	120	90.91	794	649	81.74	46	39	84.78	1,069	888	83.07	2,934	2,265	77.20
R2	895	577	64.47	133	121	90.98	794	652	82.12	46	39	84.78	1,069	893	83.54	2,937	2,282	77.70
R3	896	582	64.96	135	124	91.85	795	655	82.39	46	39	84.78	1,084	904	83.39	2,956	2,304	77.94
R4	898	593	66.04	135	124	91.85	795	655	82.39	46	39	84.78	1,084	913	84.23	2,958	2,324	78.57
R5	899	599	66.63	135	125	92.59	797	658	82.56	46	39	84.78	1,085	917	84.52	2,962	2,338	78.93

※水洗化率＝水洗化戸数／普及戸数

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H30以前	10,697,569	2,726,279	322,851	13,746,699	1,692,800	3,396,271	6,523,500	287,295	1,846,833
R1	0	4,085	350	4,435	0	0	3,800	350	285
R2	0	8,073	364	8,437	0	0	7,700	364	373
R3	6,536	31,432	281	38,249	3,268	0	34,100	609	272
R4	5,350	29,398	598	35,346	2,675	0	29,500	675	2,496
R5	149,714	33,393	81,830	264,937	115,322	0	137,138	355	12,122
計	10,859,169	2,831,010	407,924	14,098,103	1,814,065	3,396,271	6,735,738	289,339	1,862,690

6 污水处理施設

① 元相応地区農業集落排水処理施設（誠水場）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市西与賀町大字高太郎985番地1（元相応）
敷地面積	1,209.00㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	460,000千円
計画污水处理能力	64.8㎥/日
処理方式	JARUS-XⅣ型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成12年3月31日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量（㎥/日）		115	125	164	131	160	115	121
平均処理水量（㎥/日）		48	49	51	52	47	48	49
年間総処理水量（千㎥）		18	18	19	19	17	18	18
年間汚泥処分量（㎥）		62	40	51	41	41	42	41

〈3〉処理水状況

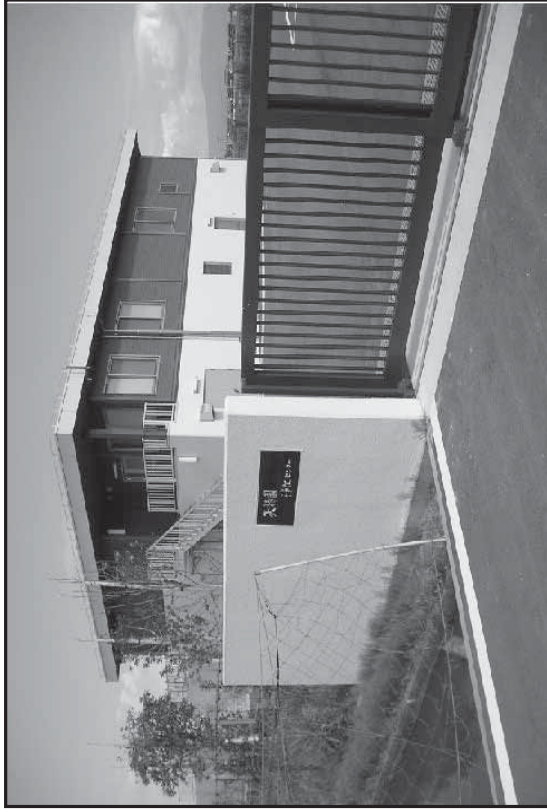
項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
BOD		2.4	0.8	1.0	1.0	1.8	1.8	0.6
SS		—	—	—	—	—	—	—
総窒素		9.9	13.3	14.7	5.1	3.7	4.6	—
総リン		1.5	2.1	1.7	2.0	2.7	1.7	—
pH		6.8	6.8	6.9	6.8	6.8	6.8	—

（単位：mg/L）

② 蓮池地区農業集落排水処理施設（天賜園）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市蓮池町大字見島392番地3, 13, 15
敷地面積	2, 330. 47 m ² (取付道路を除く)
建設年度	平成18年度～平成19年度
建設事業費	417, 364千円
計画汚水処理能力	659m ³ /日
処理方式	JARUS- XIV _c 型 (連続流入間欠ばっ気方式)
運転開始	平成20年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (m ³ /日)		879	977	-	726	2227	1152	1405
平均処理水量 (m ³ /日)		360	380	384	383	421	416	428
年間総処理水量 (千m ³)		132	139	140	140	154	152	157
年間汚泥処分量 (m ³)		77	89	77	68	73	73	74

※R1の処理水量はデータ欠測のため推定値

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	1. 7	1. 3	1. 3	1. 0	0. 7	0. 6	0. 8
S	S	2. 8	2. 0	2. 9	2. 3	2. 0	2. 1	2. 5
総窒素	素	4. 7	6. 2	2. 4	2. 3	3. 8	5. 4	4. 9
総リ	ン	2. 6	2. 2	2. 3	2. 3	2. 4	2. 4	2. 6
p H		6. 7	6. 8	6. 9	6. 9	6. 8	6. 8	6. 8

③ 諸富北部地区農業集落排水処理施設（清流園）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字大堂2285番地3
敷地面積	1,311.00㎡(取付道路を除く)
建設年度	平成9年度～平成12年度
建設事業費	490,000千円
計画汚水処理能力	113㎥/日
処理方式	JARUS- I 96型
運転開始	平成12年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		87	134	156	87	103	100	87
平均処理水量 (㎥/日)		53	72	60	65	67	78	66
年間総処理水量 (千㎥)		19	27	22	24	25	28	24
年間汚泥処分量 (㎥)		83	85	83	83	83	83	83

〈3〉処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D		1.7	4.1	2.0	7.5	1.9	3.6	3.6
S		S	-	-	-	-	-	-
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リソ		-	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

④ 無津呂地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字中原682番地3
敷 地 面 積	1,529.00㎡
建 設 年 度	平成5年度～平成12年度
建 設 事 業 費	1,250,000千円
計画汚水処理能力	211㎥/日
処 理 方 式	JARUS-III96型
運 転 開 始	平成9年5月10日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		284	377	246	328	465	280	385
平均処理水量 (㎥/日)		129	120	114	131	132	124	119
年間総処理水量 (千㎥)		47	44	42	48	48	45	44
年間汚泥処分量 (㎥)		110	110	68	109	90	126	99

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	4.0	4.5	3.9	4.7	3.2	2.7	3.1
S	S	3.0	3.1	2.7	3.3	2.1	2.7	2.9
総窒素	素	22.4	25.6	22.4	20.1	18.0	21.1	16.4
総リ	リ	2.7	2.7	2.7	2.5	2.4	2.5	2.6
p H		7.0	7.1	7.1	7.0	7.1	7.1	6.9

⑤ 藤瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字関屋852番地2
敷 地 面 積	3, 890. 00㎡
建 設 年 度	平成6年度～平成15年度
建 設 事 業 費	1, 370, 000千円
計画汚水処理能力	211㎥/日
処 理 方 式	JARUS-Ⅲ96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		167	321	219	195	291	207	267
平均処理水量 (㎥/日)		87	90	88	98	92	88	89
年間総処理水量 (千㎥)		32	33	32	36	34	32	33
年間汚泥処分量 (㎥)		60	60	48	48	55	54	54

〈3〉処理水状況

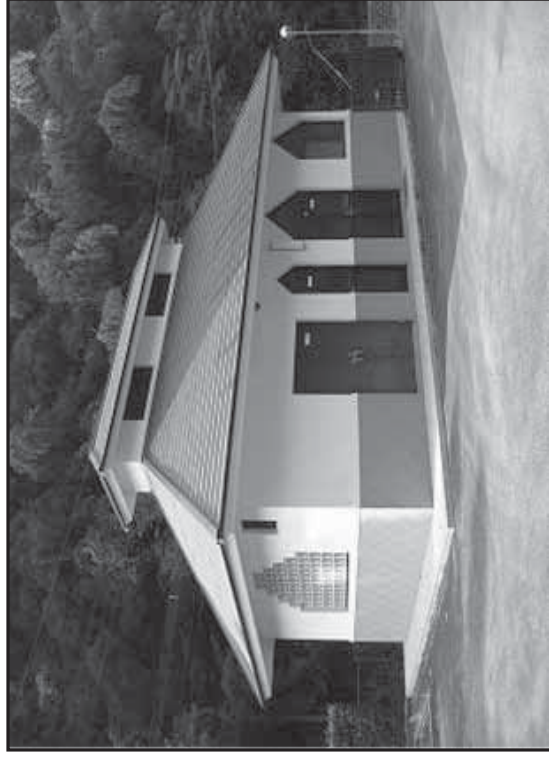
(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	6. 8	11. 8	3. 9	3. 6	5. 9	4. 9	6. 5
S	S	3. 1	1. 9	2. 8	3. 5	3. 8	3. 5	3. 5
総窒素	素	26. 5	25. 3	31. 4	25. 5	27. 4	27. 7	23. 6
総リ	リ	3. 0	2. 8	3. 0	2. 8	3. 0	3. 3	3. 3
p H		7. 1	7. 3	7. 2	7. 2	7. 2	7. 2	7. 1

⑥ 杉山地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字杉山981番地1
敷 地 面 積	2,047.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	270,000千円
計画汚水処理能力	54㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		62	58	55	76	62	57	38
平均処理水量 (㎥/日)		25	28	26	26	27	21	21
年間総処理水量 (千㎥)		9	10	9	10	10	8	8
年間汚泥処分量 (㎥)		68	20	68	20	68	20	39

〈3〉処理水状況

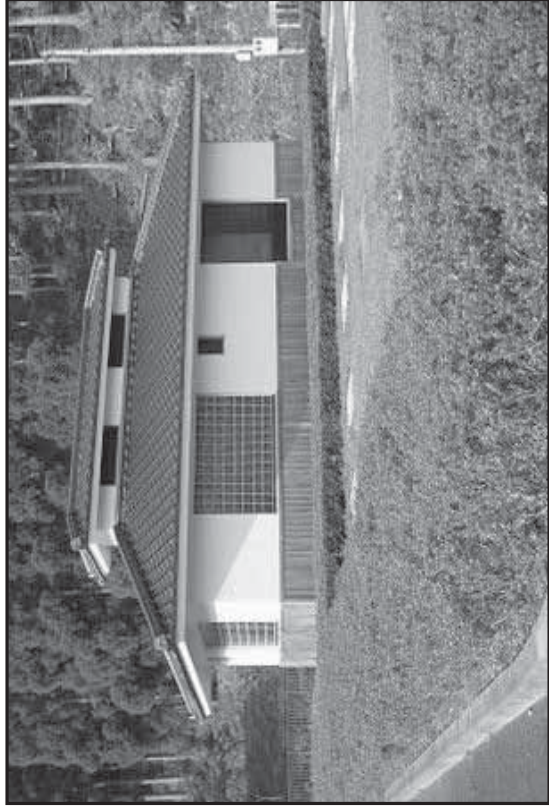
(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	3.8	4.9	5.3	5.9	1.8	15.5	3.5
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リソ	リ	-	-	-	-	-	-	-
p H	p H	-	-	-	-	-	-	-

⑦ 合瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字下合瀬59番地1
敷 地 面 積	1,679.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	51㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年4月5日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		86	92	95	127	158	111	132
平均処理水量 (㎥/日)		53	47	53	71	48	45	48
年間総処理水量 (千㎥)		19	17	19	26	17	16	17
年間汚泥処分量 (㎥)		68	20	68	20	68	20	49

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B	O D	2.7	11.0	3.9	6.7	4.2	1.7	1.7
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リン	ン	-	-	-	-	-	-	-
pH		-	-	-	-	-	-	-

⑧ 市川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字市川1501番地1
敷 地 面 積	1,428.00㎡
建 設 年 度	平成8年度～平成12年度
建 設 事 業 費	640,000千円
計画汚水処理能力	126.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XⅣ型
運 転 開 始	平成12年8月25日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		275	253	273	137	175	203	172
平均処理水量 (㎥/日)		72	71	68	66	58	66	26
年間総処理水量 (千㎥)		26	26	25	24	21	24	22
年間汚泥処分量 (㎥)		130	130	156	110	126	108	108

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	2.7	1.9	6.9	1.9	1.3	0.4	0.5
S	S		-	-	-	-	-	-
総窒素	素		-	-	-	-	-	-
総リソ	リ		-	-	-	-	-	-
p H	p H		-	-	-	-	-	-

⑨ 鎌原地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字鎌原766番地
敷 地 面 積	1,494.00㎡
建 設 年 度	平成9年度～平成12年度
建 設 事 業 費	250,000千円
計画汚水処理能力	29.7 m ³ /日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (m ³ /日)		16	26	21	26	55	30	28
平均処理水量 (m ³ /日)		8	7	7	7	8	8	7
年間総処理水量 (千m ³)		3	3	2	3	3	3	3
年間汚泥処分量 (m ³)		6	50	6	50	6	50	9

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	2.0	6.0	1.4	1.6	5.4	4.0	1.2
S	S	-	-	-	-	-	-	-
総窒素	素	-	-	-	-	-	-	-
総リ	リ	-	-	-	-	-	-	-
p H	p H	-	-	-	-	-	-	-

⑩ 上小副川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字小副川5034番地1
敷 地 面 積	2,894.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成13年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	45.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成14年3月28日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		45	39	46	69	55	71	47
平均処理水量 (㎥/日)		29	24	23	28	27	27	24
年間総処理水量 (千㎥)		11	9	9	10	10	10	9
年間汚泥処分量 (㎥)		10	70	10	70	10	70	44

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D		3.5	1.4	9.8	7.3	0.3	4.8	2.6
S		-	-	-	-	-	-	-
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リン		-	-	-	-	-	-	-
pH		-	-	-	-	-	-	-

〈1〉施設概要

位置	佐賀市富士町大字大野1360番地3
敷地面積	3, 241. 00㎡
建設年度	平成17年度～平成18年度
建設事業費	283, 894千円
計画汚水処理能力	235㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XIV型（連続流入間欠ばっ気方式）
運 転 開 始	平成19年5月1日



〈3〉 処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (m ³ /日)		218	223	194	223	264	345	192
平均処理水量 (m ³ /日)		123	113	115	129	136	130	117
年間総処理水量 (千m ³)		45	41	42	47	50	47	43
年間汚泥処分量 (m ³)		202	100	274	181	188	174	198

年度		H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
項目								
B	O D	1.5	2.0	3.4	4.8	0.8	0.8	0.8
S	S	3.3	5.8	5.6	6.9	4.2	4.4	5.1
総	室 素	3.8	2.7	8.8	3.6	4.0	4.4	2.5
総	リ ヶ	2.2	2.8	2.8	2.6	2.5	2.4	2.9
	pH	6.8	6.9	7.0	6.7	6.7	6.6	6.7

⑫ 大授地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市東与賀町大字田中2291番地
敷地面積	1,179.48㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	295,817千円
計画汚水処理能力	83㎥/日
処理方式	JARUS- I 96型
運転開始	平成12年6月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		59	31	30	49	52	43	39
平均処理水量 (㎥/日)		27	26	27	27	27	26	26
年間総処理水量 (千㎥)		10	10	10	10	10	10	10
年間汚泥処分量 (㎥)		57	57	57	45	57	56	57

〈3〉 処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D		6.4	7.0	5.7	5.8	4.7	3.5	5.7
S		2.5	3.5	1.9	3.8	1.7	3.9	3.1
総窒素		-	-	-	-	-	-	-
総リソ		-	-	-	-	-	-	-
p H		6.9	6.9	6.8	7.1	7.1	7.0	7.0

(単位：mg/L)

⑬ 下新ヶ江地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位置	佐賀市久保田町大字久保田2210番地
敷地面積	2,070.00㎡
建設年度	平成8年度～平成10年度
建設事業費	656,274千円
計画汚水処理能力	754㎥/日
処理方式	JARUS-X I 型
運転開始	平成10年10月28日



〈2〉処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		661	505	1741	454	1509	426	402
平均処理水量 (㎥/日)		208	208	217	217	214	205	204
年間総処理水量 (千㎥)		76	76	79	79	78	75	75
年間汚泥処分量 (㎥)		390	400	400	400	390	406	462

〈3〉処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	1.9	4.7	3.7	1.5	1.8	1.7	1.9
S	S	2.2	5.7	3.8	2.1	1.5	2.2	2.8
総窒素	素	4.6	7.6	3.3	2.4	3.9	2.7	2.9
総リ	リ	2.8	2.7	3.2	2.9	2.6	2.7	3.5
p H		6.6	6.5	6.6	6.7	6.6	6.7	6.6

(単位：mg/L)

⑭ 久富地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久富4066番地1・4067番地
敷 地 面 積	3,964.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成11年度
建 設 事 業 費	775,742千円
計画汚水処理能力	789㎥/日
処 理 方 式	JARUS-X I 96型
運 転 開 始	平成12年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量 (㎥/日)		1,047	854	1,992	814	1,315	809	782
平均処理水量 (㎥/日)		327	326	321	325	322	314	327
年間総処理水量 (千㎥)		119	119	117	119	118	115	120
年間汚泥処分量 (㎥)		1,301	1,268	1,246	1,281	1,245	1,259	1,133

〈3〉 処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B O D	D	1.2	1.7	1.7	1.3	2.0	2.3	2.3
S	S	3.5	1.3	1.3	1.6	2.2	2.3	2.5
総 窒 素	素	2.6	3.4	3.4	2.0	2.7	1.9	2.7
総 リ ッ プ	リ	2.5	2.5	2.5	2.6	2.2	2.4	2.7
p H	p H	6.2	6.8	6.8	6.7	6.8	6.8	6.7

(単位：mg/L)

⑮ 江戸地区農業集落排水処理施設

〈1〉 施設概要

位置	佐賀市久保田町大字江戸1103番地3
敷地面積	1,360.00㎡
建設年度	平成12年度～平成13年度
建設事業費	268,599千円
計画汚水処理能力	103㎥/日
処理方式	JARUS-XIV96型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成14年4月1日



〈2〉 処理状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
最大処理水量（㎥/日）		54	64	74	55	69	50	44
平均処理水量（㎥/日）		29	29	31	28	27	30	27
年間総処理水量（千㎥）		11	11	11	10	10	11	10
年間汚泥処分量（㎥）		80	60	60	60	70	57	48

〈3〉 処理水状況

項目	年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
B	O	D	0.9	1.0	1.1	0.7	0.7	0.6
S		S	-	-	-	-	-	-
総窒素		素	-	-	-	-	-	-
総リソ		ン	-	-	-	-	-	-
pH			-	-	-	-	-	-

（単位：mg/L）

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。

(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目		年度									
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
旧佐賀市	件数	22	022	022	022	022	022	022	022	022	022
	金額(千円)	1,500 13,049	013,049	013,049	013,049	013,049	013,049	013,049	013,049	013,049	013,049
	件数	114	115	318	119	120	020	020	020	020	020
旧諸富町	金額(円)	10,623 261,413	9,996 271,409	34,853 306,262	10,471 316,733	11,984 328,717	0328,717	0328,717	0328,717	0328,717	0328,717
	件数	111	011	011	800	0	0	0	0	0	0
	金額(千円)	600 10,330	010,330	010,330	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130	11,130
利子補給	件数	06	06	06	06	17	07	07	18	08	08
	金額(円)	461,367	461,367	461,367	461,367	472,464	472,464	472,464	479,645	479,645	479,645

上段：単年度
下段：累計

年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
項目	件数	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3
	金額(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
旧東与賀町	件数	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2
	金額(円)	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755	42,755
旧久保田町	件数	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	1 66	0 66	0 66	0 66
	金額(千円)	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	30,401	31,001	31,001	31,001	31,001
	件数	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57
	金額(円)	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455	1,377,455

※旧富士町実績なし

8 使用料収入状況

(単位：円 消費税含む)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度(令和5年度)	81,052,892	77,115,511	3,937,381
過年度(滞納繰越分)	4,549,892	4,105,767	444,125
合 計	85,602,784	81,221,278	4,381,506

9 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	R1	R2	R3	R4	R5
企業債借入額		3,900	7,700	36,300	35,900	141,600
内 財政融資		3,900	7,700	36,300	35,900	141,600
企業債元利償還額		314,355	314,365	314,484	314,693	315,397
内 元 金		249,031	254,229	259,609	265,137	271,034
利 息		65,324	60,136	54,875	49,556	44,363
企業債現在高		3,026,565	2,780,036	2,556,727	2,327,490	2,198,056

第5章. 下水道編

第5節 市営浄化槽事業

市 営 浄 化 槽 事 業

1 事業概要

①概要

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、平成22年4月から事業着手した。

また、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置及び既存合併浄化槽の寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

②分担金

浄化槽の設置に要する費用の一部を浄化槽使用者が負担する。

受益者分担金	5人槽		7人槽		10人槽		11人槽以上	
	120,000円	150,000円	200,000円	標準工事費に係る費用に 0.4を乗じて得た額				

③使用料

保守点検や消毒薬品の補充、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

人槽区分	使用料/月 (税込み)			人槽区分	使用料/月 (税込み)			人槽区分	使用料/月 (税込み)		
	～H26.3	H26.4～ R1.9	R1.10～		～H26.3	H26.4～ R1.9	R1.10～		～H26.3	H26.4～ R1.9	R1.10～
5人槽以下	2,500円	2,571円	2,619円	16～20人槽	9,400円	9,669円	9,848円	36～40人槽	17,400円	17,897円	18,229円
6～7人槽	3,000円	3,086円	3,143円	21～25人槽	12,200円	12,548円	12,780円	41～45人槽	19,000円	19,543円	19,905円
8～10人槽	4,000円	4,114円	4,191円	26～30人槽	14,200円	14,605円	14,876円	46～50人槽	20,600円	21,188円	21,580円
11～15人槽	8,200円	8,434円	8,591円	31～35人槽	15,800円	16,251円	16,552円	51槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める		

2 事業計画

①整備目標数

新規整備対象戸数（基数）約5,900基のうち、事業開始後16年で累計3,600基を整備目標とする。

新規整備対象戸数	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計		摘 要
	2,552	93	2,054	10	349	821	26	5	5,910	H21.3調査時	
新規設置計画	1,554	57	1,251	6	213	500	16	3	3,600	(H22～R7)	

(単位：基)

②寄附受納目標数

帰属対象戸数（基数）約1,900基のうち、事業開始後16年で累計1,600基を寄附受納目標とする。

既存浄化槽戸数	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計		摘 要
	810	33	581	75	141	260	23	2	1,925	H21.3調査時	
寄附受納計画	673	28	483	62	117	216	19	2	1,600	(H22～R7)	

(単位：基)

3 整備状況

① 市設置基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	累計
5 人 槽	94	116	105	118	95	112	107	123	101	121	135	139	91	83	1,540
6 ～ 7 人 槽	122	109	120	102	81	76	61	82	41	52	47	41	37	31	1,002
8 ～ 10 人 槽	9	4	8	14	10	10	10	12	9	7	6	12	4	6	121
11 ～ 20 人 槽	5	6	5	5		9	2	1		1	1		1		36
21 ～ 30 人 槽	2	4	3	1	2	3		4		1	1				21
31 ～ 40 人 槽	2	1	2	2						1	1				9
41 ～ 50 人 槽		1			2		1	3	1	1			1		10
51 人 槽 以上				2											2
年度計	234	241	243	244	190	210	181	225	152	184	191	192	134	120	
累 計	234	475	718	962	1,152	1,362	1,543	1,768	1,920	2,104	2,295	2,487	2,621	2,741	2,741

② 帰属 (寄附) 基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	累計
5 人 槽	41	38	52	11	30	39	9	12	4	4	2	5	2	6	255
6 ～ 7 人 槽	234	176	127	43	61	99	38	14	6	10	8	3	8	5	832
8 ～ 10 人 槽	124	74	50	20	34	59	19	5	6	6		2	1	2	402
11 ～ 20 人 槽		3	1	2		3	1		1		1				12
21 ～ 30 人 槽	2		4	3			1				1				11
31 ～ 40 人 槽			1	1											2
41 ～ 50 人 槽			1												1
51 人 槽 以上															
年度計	401	291	236	80	125	200	68	31	17	20	12	10	11	13	
累 計	401	692	928	1,008	1,133	1,333	1,401	1,432	1,449	1,469	1,481	1,491	1,502	1,515	1,515

③ 市管理基数 (①と②の合計から廃止分を除いた基数)

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	累計
5 人 槽	135	154	157	129	125	151	116	135	105	125	136	142	92	89	1,791
6 ～ 7 人 槽	356	285	247	145	142	175	99	96	47	62	55	44	44	36	1,833
8 ～ 10 人 槽	133	77	58	34	44	68	29	17	15	13	6	14	5	8	521
11 ～ 20 人 槽	5	9	6	7		12	3	1	1	1	2		1		48
21 ～ 30 人 槽	4	4	7	4	2	2	1	4		1	2			-1	30
31 ～ 40 人 槽	2	1	3	3						1	1				11
41 ～ 50 人 槽		1	1		2		1	3	1	1			1		11
51 人 槽 以上				2											2
年度計	635	531	479	324	315	408	249	256	169	204	202	200	143	132	
累 計	635	1,166	1,645	1,969	2,284	2,692	2,941	3,197	3,366	3,570	3,772	3,972	4,115	4,247	4,247

4 普及状況

年度	年	度	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
① 行政区域内人口（人）			234,152	233,341	232,629	231,896	230,970	229,433	228,553	227,066
② 浄化槽区域内人口（人）			24,536	24,288	24,083	22,171	22,260	22,072	22,260	21,990
市営浄化槽人口（人）	③市設置分		634	725	503	597	596	626	475	360
	④帰属分		238	97	41	39	33	42	48	42
	⑤単年度		872	822	544	636	629	668	523	402
	⑥累計		10,545	11,367	11,911	12,547	13,176	13,844	14,367	14,769
普及率（%）	⑦行政区域当たり		4.50	4.87	5.12	5.41	5.70	6.03	6.29	6.50
	⑧浄化槽区域当たり		42.98	46.80	49.46	56.59	59.19	62.72	64.54	67.16

$$\textcircled{7}=\textcircled{6}\div\textcircled{1} \quad \textcircled{8}=\textcircled{6}\div\textcircled{2}$$

5 建設事業投資状況

（単位：千円）

区分 年度	建設事業費			財源内訳				
	補助対象 単（工事関連）	単 （その他）	独 （その他）	計	国庫補助金	県補助金	補助金	企業 業 債 分
H30以前	1,590,727	60,898	90,990	1,742,615	649,100	0	0	766,500
R1	158,217	2,134	16,344	176,695	34,700	0	0	107,100
R2	171,912	2,664	14,446	189,022	36,154	0	0	118,600
R3	173,146	2,947	16,426	192,519	73,333	0	0	83,900
R4	130,809	10,931	9,191	150,931	70,000	0	0	44,500
R5	117,533	7,188	14,231	138,952	51,476	0	0	57,200
計	2,342,344	86,762	161,628	2,590,734	914,763	0	0	1,177,800

6 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または既存単独処理浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または既存単独処理浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を
上記の600千円に加算する。(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
- 利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	件数		0 6	0 6	1 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7	0 7
融 資 あっせん	金額 (千円)		4,200	4,200	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800
	件数		2 3	1 4	0 4	1 5	0 5	0 5	1 6	0 6	0 6	0 6
利子補給	金額 (円)		44,892 68,423	25,046 93,469	93,469	45,552 139,021	139,021	139,021	14,366 153,387	153,387	153,387	153,387

7 使用料収入状況

(単位：円 消費税含む)

種別	調定額	収入済額	収入未済額
現年度 (令和5年度)	161,771,908	137,296,839	24,475,069
過年度 (滞納繰越分)	25,494,434	23,593,464	1,900,970
合 計	187,266,342	160,890,303	26,376,039

8 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	R1	R2	R3	R4	R5
企業債借入額		107,100	118,600	83,900	44,500	57,200
内	財政融資	107,100	118,600	83,900	44,500	57,200
訳	その他金融機関	0	0	0	0	0
企業債元利償還額		25,649	30,632	37,441	45,250	49,035
内	元金	17,562	22,566	29,187	36,793	40,380
訳	利息	8,087	8,066	8,254	8,457	8,655
企業債現在高		839,955	935,989	990,702	998,409	1,015,229

第5章. 下水道編

第6節 資 料

1 下水道事業の業務状況（まとめ）

項目	単位	R4		前年度 対比	R5		前年度 対比
住民基本台帳登録者数	人	228,553		99.62	227,066		99.35
行政区域内戸数	戸	103,284		100.89	103,966		100.66
行政区域内人口	人	228,553		99.62	227,066		99.35
処理区域内人口	人	198,205		99.81	197,091		99.44
		公 共	185,754	99.89	公 共	184,851	99.51
		特 環	5,860	98.64	特 環	5,759	98.28
		農 集	6,591	98.87	農 集	6,481	98.33
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
普及世帯数	戸	83,610		100.72	84,085		100.57
		公 共	74,543	100.62	公 共	74,894	100.47
		特 環	2,500	100.16	特 環	2,505	100.20
		農 集	2,702	100.07	農 集	2,703	100.04
		浄化槽	3,865	103.65	浄化槽	3,983	103.05
水洗化人口	人	196,328		100.06	195,650		99.65
		公 共	171,591	99.81	公 共	170,628	99.44
		特 環	5,301	99.51	特 環	5,234	98.74
		農 集	5,069	99.24	農 集	5,019	99.01
		浄化槽	14,367	103.59	浄化槽	14,769	102.80
水洗化世帯	戸	77,571		101.16	78,356		101.01
		公 共	69,414	101.04	公 共	70,058	100.93
		特 環	2,166	101.03	特 環	2,179	100.60
		農 集	2,126	100.81	農 集	2,136	100.47
		浄化槽	3,865	103.65	浄化槽	3,983	103.05
世帯水洗化率	%	92.78		100.44	93.19		100.44
		公 共	93.12	100.42	公 共	93.54	100.45
		特 環	86.64	100.86	特 環	86.99	100.40
		農 集	78.68	100.73	農 集	79.02	100.43
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
全体計画面積	ha	5,134.50		100.01	5,134.50		100.00
		公 共	4,555.70	100.01	公 共	4,555.70	100.00
		特 環	220.90	100.00	特 環	220.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
認可計画面積	ha	5,108.00		100.01	5,108.00		100.00
		公 共	4,529.20	100.01	公 共	4,529.20	100.00
		特 環	220.90	100.00	特 環	220.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-

項目	単位	R4		前年度 対比	R5		前年度 対比
整備面積	ha	5,031.48		100.25	5,040.41		100.18
		公 共	4,456.02	100.28	公 共	4,464.73	100.20
		特 環	217.56	100.00	特 環	217.78	100.10
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
供用開始面積	ha	4,843.66		100.18	4,851.00		100.15
		公 共	4,273.12	100.20	公 共	4,280.46	100.17
		特 環	212.64	100.01	特 環	212.64	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
整備率	%	94.82		100.17	94.97		100.15
		公 共	94.35	100.20	公 共	94.51	100.17
		特 環	96.26	100.01	特 環	96.26	100.00
		農 集	100.00	100.00	農 集	100.00	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
水洗化戸数	戸	84,385		101.16	85,233		101.00
		公 共	75,618	101.04	公 共	76,304	100.91
		特 環	2,328	101.09	特 環	2,344	100.69
		農 集	2,324	100.87	農 集	2,338	100.60
		浄化槽	4,115	103.60	浄化槽	4,247	103.21
処理水量	m³	22,785,074		97.78	23,804,806		104.48
		公 共	20,307,830	97.46	公 共	21,292,650	104.85
		特 環	608,606	95.98	特 環	609,299	100.11
		農 集	594,323	98.27	農 集	589,945	99.26
		浄化槽	1,274,315	104.00	浄化槽	1,312,912	103.03
有収水量	m³	20,005,939		100.47	19,978,946		99.87
		公 共	17,733,136	100.29	公 共	17,674,678	99.67
		特 環	534,805	99.33	特 環	531,271	99.34
		農 集	463,683	99.43	農 集	460,085	99.22
		浄化槽	1,274,315	104.00	浄化槽	1,312,912	103.03
有収率	%	87.80		102.75	83.93		95.59
		公 共	87.32	102.90	公 共	83.01	95.06
		特 環	87.87	103.49	特 環	87.19	99.23
		農 集	78.02	101.19	農 集	77.99	99.96
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
調定額	円	3,802,563,766		100.77	3,798,062,477		99.88
		公 共	3,458,361,572	100.70	公 共	3,449,838,891	99.75
		特 環	105,760,683	99.51	特 環	105,398,786	99.66
		農 集	81,463,627	99.39	農 集	81,052,892	99.50
		浄化槽	156,977,884	103.98	浄化槽	161,771,908	103.05

2 広報活動

(1) デザインマンホール蓋

① 「ロマンシング佐賀 2020」マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2020』の第4弾として、令和2年10月29日に佐賀市のまちなかの歩道7か所に設置されました。

このデザインマンホールは、佐賀とサガシリーズの長年のつながりを祝すとともに、両者の絆をより強いものとするべく、スクウェア・エニックス社のサガチームから佐賀市上下水道局に寄贈されました。

ポルカ・リン・ウッド (佐賀駅南口) 	アルベルト (唐人まちかど広場) 	アセルス (佐賀城公園) 	ギュスターヴ (呉服元町) 
ウルピナ (白山名店街入口) 	カタリナ (わいわい！！コンテナ2) 	最終皇帝 (バルーンミュージアム前) 	

② 「アマビエすくすくくん」マンホール

若楠小学校の児童が描いた楠の木のキャラクター「すくすくくん」に、疫病退散を祈願して「アマビエ」を合体させたオリジナルデザインの「アマビエすくすくくん」マンホールが、若楠校区まちづくり協議会により寄贈され、令和3年3月1日に若楠小学校内に設置しました。

このマンホールには児童から募集した元気になれるメッセージ「若楠っ子 みんな元気 笑顔 仲良し！！」が書かれています。



③ 「シシリアンナちゃん」マンホール

佐賀市のご当地グルメ「シシリアンライス」のキャラクター「シシリアンナちゃん」をデザインしたマンホールが令和3年4月2日に佐賀市役所東側の歩道に設置されました。



④ 「ゾンビランドサガ」マンホール

佐賀県を舞台にしたTVアニメ『ゾンビランドサガ』のオリジナル描き下ろしデザインマンホールを、令和3年4月22日より順次設置を開始し、5月26日に全4カ所の設置が完了しました。

本デザインマンホール蓋は、TVアニメ『ゾンビランドサガ』の続篇となる『ゾンビランドサガ リベンジ』の放送・配信開始を記念して、製作委員会より寄贈されました。佐賀市には、「フランシュシュ」のメンバーである源さくら、二階堂サキ、ゆうぎり、星川リリィが、それぞれ縁のある市内各所を巡っているイラストが描かれています。

源さくら (中央通り 唐人プラザビル付近) 	ゆうぎり (Cygames 佐賀ビル付近) 	星川リリィ (656 広場前) 	二階堂サキ (佐賀城内 鯨の門付近) 
--	--	---	---

⑤ 「ロマンシング佐賀 2021」マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズとの連携企画『ロマンシング佐賀 2021』にて「サガ風呂」と題して、佐賀県の温泉地である武雄、嬉野、古湯温泉とコラボしました。

その企画の一環として令和3年11月8日、富士町古湯温泉街にデザインマンホールが設置されました。

ミーティア (富士支所北西里道) 	コーデリア (富士支所前) 	ジニー・ナイツ (古湯温泉山水前) 
グスタフ (古湯温泉街) 	ウィル・ナイツ (古湯温泉街入口) 	

⑥ 「ポケモン」マンホール

ゲームソフト『ポケットモンスター』シリーズに登場するキャラクターの「ポケモン」を下水道マンホール蓋に描いた『ポケふた』が、株式会社ポケモン様より寄贈されることになり、令和4年5月14日に佐賀県内で初めて設置されました。

ニャース (くすかぜ広場・ARKS) 	ニャース (アローラのすがた) (大隈重信記念館入口) 	ニャース (ガラルのすがた) (佐賀県庁南東) 
---	--	--

⑦ 「ロマンシング佐賀 2022」 マンホール

人気ゲーム「サガ」シリーズと「佐賀県」の連携企画『ロマンシング佐賀 2022』の一環にて、令和4年10月8日にサンライズストリート、サンライズパーク前の歩道3か所に新たなデザインマンホールが設置されました。

クロードニア (SAGA サンライズパーク) 	ビューネイ (SAGA アリーナ前交差点) 	イスカンダール (サンライズストリート) 
--	---	--

(2) マンホールカード

マンホールカードは、下水道広報プラットフォーム（GKP）企画監修で、全国各地の様々なデザイン性にあふれたマンホールの蓋を紹介する取組みです。

佐賀市では、現在2種類のマンホールカードを配布しており、佐賀市下水浄化センターでは平成28年8月から、佐賀工房 バルーンミュージアム店では令和3年4月より配布を始めています。

マンホールカード		発行年月日	配布場所	配布時間
 	第02弾	2016/08/01	佐賀市下水浄化センター 東よか干潟ビクターセンター「ひがさす」	【平日のみ】 8:30~17:15 (年末年始を除く) 【土日祝日】 9:00~17:00 (年末年始を除く)

	第 14 弾	2021/04/25	佐賀工房 パレオンミュージアム店	10:00~17:00 ただし、年末年始はお休み
---	--------	------------	------------------	-----------------------------



また、令和 6 年 1 月には、県内初の取り組みとして、「マンホールカードお守り」の配布を行いました。マンホールの蓋は、形が「○（マル）い」、傾けても「落ちない」、歩いても滑りづらい加工で「滑らない」といった、受験生にとって縁起のいい言葉にあふれています。

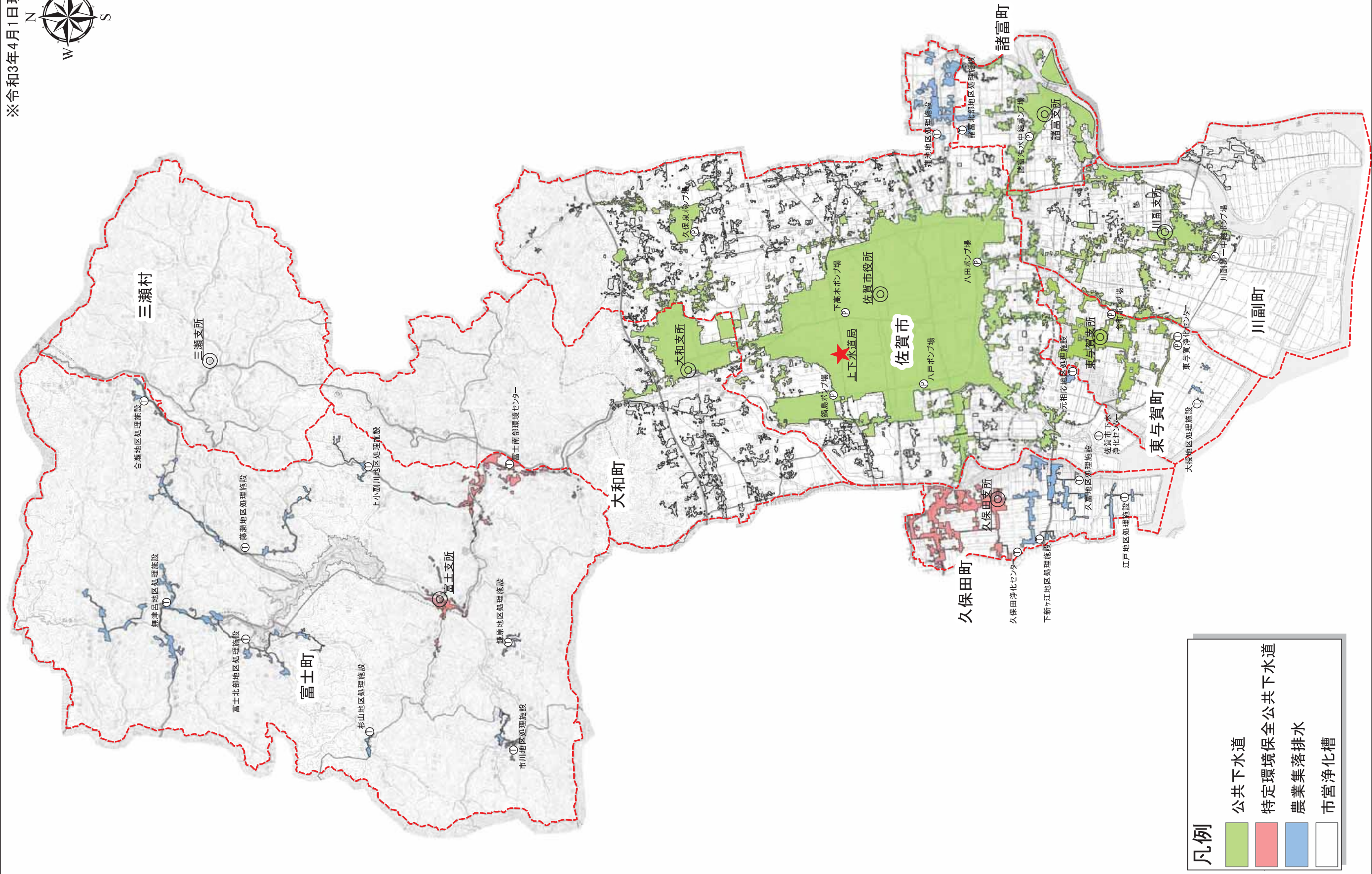
佐賀市上下水道局では、オリジナルのお守り袋に入れたマンホールカード 1,000 枚を準備し、受験生や保護者の方々などにお配りしました。



(学問運向上の神様が祀られている「乙文殊宮」(大和町)にて合格を祈願しました)

佐賀市下水道等エリアマップ

※令和3年4月1日現在



令和5年度

佐賀市上下水道事業統計年報

編 集 佐賀市上下水道局 水循環部 総務課

〒849-8558 佐賀市若宮三丁目6番60号

TEL (0952) 33-1330

FAX (0952) 33-1315

E-mail suisomu@city.saga.lg.jp

URL <https://www.water.saga.saga.jp>

